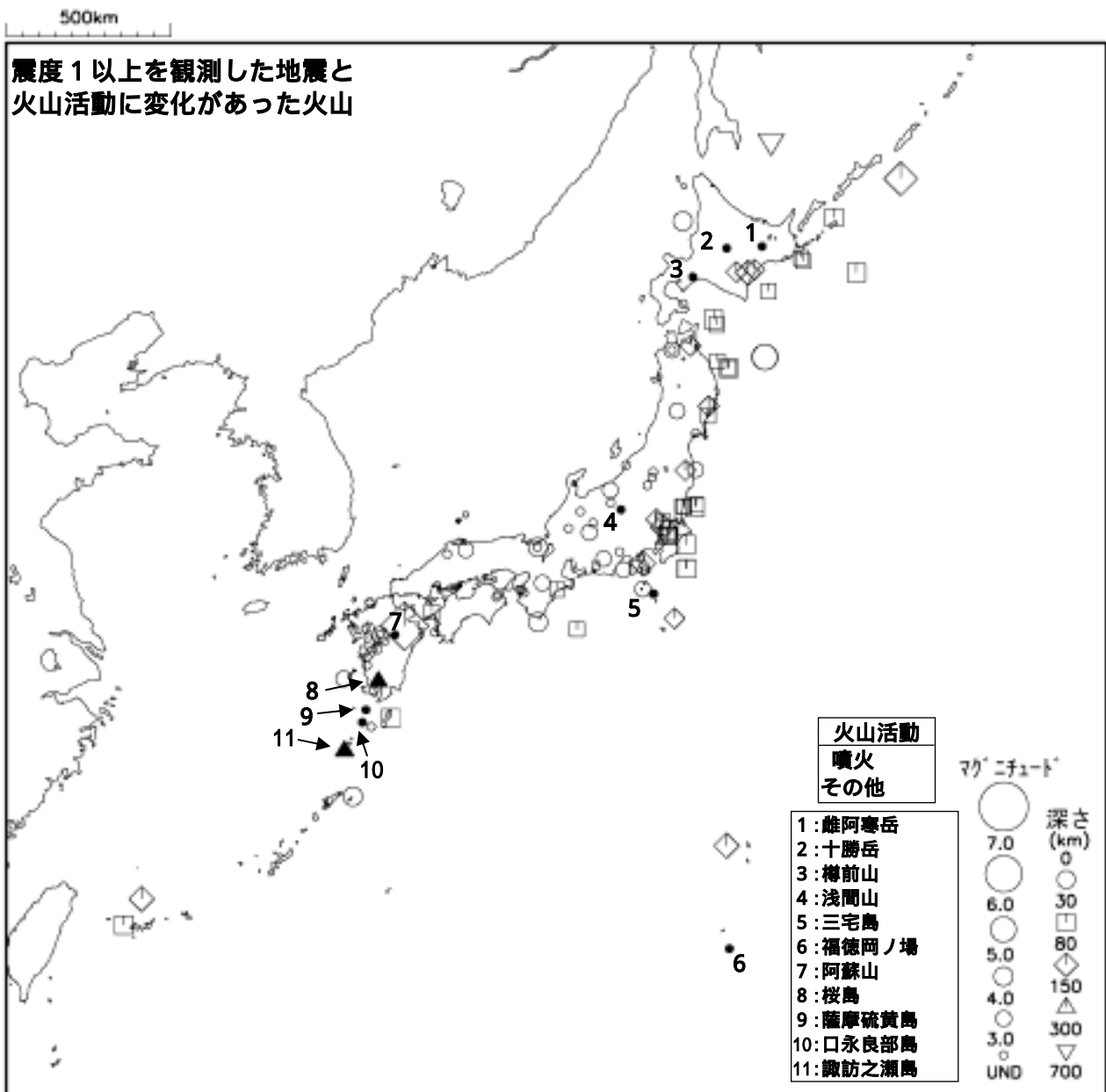


# 平成 18 年 6 月 地震・火山月報（防災編）

## Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

June 2006



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

## 利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所\*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関\*\*から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注\* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、鳥根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注\*\* 平成 18 年 6 月末現在：国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人海洋研究開発機構、独立行政法人産業技術総合研究所、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び横浜市。

### 本書利用上の注意

#### ・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード Depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中の地震数を表す（通常図の右肩上に示してある）

#### ・発震機構解の図中の語句について

NP1：節面 1

NP2：節面 2

STR：走向（°：北から時計周り）

DIP：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

SLIP：すべり角（°：断層の走向から断層面に沿って反時計周り）

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

AZM：方位角（°：北から時計周り）

PLG：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

Mw：モーメントマグニチュード

Mo：地震モーメント（単位：Nm[ニュートン・メートル]）

#### ・M - T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

#### ・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用するものを用いる。情報発表時と異なる震央地名を用いた場合は、「異なる震央地名[情報発表時に使用する震央地名]」と併記した。

#### ・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）」、「地震年報（CD-ROM）」を参照のこと。

#### ・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）」、「火山報告（CD-ROM）」を参照のこと。

#### ・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成にあたっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 25000（地図画像）』、『数値地図 50000（地図画像）』、『数値地図 10m メッシュ（火山標高）』、『数値地図 50m メッシュ（標高）』、『数値地図 250m メッシュ（標高）』を使用したものである（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT(Generic Mapping Tool[Wessel, P., and W.H.F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998]) を使用した。

# 日本及びその周辺で発生した主な地震

表 1

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M H S T (注 3)	最大震度・被害状況等（注 4）	掲載 ページ
1	6 3 00 48	福井県嶺南地方	4.1	.....	3：福井県 おおい町名田庄久坂*	8
2	6 12 05 01	大分県西部	6.2	M H S .	5弱：愛媛県 八幡浜市保内町* など 3県 6地点	14
3	6 13 11 40	十勝支庁中部	4.7	.. S .	4：北海道 浦幌町桜町* など 1道 2地点	5
4	6 20 06 47	千葉県北西部	4.6	.....	3：神奈川県 横浜神奈川区神大寺* など 1都 2県 10地点	9
5	6 24 23 10	長野県南部	3.9	.. S .	4：長野県 王滝村役場*	10
6	6 28 09 40	千葉県北西部	4.1	.....	3：栃木県 茂木町小井戸*	11

注 1) 主な地震とは、M6.0 以上、震度 4 以上、内陸 M4.0 以上かつ震度 3、海域 M5.0 以上かつ震度 3、その他注目した地震を指す。

注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

注 3) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

注 4) 最大震度の観測点名にある \* 印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

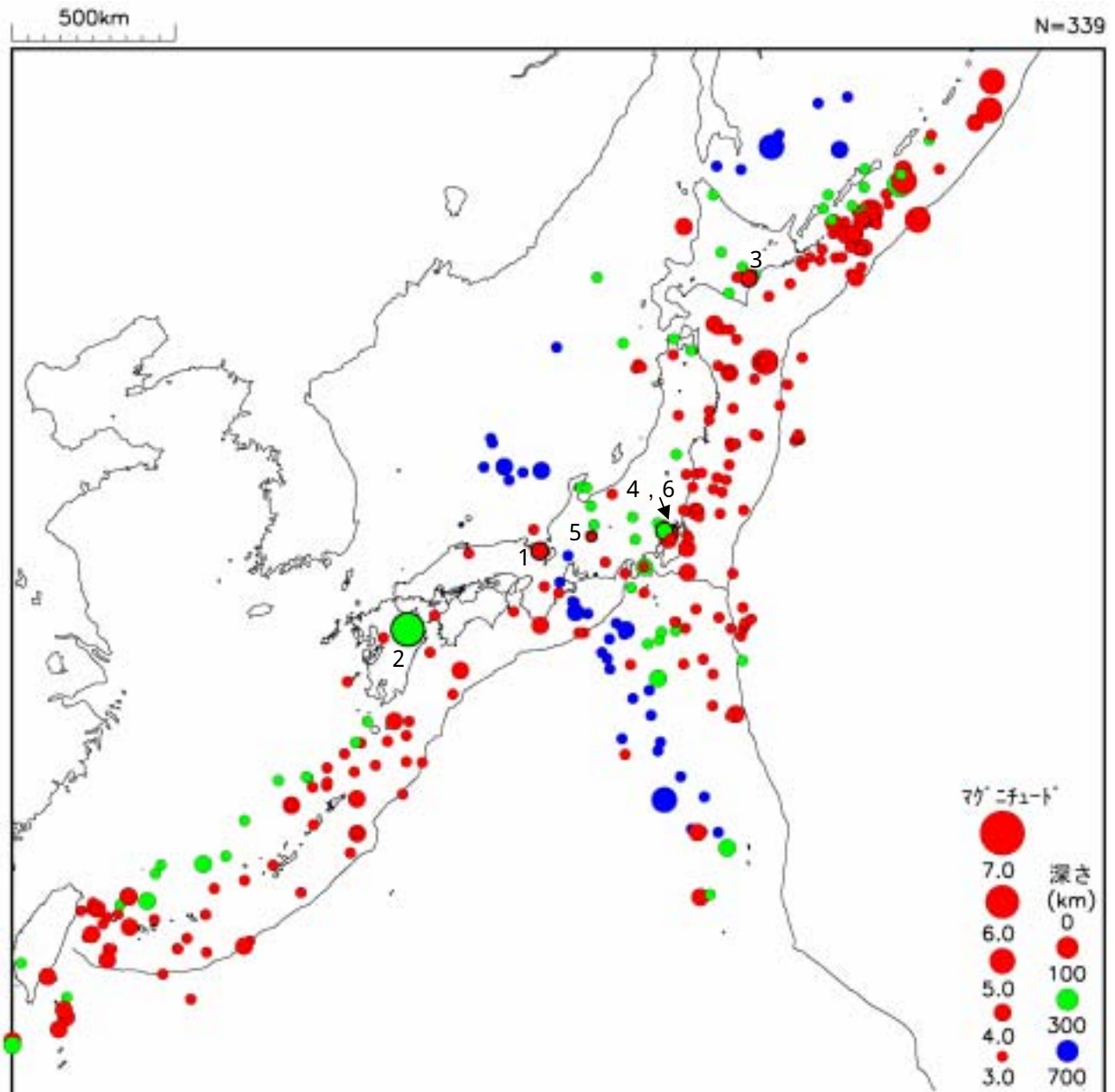
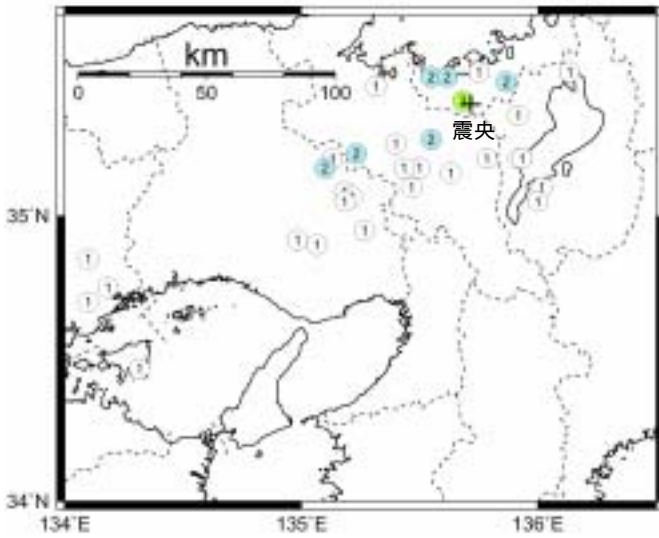


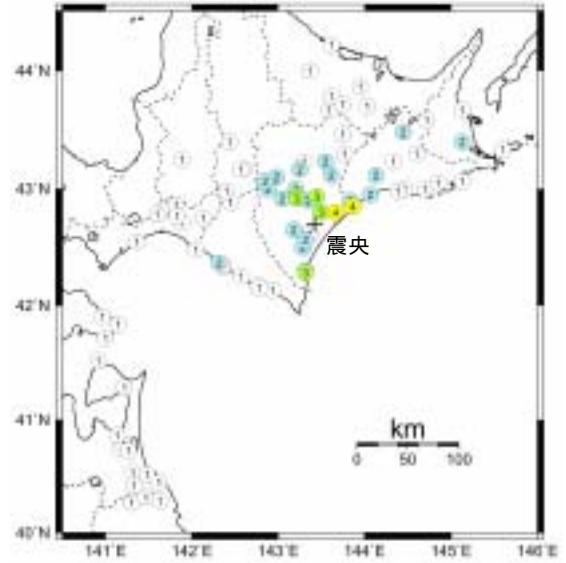
図 1 2006 年 6 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図  
( 図中の数字は表 1 の番号に対応する )

図 2 各観測点の震度分布図（数字は表 1，図 1 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

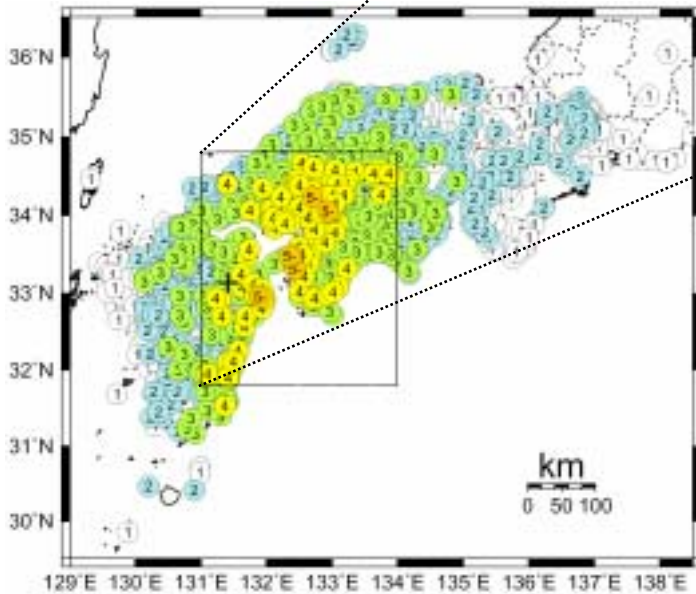
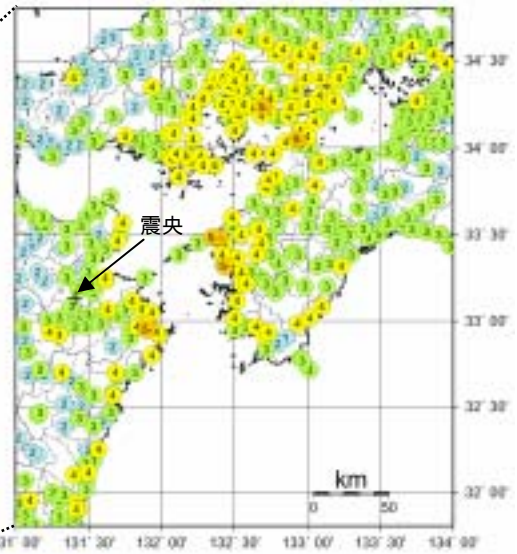
No. 1: 6 / 3 00:48 福井県嶺南地方  
(M4.1, 深さ 7km, 最大震度 3)



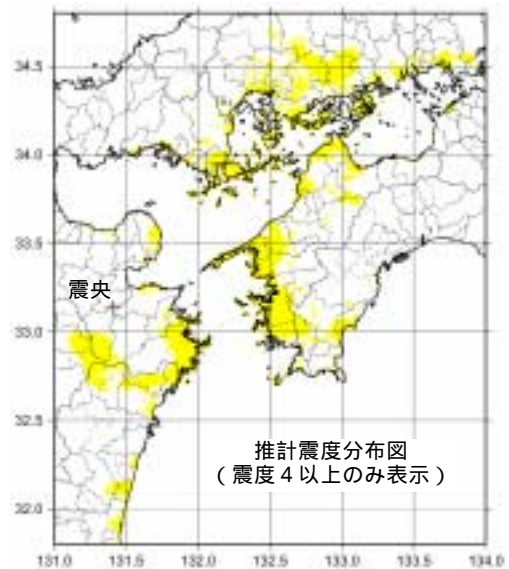
No. 3: 6 / 13 11:40 十勝支庁中部  
(M4.7, 深さ 86km, 最大震度 4)



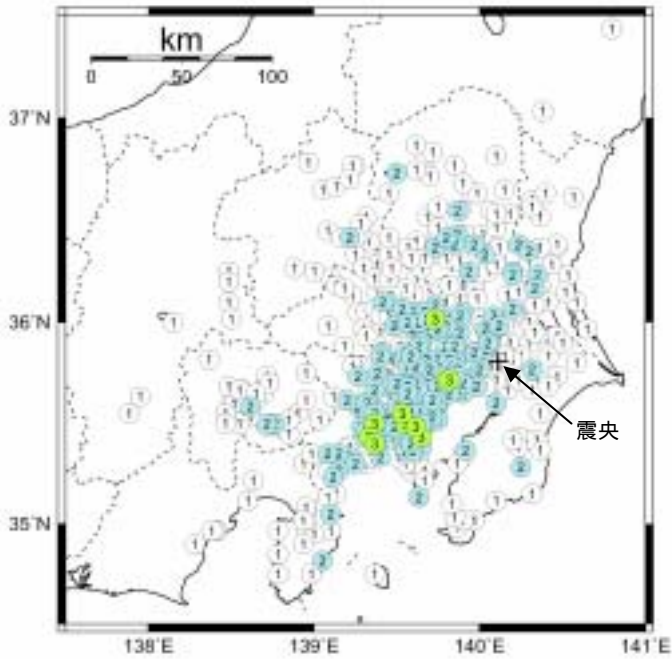
拡大図



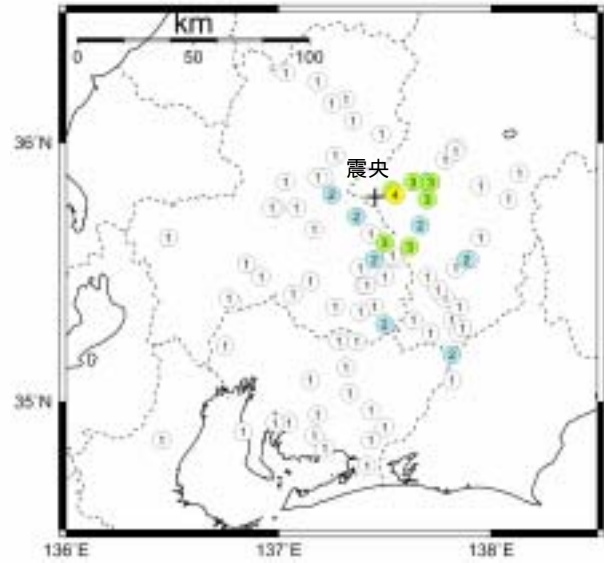
No. 2: 6 / 12 05:01 大分県西部  
(M6.2, 深さ 146km, 最大震度 5 弱)



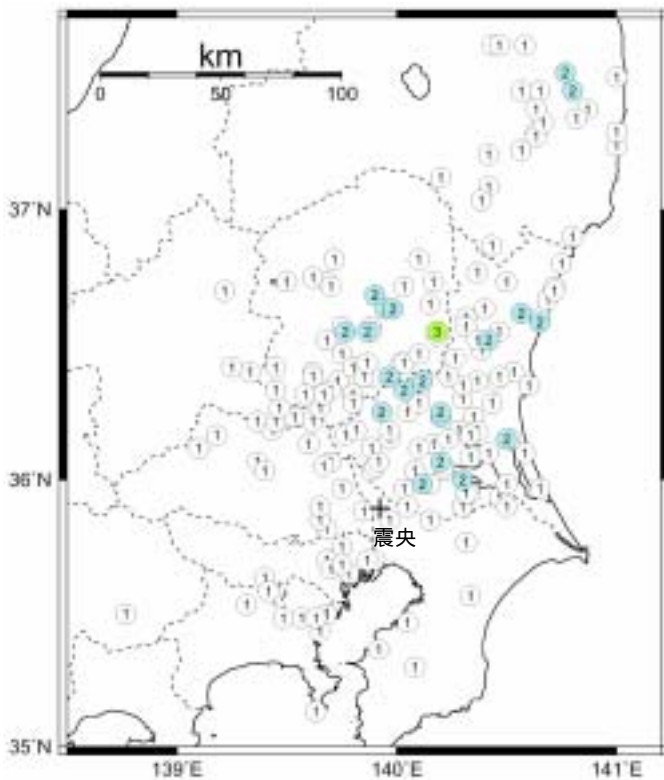
No. 4 : 6 / 20 06:47 千葉県北西部  
 (M4.6, 深さ 66km, 最大震度 3)



No. 5 : 6 / 24 23:10 長野県南部  
 (M3.9, 深さ 9km, 最大震度 4)



No. 6 : 6 / 28 09:40 千葉県北西部  
 (M4.1, 深さ 112km, 最大震度 3)



凡例	
7	震度 7
6強	震度 6 強
6弱	震度 6 弱
5強	震度 5 強
5弱	震度 5 弱
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

## 北海道地方の地震活動

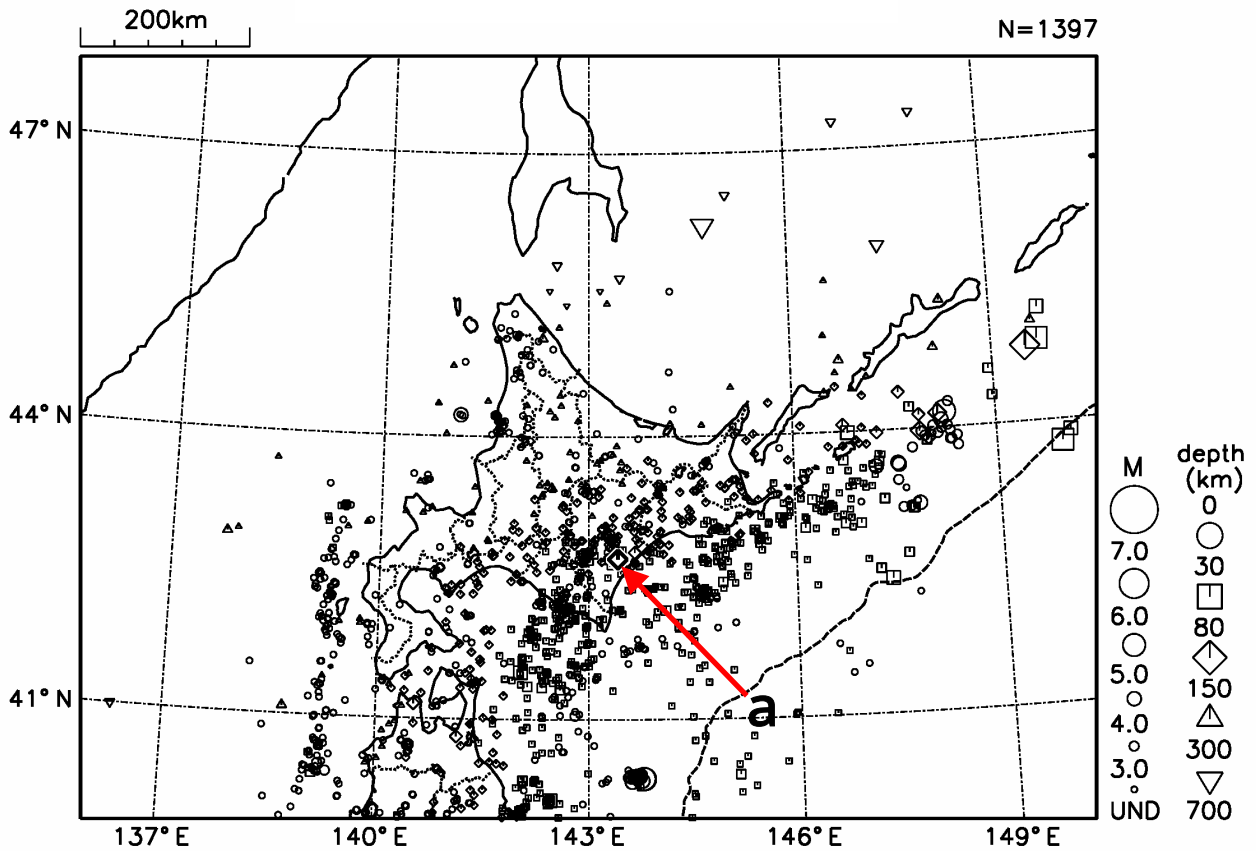


図3 北海道地方の震央分布図（2006年6月1日～6月30日）

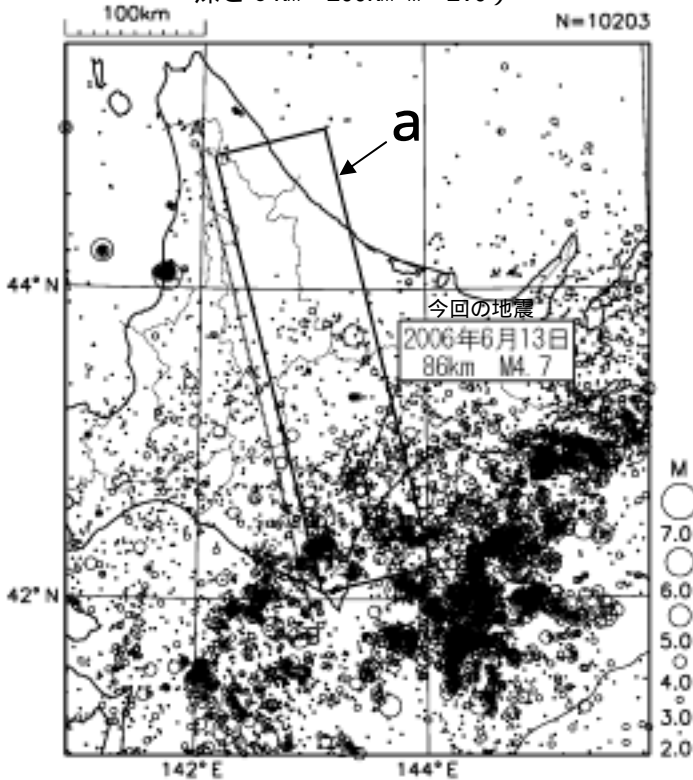
### [概況]

6月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は17回（5月は13回）であった。6月中の主な活動は次のとおりである。

6月13日11時40分、十勝支庁中部の深さ86kmでM4.7の地震（図3中のa）が発生し、北海道の釧路市、浦幌町で震度4を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度3～1を観測した（p5参照）。

## 6 月 13 日 十勝支庁中部の地震

震央分布図  
(2001 年 10 月 1 日 ~ 2006 年 6 月 30 日  
深さ 0 km ~ 200 km M 2.0)

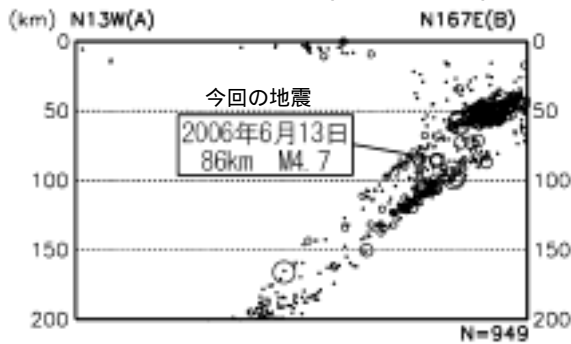


2006 年 6 月 13 日 11 時 40 分に十勝支庁中部の深さ 86km で M4.7 (最大震度 4) の地震が発生した。この地震の発震機構は、太平洋プレートが沈み込む方向に張力軸を持つ型で、沈み込む太平洋プレート内で発生した地震である。

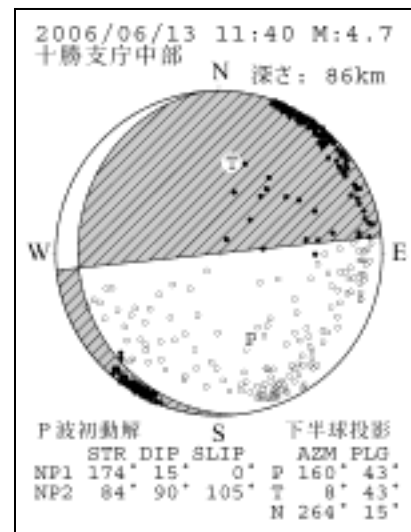
この付近では、1987 年 1 月 14 日に十勝支庁南部で M6.6 (最大震度 5) の地震が発生し、重傷 2 名、軽傷 5 名などの被害があった。

また、1999 年 5 月 13 日に M6.3 (最大震度 4) の地震が発生し、釧路市で軽傷 2 名などの被害があった。

領域 a 内の断面図 (A - B 投影)



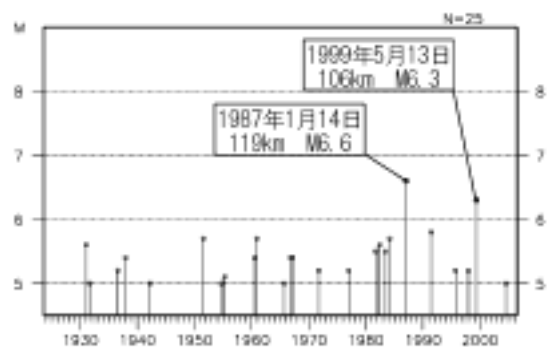
今回の地震の発震機構 (P波初動解)



震央分布図  
(1923 年 8 月 1 日 ~ 2006 年 6 月 30 日  
深さ 80 km ~ 200 km M 5.0)



領域 b の M - T 図



## 東北地方の地震活動

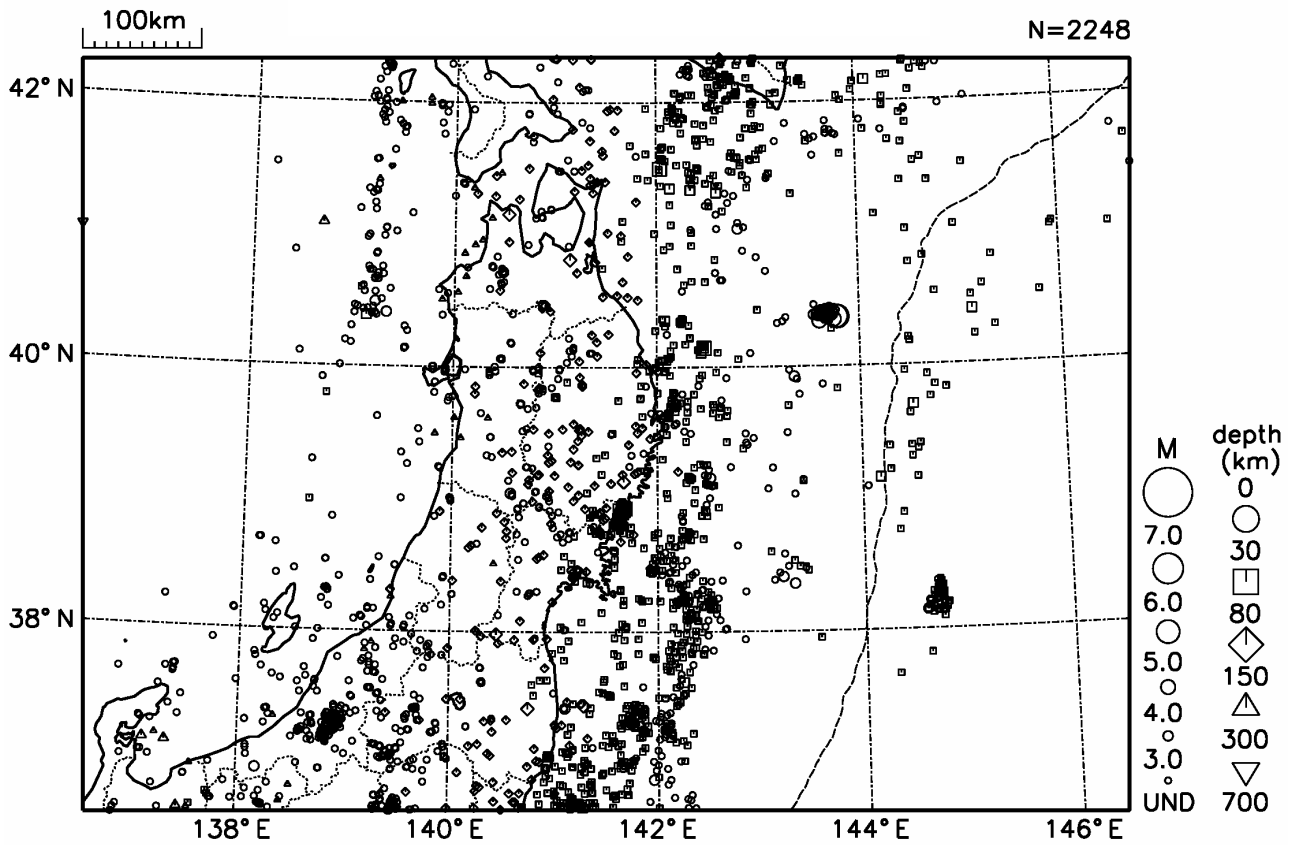


図4 東北地方の震央分布図（2006年6月1日～6月30日）

### [概況]

6月に東北地方で震度1以上を観測した地震は25回（5月は15回）であった。

6月中、特に目立った活動はなかった。



## 関東・中部地方の地震活動

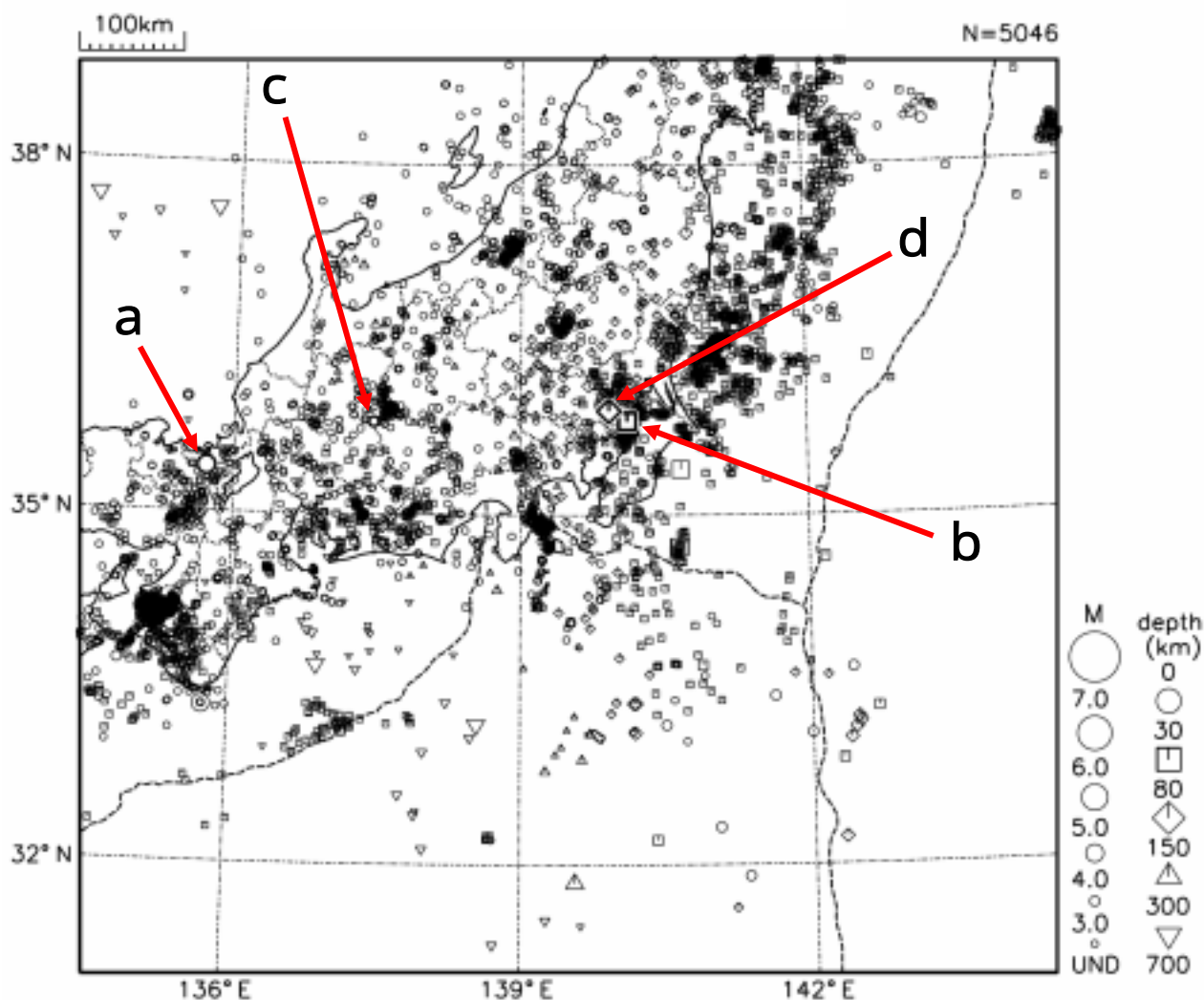


図5 関東・中部地方の震央分布図（2006年6月1日～6月30日）

### [概況]

6月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は44回（5月は40回）であった。  
6月中の主な活動は次の通りである。

3日00時48分、福井県嶺南地方でM4.1の地震（図5中のa）があり、福井県おおい町で震度3を観測したほか、福井県、滋賀県、京都府、兵庫県、岡山県、香川県で震度2～1を観測した（p8参照）。

28日09時40分、千葉県北西部でM4.1の地震（図5中のd）があり、栃木県茂木町で震度3を観測したほか、関東地方と福島県、山梨県で震度2～1を観測した（p11参照）。

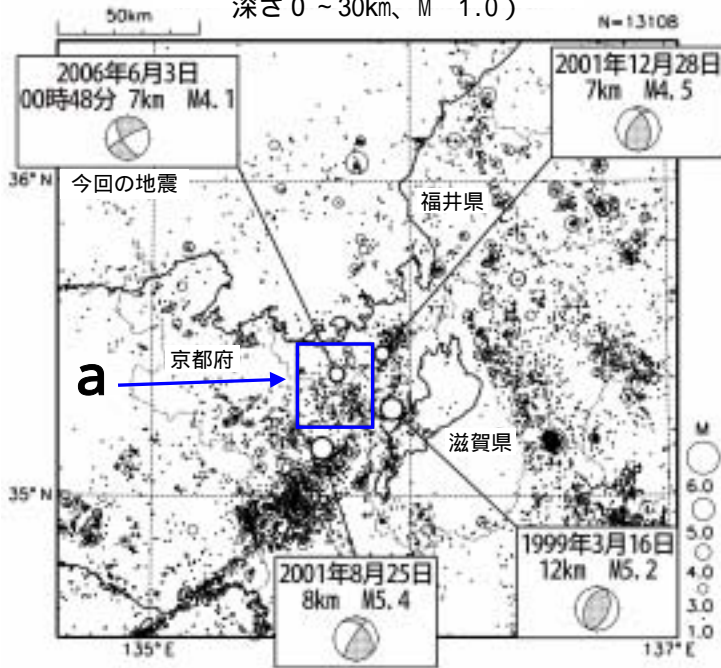
20日06時47分、千葉県北西部でM4.6の地震（図5中のb）があり、埼玉県、東京都、神奈川県で震度3を観測したほか、関東地方を中心に福島県、静岡県、山梨県、長野県で震度2～1を観測した（p9参照）。

24日23時10分、長野・岐阜県境付近[長野県南部]でM3.9の地震（図5中のc）があり、長野県王滝村で震度4を観測したほか、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県で震度3～1を観測した（p10参照）。

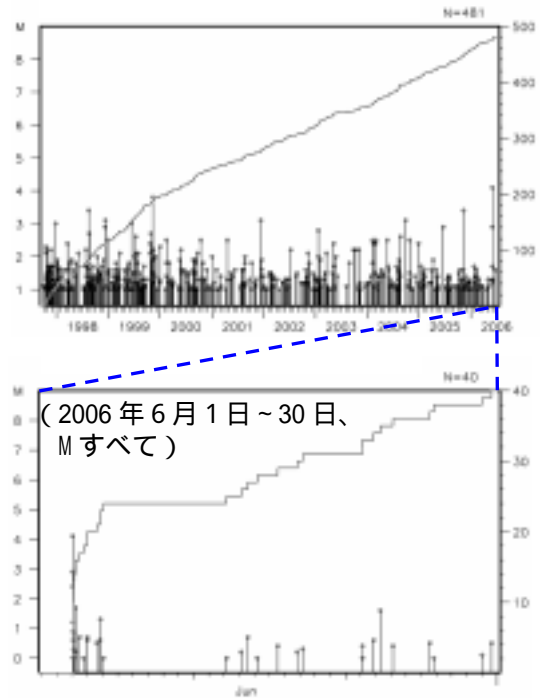
# 6 月 3 日 福井県嶺南地方の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日 ~ 2006 年 6 月 30 日  
深さ 0 ~ 30km、M 1.0)



領域 a 内の M - T 図および回数積算図

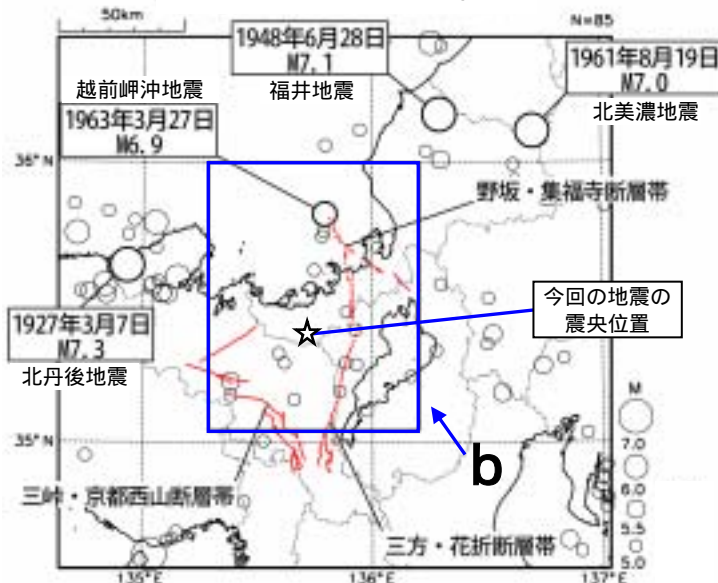


2006 年 6 月 3 日 00 時 48 分に福井県嶺南地方の深さ 7 km で M4.1 (最大震度 3) の地震が発生した。発震機構は西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、圧力軸の方向はこの付近で発生する地震によく見られるものである。余震活動は 2 日程ではほぼ収まった。

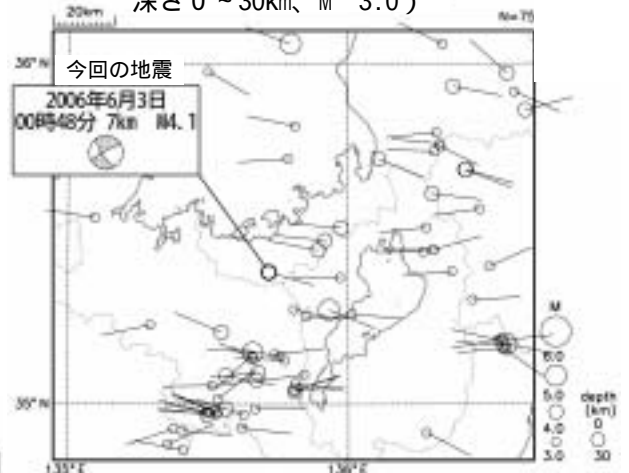
1923 年 8 月以降、今回の地震の震央付近では、M5.0 以上の地震が時々発生しているが、M6.0 以上の地震は、1963 年 3 月 27 日の M6.9 の地震 (最大震度 5、「越前岬沖地震」) のみである。

震央分布図

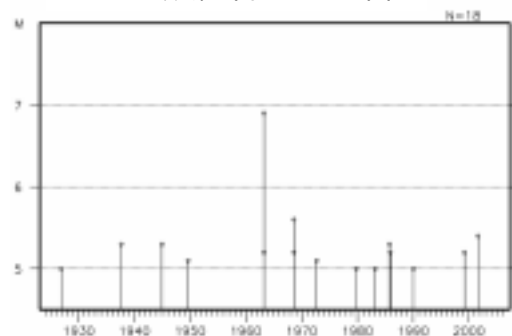
(1923 年 8 月 1 日 ~ 2006 年 6 月 30 日  
深さ 0 ~ 50km、M 5.0)



発震機構分布図 (P 軸表示)  
(1997 年 10 月 1 日 ~ 2006 年 6 月 30 日  
深さ 0 ~ 30km、M 3.0)



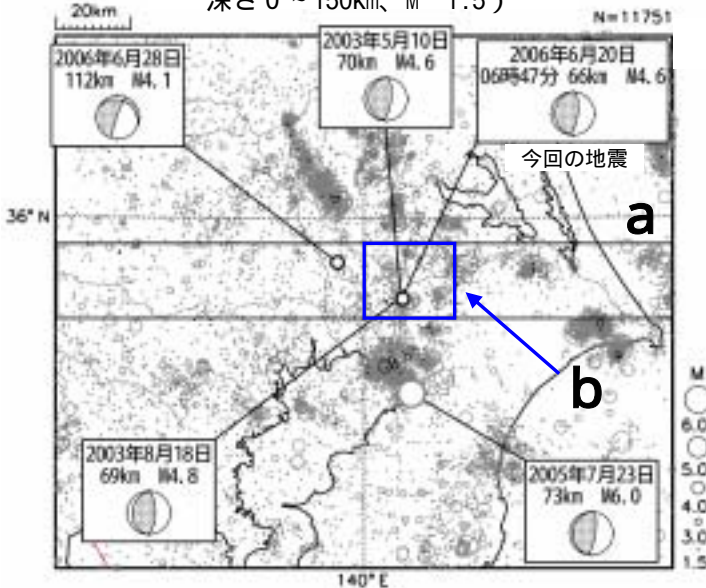
領域 b 内の M - T 図



# 6 月 20 日 千葉県北西部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日 ~ 2006 年 6 月 30 日  
深さ 0 ~ 150km, M 1.5)

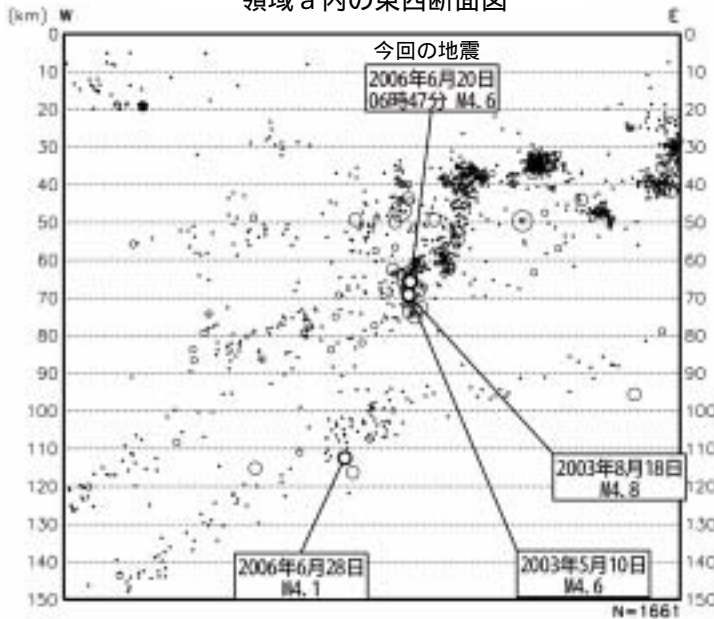


[ 2006 年 6 月 1 日以降の活動を濃く表示している ]

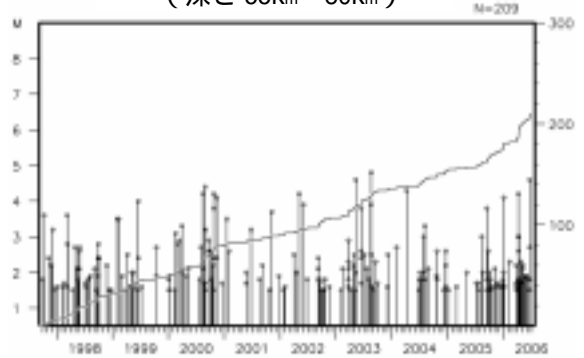
2006 年 6 月 20 日 06 時 47 分に千葉県北西部の深さ 66km で M4.6 (最大震度 3) の地震が発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界付近で発生した地震であると考えられる。今回の地震の震源付近では、2003 年 8 月 18 日に M4.8 (最大震度 3) の地震が発生するなど、M4.0 クラスの地震が度々発生している。

1923 年 8 月以降、今回の地震の震央付近では M6.0 以上の地震が 7 回観測されている。

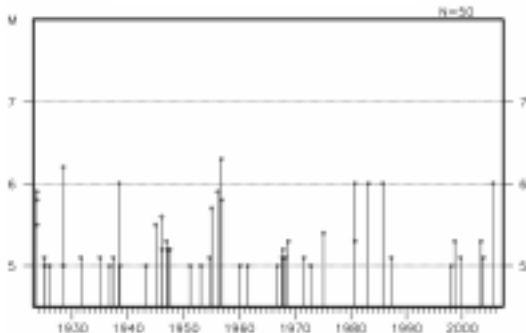
領域 a 内の東西断面図



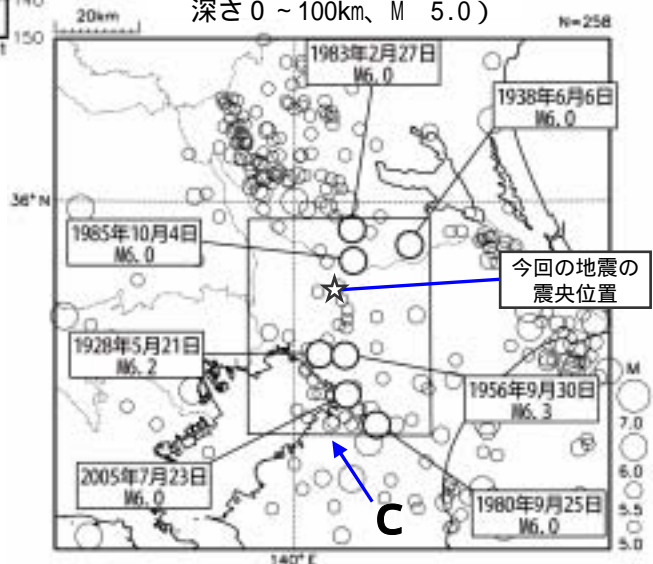
領域 b 内の M - T 図および回数積算図  
(深さ 55km ~ 80km)



領域 c 内の M - T 図

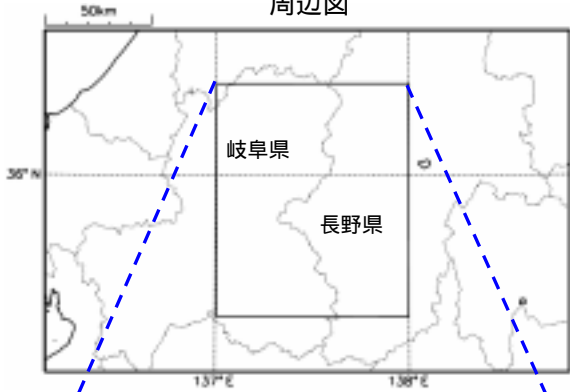


震央分布図  
(1923 年 8 月 1 日 ~ 2006 年 6 月 30 日  
深さ 0 ~ 100km, M 5.0)



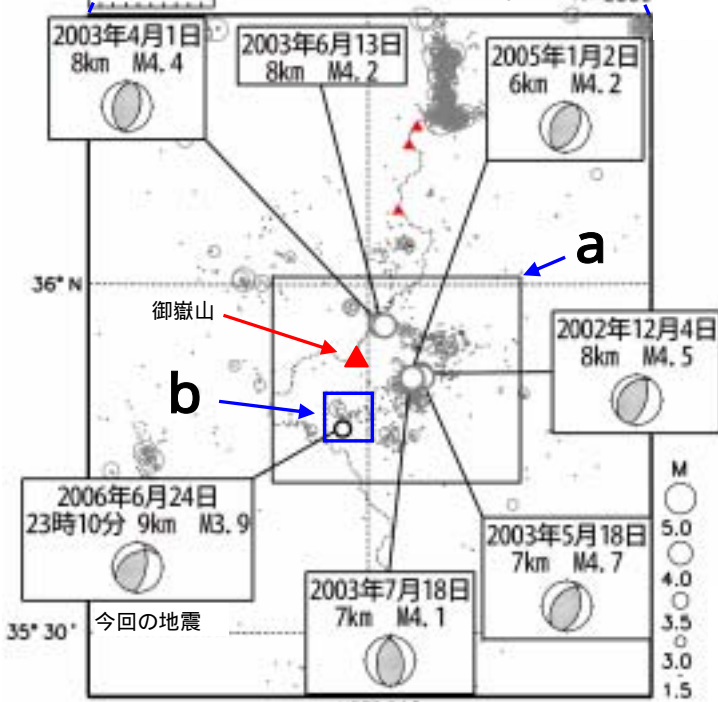
## 6 月 24 日 長野・岐阜県境付近 [ 長野県南部 ] の地震

周辺図



震央分布図

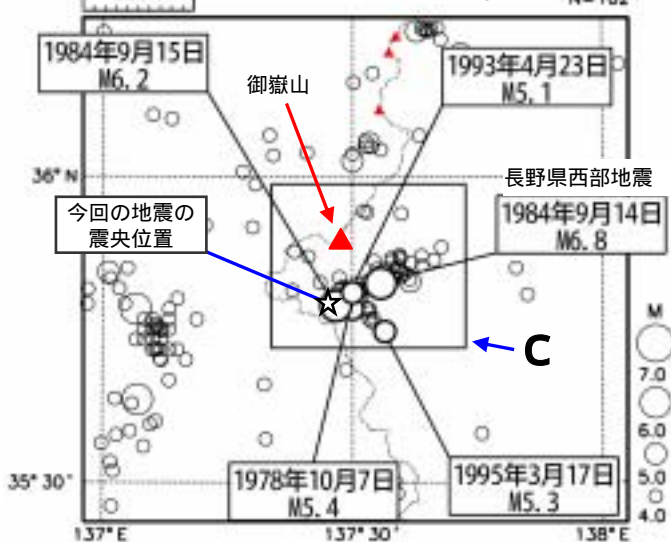
(1997 年 10 月 1 日 ~ 2006 年 6 月 30 日  
深さ 0 ~ 30km、M 1.5)



[ 2006 年 6 月 1 日 以降に発生した地震を濃く表示 ]

震央分布図

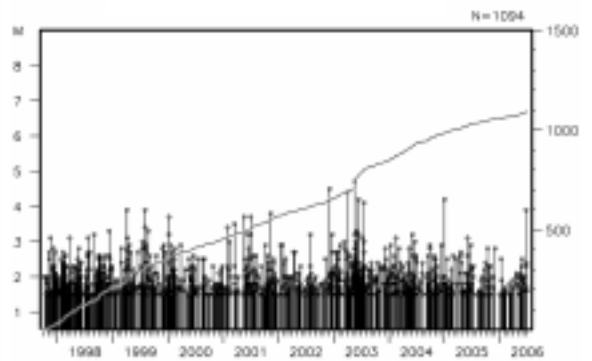
(1923 年 8 月 1 日 ~ 2006 年 6 月 30 日  
深さ 0 ~ 50km、M 4.0)



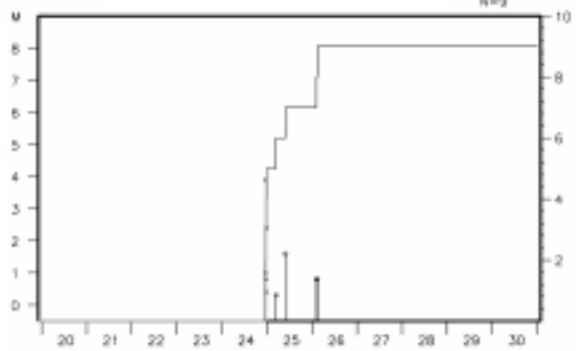
2006 年 6 月 24 日 23 時 10 分に長野・岐阜県境付近 [ 長野県南部 ] の深さ 9 km で M3.9 (最大震度 4) の地震が発生した。発震機構は西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、付近ではよく見られる型である。余震は 2 日程度で収まった。今回の地震の震源付近では、2003 年 5 月 18 日に M4.7 (最大震度 4) の地震が発生するなど、M4.0 以上の地震が時々発生している。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近では 1984 年 9 月 14 日に M6.8 の地震「昭和 59 年 (1984 年) 長野県西部地震」が発生している。

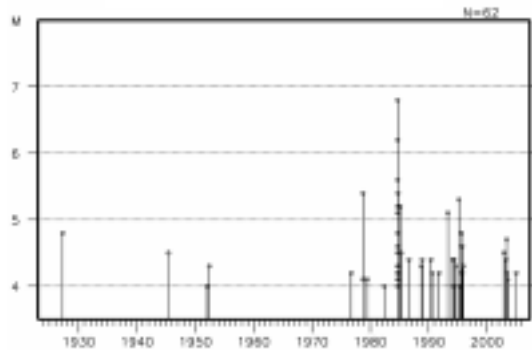
領域 a 内の M - T 図および回数積算図



領域 b 内の M - T 図および回数積算図  
(6 月 20 日 ~ 30 日、M すべて)



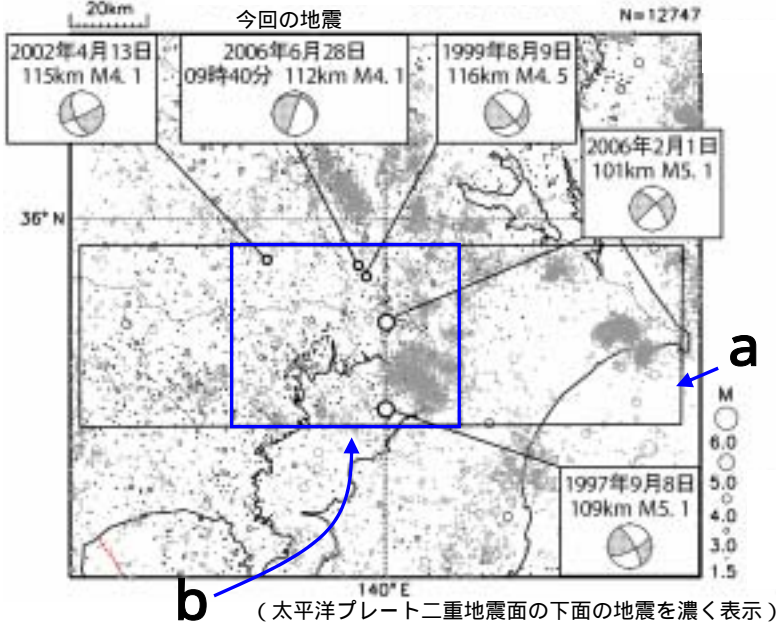
領域 c 内の M - T 図



# 6 月 28 日 千葉県北西部の地震

震央分布図

(1997 年 1 月 1 日 ~ 2006 年 6 月 30 日  
深さ 0 ~ 150km、M 1.5)

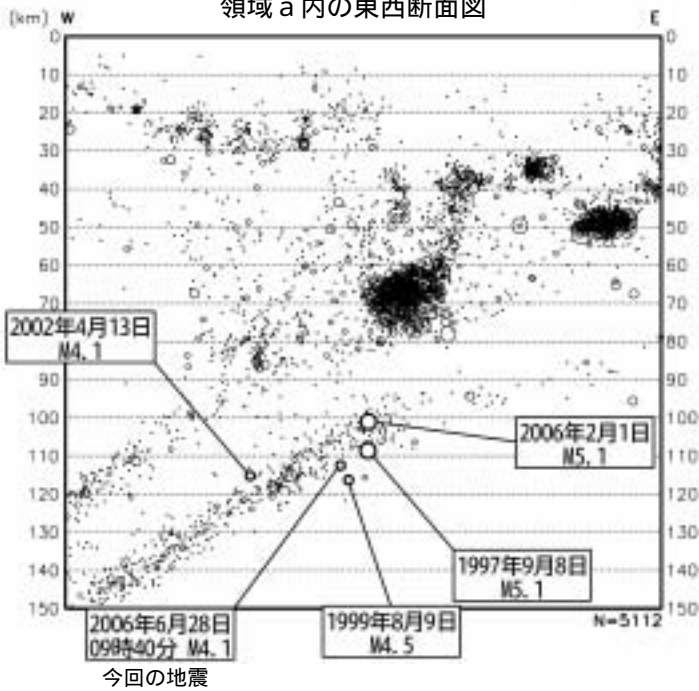


(太平洋プレート二重地震面の下面の地震を濃く表示)

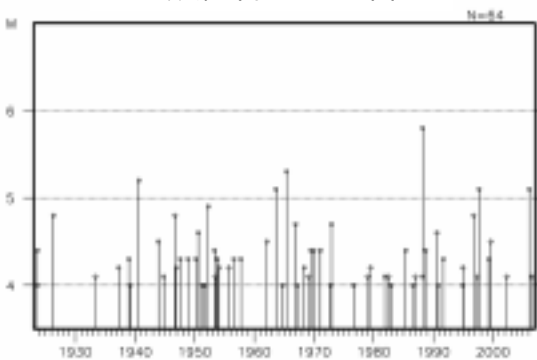
2006 年 6 月 28 日 09 時 40 分に千葉県北西部の深さ 112km で M4.1 (最大震度 3) の地震が発生した。発震機構は東西方向に張力軸を持つ型であり、太平洋プレート内 (二重地震面の下面) で発生した地震である。余震は観測されていない。付近の二重地震面の下面の地震としては、最近では 2006 年 2 月 1 日に M5.1 (最大震度 4) の地震が発生している。

1923 年 8 月以降、今回の地震の震源付近では M5.0 以上の地震が 6 回観測されている。最大は、1988 年 3 月 18 日の M5.8 (最大震度 4) の地震である。

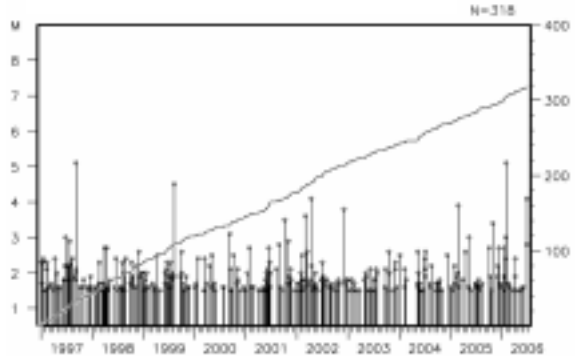
領域 a 内の東西断面図



領域 c 内の M - T 図

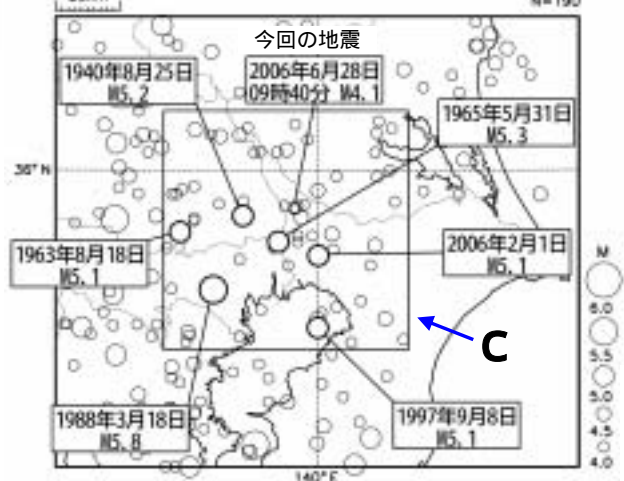


領域 b 内の M - T 図および回数積算図  
(二重地震面の下面の地震のみ)



震央分布図

(1923 年 8 月 1 日 ~ 2006 年 6 月 30 日  
深さ 90 ~ 150km、M 4.0)



## 近畿・中国・四国地方の地震活動

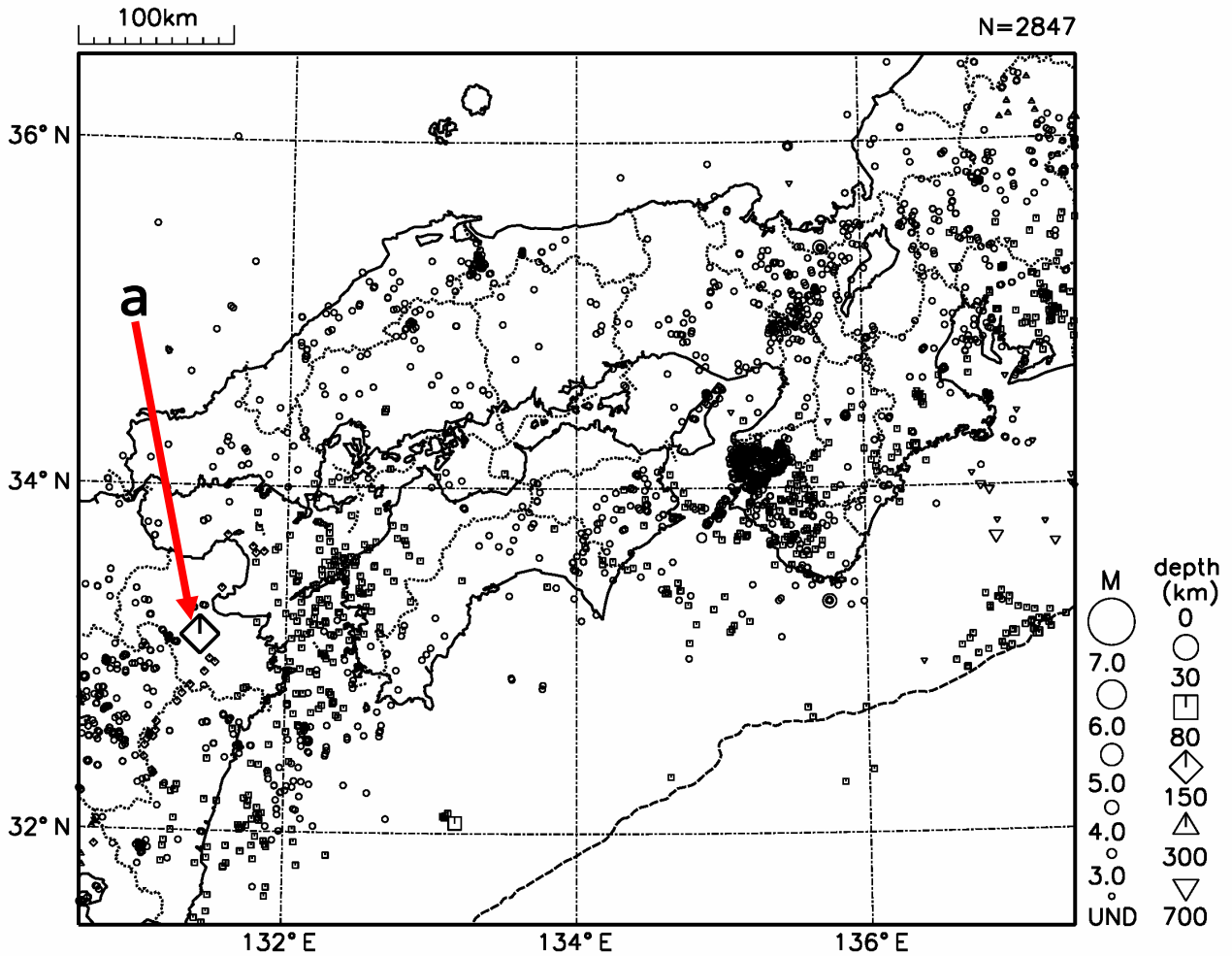


図 6 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2006年6月1日～6月30日）

### [ 概況 ]

6月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は16回（5月は26回）であった。6月の主な地震活動は次の通りである。

6月12日05時01分、大分県西部〔大分県中部〕の深さ146kmでM6.2の地震（図6中のa）があり、愛媛県で4地点、広島県、大分県のそれぞれ1地点で震度5弱を観測した（p13、14参照）。

## 九州地方の地震活動

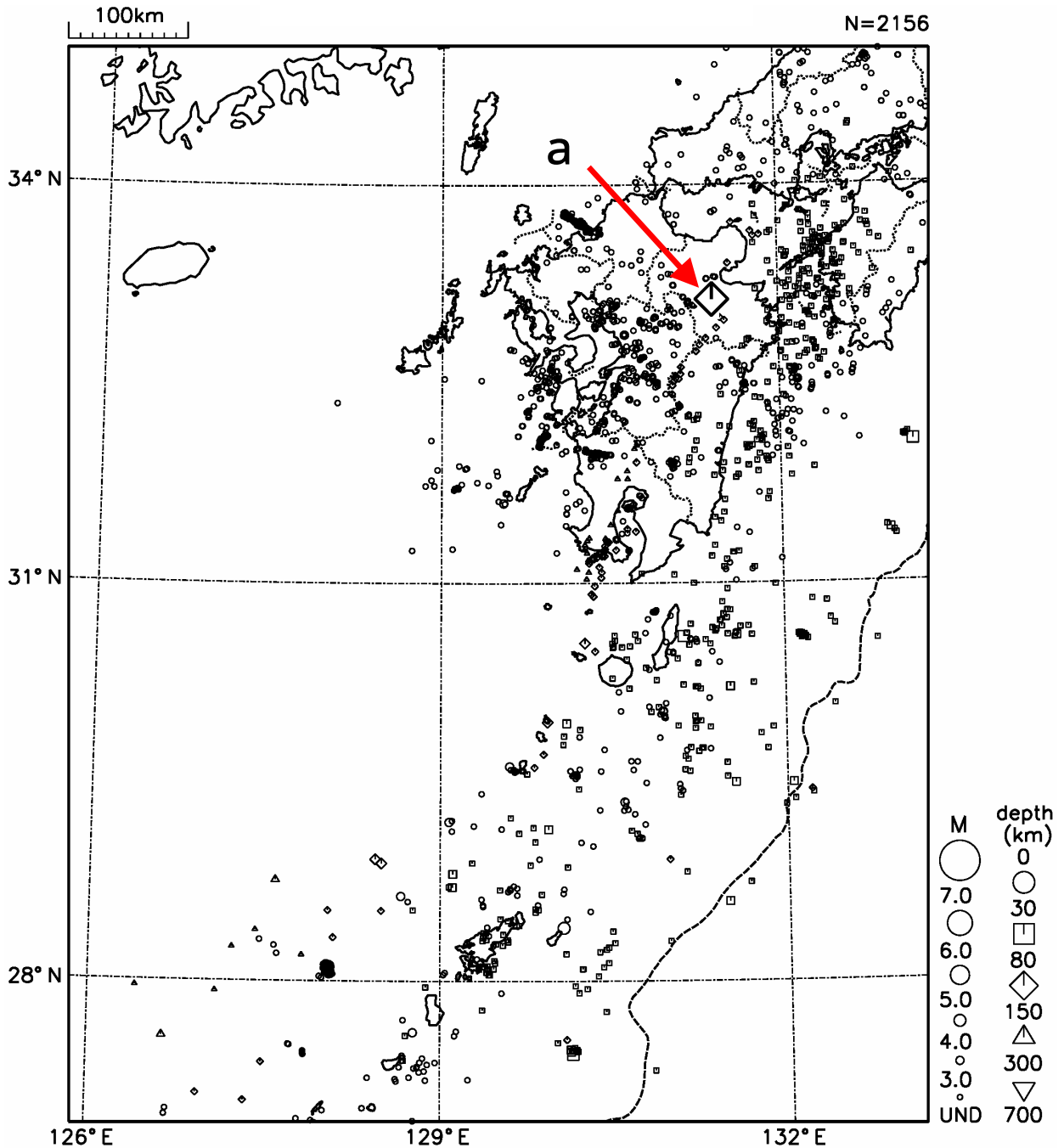


図7 九州地方の震央分布図（2006年6月1日～6月30日）

### [ 概況 ]

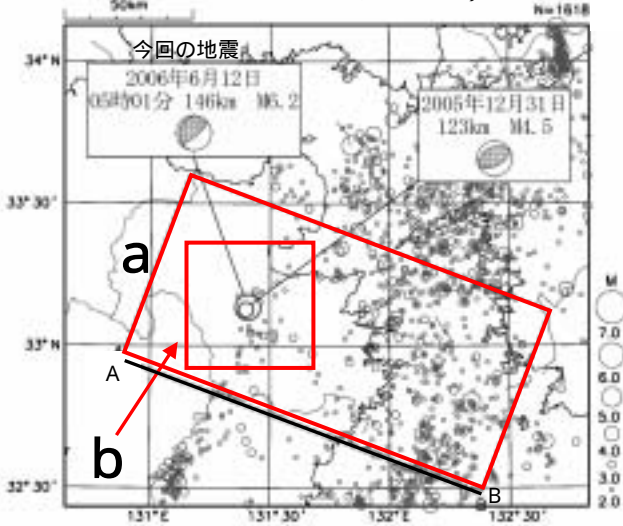
6月に九州地方で震度1以上を観測した地震は17回（5月は20回）であった。6月中の主な活動は次の通りである。

12日05時01分、大分県西部〔大分県中部〕の深さ146kmでM6.2の地震（図7中のa）があり、大分県佐伯市、広島県呉市、愛媛県今治市などで震度5弱を観測したほか、九州地方から中部地方にかけて震度4～1を観測した（p14参照）。

## 6 月 12 日 大分県西部 [ 大分県中部 ] の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日 ~ 2006 年 6 月 30 日  
深さ 20 ~ 170 km、M 2.0)

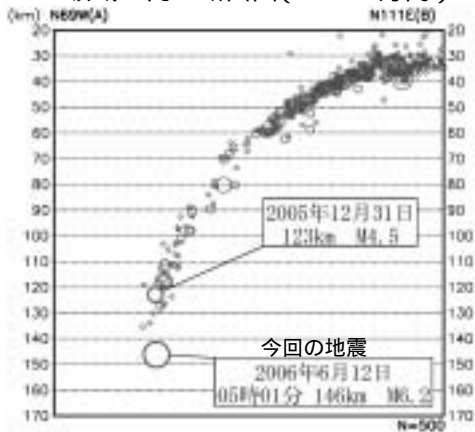


6月12日05時01分に大分県西部 [ 大分県中部 ] の深さ146kmでM6.2の地震が発生し、最大震度5弱を観測した。発震機構はフィリピン海プレートが沈み込む方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。この地震により、負傷者8名、住宅一部破損5棟の被害があった（総務省消防庁による）。

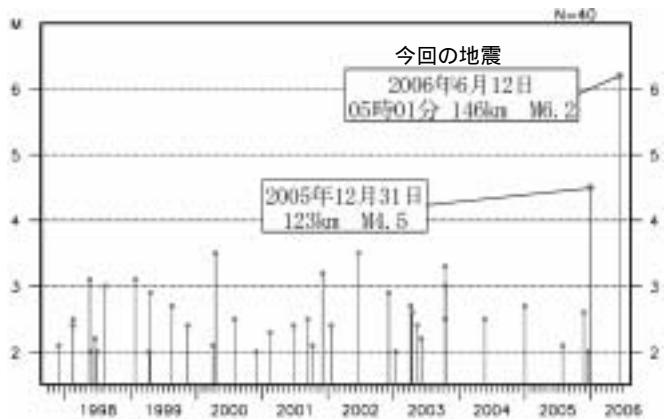
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域bの深さ140km付近）では、M6.0以上の地震は発生していない。

1923年8月以降の活動をみると、今回の地震が発生した周辺（領域c）のフィリピン海プレート内部ではM5.0を超える地震が数年に1度発生しているが、1983年8月26日の地震（M6.6、最大震度4）以降、M6.0以上の地震は観測されていなかった。

領域 a 内の断面図( A - B 方向 )

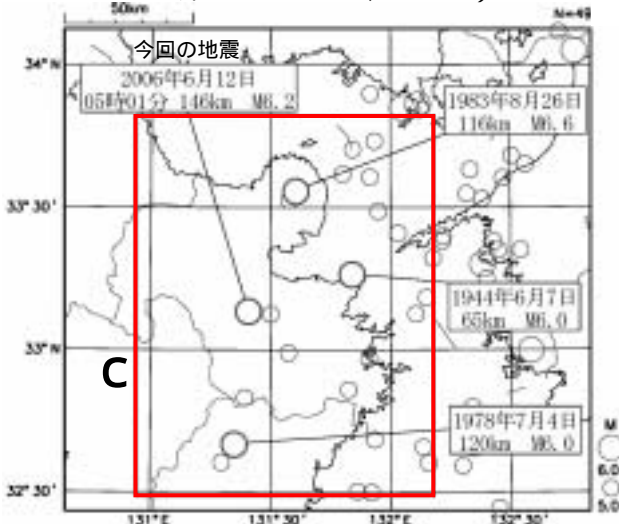


領域 b 内の M - T 図

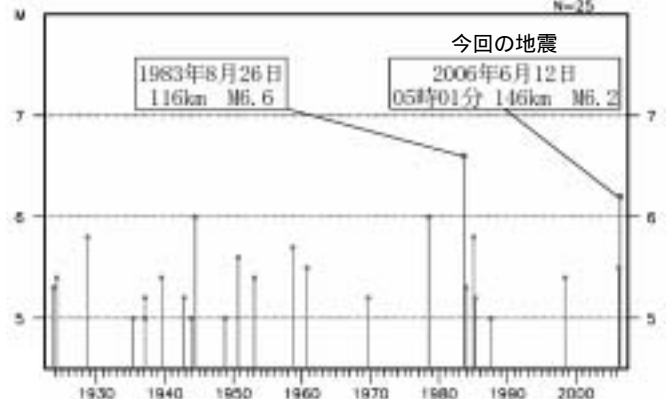


震央分布図

(1923 年 8 月 1 日 ~ 2005 年 6 月 30 日  
深さ 20 ~ 170 km、M 5.0)



領域 c 内の M - T 図



領域 c 内の M6.0 以上の地震にコメントをつけた



## 沖縄地方の地震活動

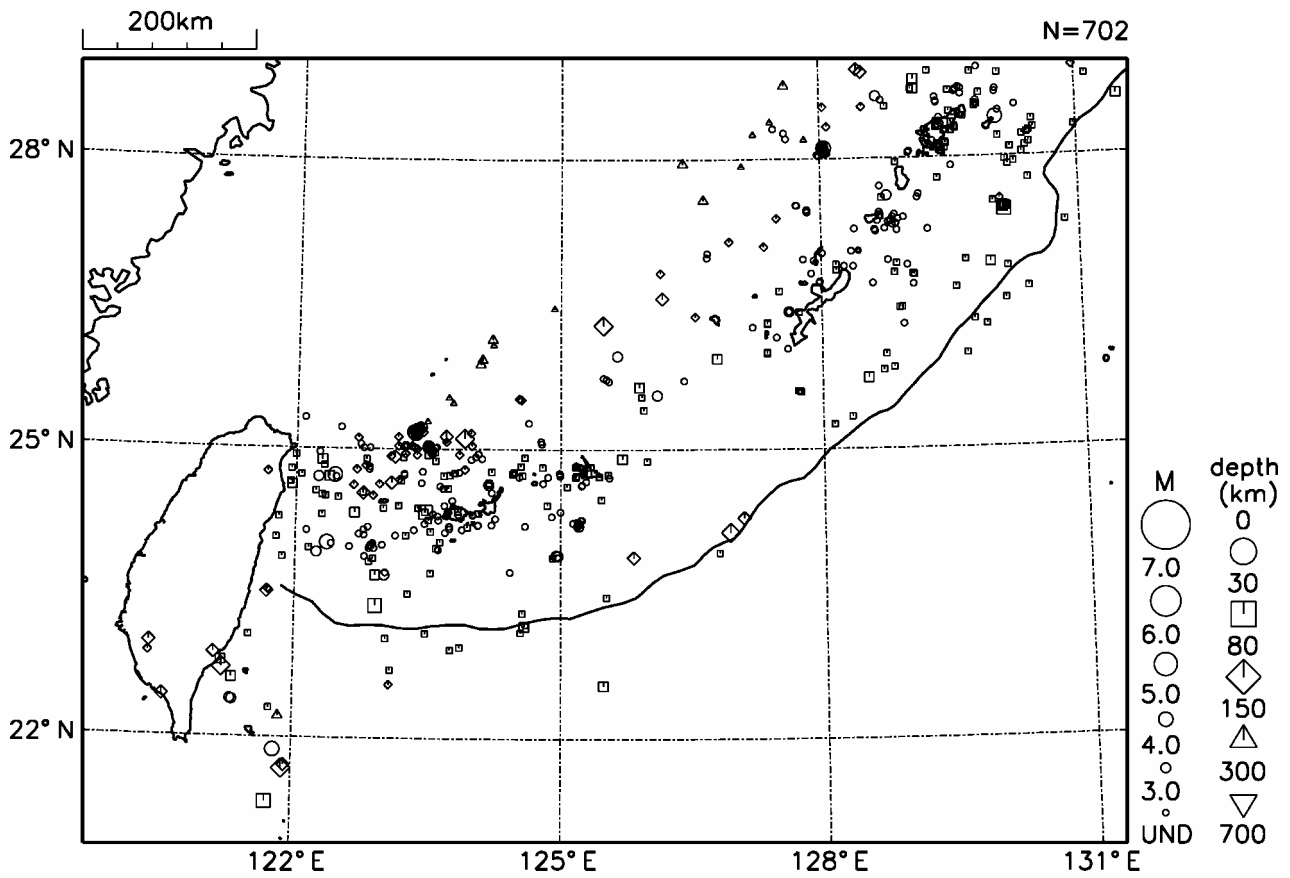


図 8 沖縄地方の震央分布図（2006 年 6 月 1 日～ 6 月 30 日）

### [ 概況 ]

6 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 2 回（5 月は 3 回）であった。  
6 月中、特に目立った活動はなかった。

## 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

[概況]

静岡県西部の地殻内で、M3.2 と M3.1 の地震が発生した（図 1 と図 2）。

[地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果]

6月26日に気象庁において第242回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会(定例会)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した(図3~8)。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

全般的には顕著な地震活動はありません。浜名湖東方から静岡県中部の直下では通常より活動レベルの低い状態になっていますが、その他の地域では概ね平常レベルです。

東海地域及びその周辺における、プレート境界のゆっくり滑りに起因すると思われる長期的な地殻変動は、最近では停滞しているように見えます。

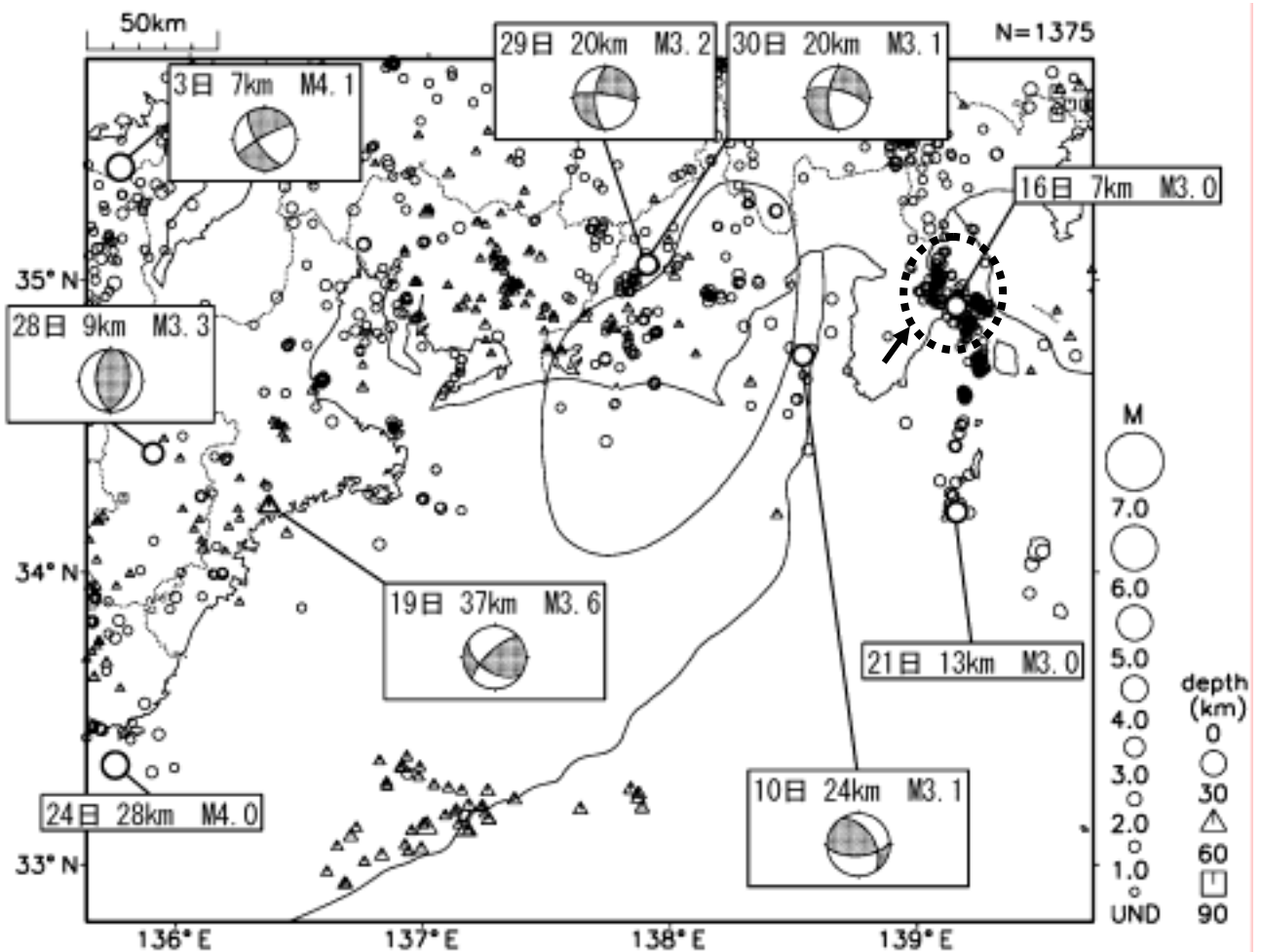


図1 震央分布図(2006年6月1日~30日:深さ90km以浅、Mすべて。M3.0以上の地震(東海道沖はM4.0以上)に「日、深さ、M」を付けた。すぐ下の図はP波初動による発震機構(下半球投影)。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。)

3日00時48分、福井県嶺南地方の深さ7kmでM4.1の地震があり、最大震度3を観測した。この地震の発震機構は東南東-西北西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。陸域の地殻内で発生した地震である。(p8参照)  
10日01時05分、駿河湾の深さ24kmでM3.1の地震があり、最大震度2を観測した。この

地震の発震機構は北北東-南南西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。フィリピン海プレート内部で発生した地震と考えられる。伊豆半島東方沖の地震活動は低調になりつつも継続しており、今月の最大は16日02時29分に深さ7kmで発生したM3.0の地震であった。

19 日 04 時 30 分、三重県南部の深さ 37km で M3.6 の地震があり、最大震度 1 を観測した。この地震の発震機構は東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった。フィリピン海プレート内部で発生した地震である。

21 日 02 時 04 分、新島・神津島近海の深さ 13km で M3.0 の地震があり、最大震度 1 を観測した。

24 日 22 時 18 分、紀伊半島沖の深さ 28km で M4.0 の地震があり、最大震度 2 を観測した。フィリピン海プレート内部で発生した地震である。

28 日 21 時 04 分、奈良県地方の深さ 9 km で M3.3 の地震があり、最大震度 2 を観測した。この地震の発震機構は東西方向に圧力軸を持

つ逆断層型であった。陸域の地殻内で発生した地震である。

29 日 21 時 31 分と 30 日 11 時 24 分、静岡県西部の深さ 20km で M3.2 と M3.1 の地震があり、M3.2 の地震では最大震度 1 を観測した。これらの地震の発震機構は北西 - 南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。陸域の地殻内で発生した地震である。（p18 参照）

注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」(図 1, 2) と「固着域」(図 3)

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域) あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

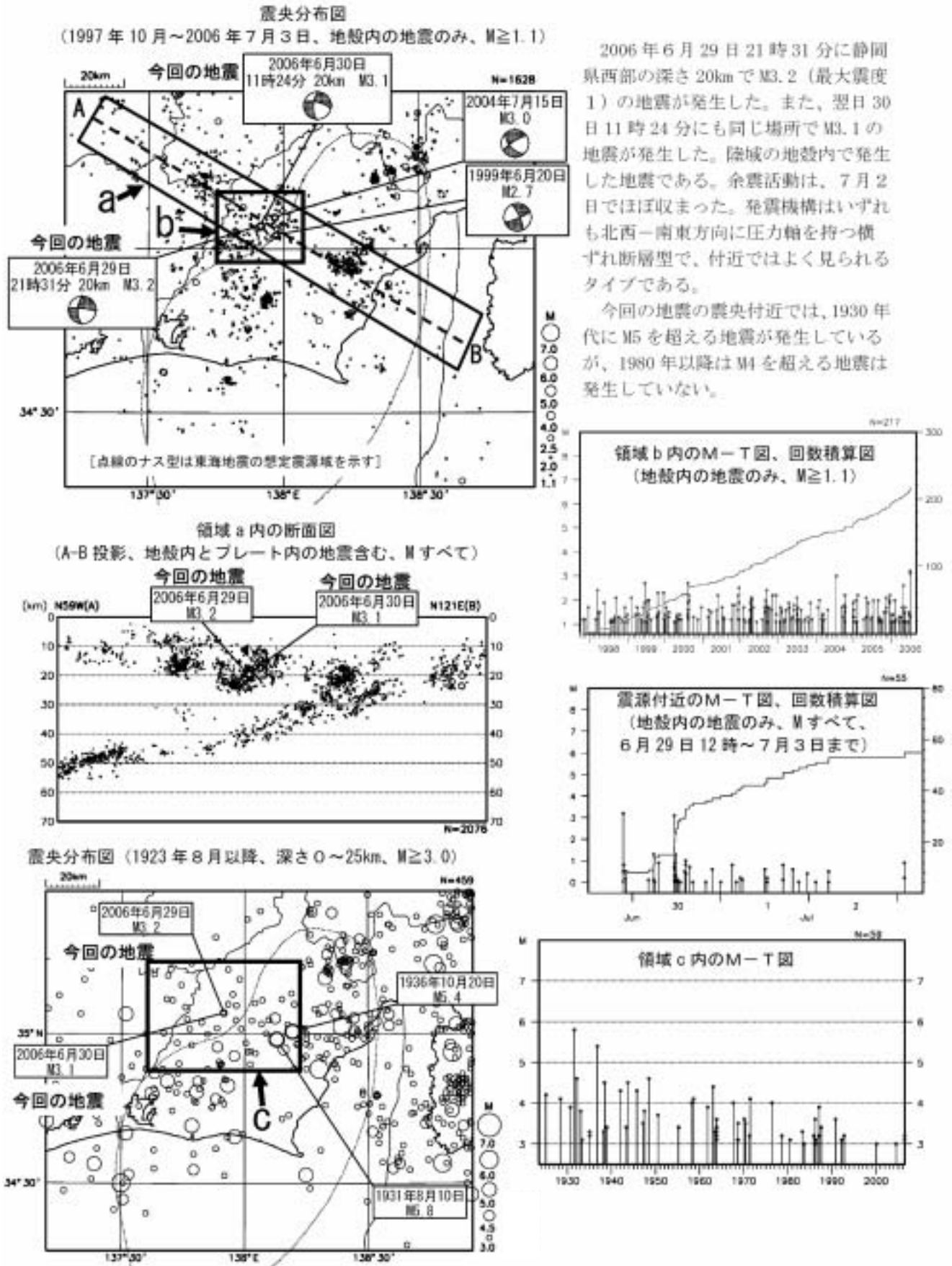
・「クラスタ除去」(図 3, 4)

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後起きる余震」、「群発地震」などが典型的な群(クラスタ)で、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。震央距離が 3 km 以内、発生時間差が 7 日以内の地震をクラスタと見なし、最大地震で代表させている。

・東海地域の地震活動

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年(1978 年)12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域(以下、「強化地域」という。)として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年(2002 年)4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 174 市町村(平成 18 年 4 月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度 6 弱以上(一部地域では震度 5 強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。気象庁では東海地震の直前の前兆現象を捕らえるため、地震、地殻変動等の観測データを常時監視している。

## 6 月 29 日 静岡県西部の地震



2006 年 6 月 29 日 21 時 31 分に静岡県西部の深さ 20km で  $M3.2$  (最大震度 1) の地震が発生した。また、翌日 30 日 11 時 24 分にも同じ場所で  $M3.1$  の地震が発生した。隣域の地殻内で発生した地震である。余震活動は、7 月 2 日ではほぼ収まった。発震機構はいずれも北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、付近ではよく見られるタイプである。

今回の地震の震央付近では、1930 年代に  $M5$  を超える地震が発生しているが、1980 年以降は  $M4$  を超える地震は発生していない。

図 2 静岡県西部の地震

### 東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

2006年6月21日 現在

	① 固着域		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリピン海プレート	地殻内	フィリピン海プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動指数	6	4	4	0	2	1	2	5
短期地震回数 (平均)	10 (6.34)	5 (5.90)	4 (4.49)	4 (12.63)	0 (2.38)	1 (5.91)	1 (3.53)	7 (6.11)
中期活動指数	7	2	6	0	2	0	1	6
中期地震回数 (平均)	26 (19.03)	12 (17.69)	17 (13.46)	23 (37.90)	2 (4.76)	4 (11.82)	2 (7.06)	16 (12.22)

\* Mしきい値：

M $\geq$ 1.1：固着域、愛知県、浜名湖、M $\geq$ 1.4：駿河湾

\* クラスタ除去：

震央距離が $\Delta r$ 以内、発生時間差が $\Delta t$ 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

$\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$ ：固着域、愛知県、浜名湖

$\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$ ：駿河湾

\* 対象期間：

短期：30日間（固着域、愛知県）、90日間（浜名湖、駿河湾）

中期：90日間（固着域、愛知県）、180日間（浜名湖、駿河湾）

\* 基準期間：

1997年—2001年（5年間）：固着域、愛知県、1998年—2000年（3年間）：浜名湖

1991年—2000年（10年間）：駿河湾

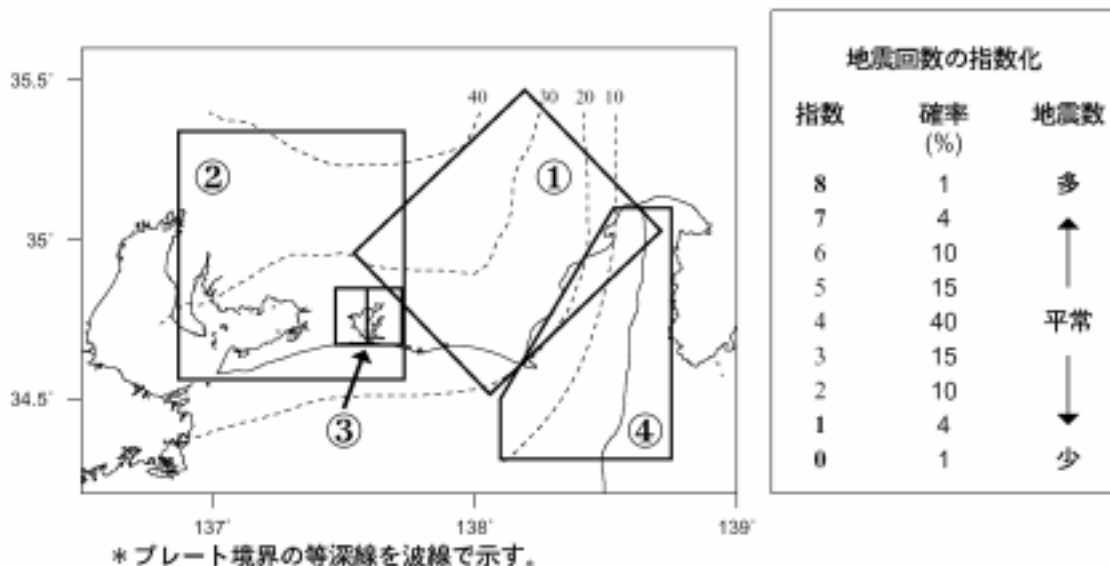


図3 東海地域の地震活動指数

浜名湖全域および東側は、活動指数の低い状態が継続している。愛知県のフィリピン海プレート内は、活動指数が低下した。それ以外の地域はほぼ平常の活動であった。

### 浜名湖（フィリピン海プレート内）

1995/ 1/ 1~2006/ 5/24 M ≥ 1.1 \*クラスタ除去したデータ

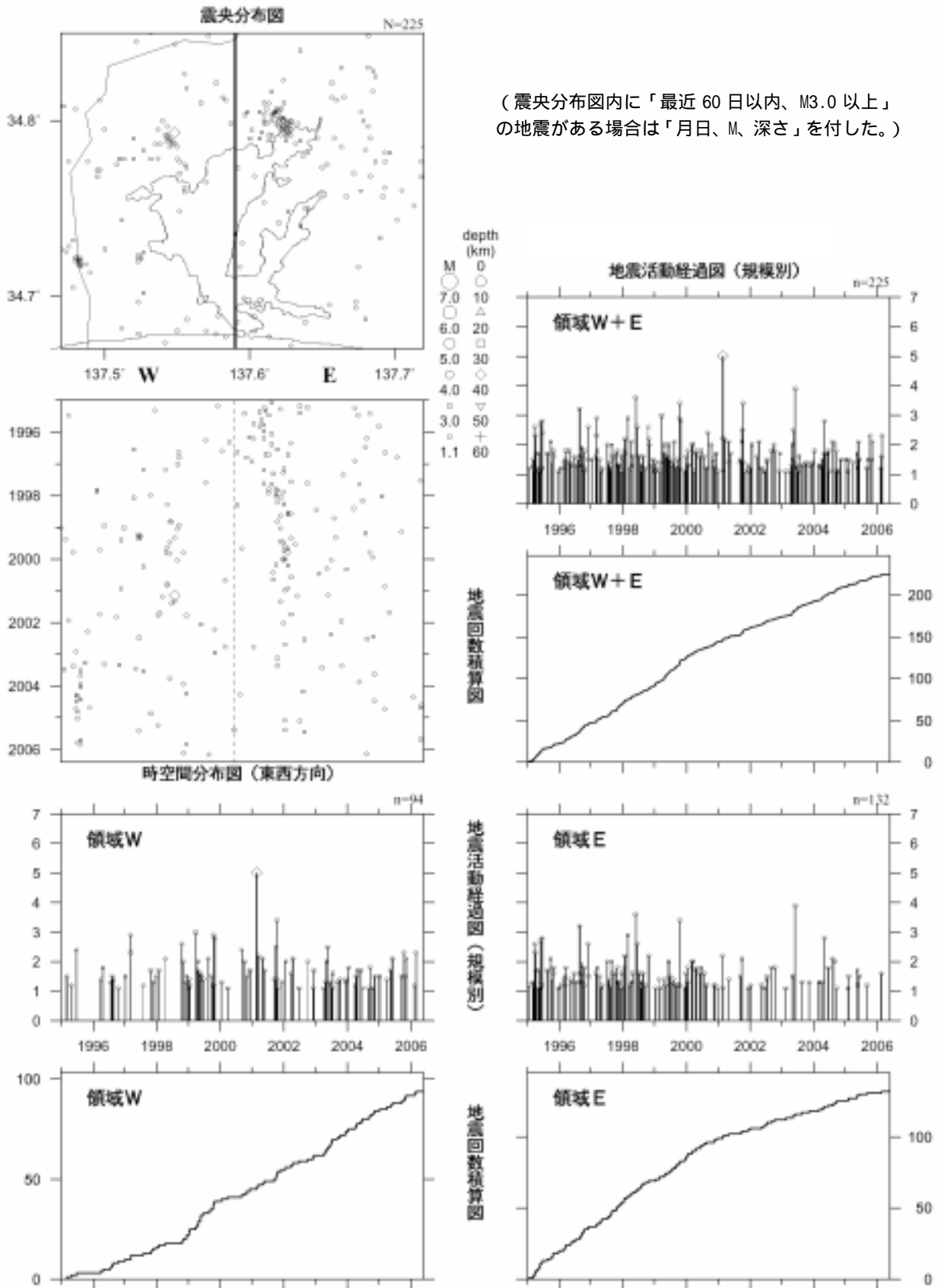


図4 浜名湖付近のフィリピン海プレート内の地震活動  
領域Eでは2000年終わりごろからの活動の低下が継続している。

## 平均的な地殻変動からのずれ

最終解 2001/3/27 - 2006/6/3

速報解 2006/6/4 - 2006/6/19

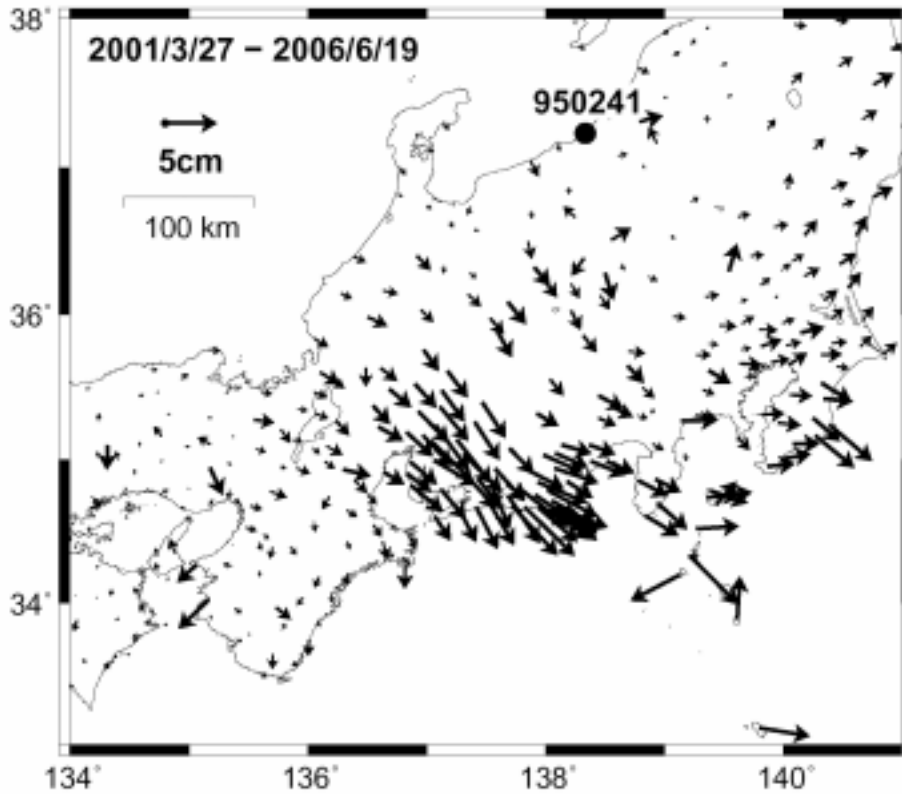
○1998年1月～2000年1月のデータから平均速度および年間変化を推定して平均的な地殻変動を求め、それを元の時系列データから除去している。

○2003年以降の上下成分は年間補正を行っていない。

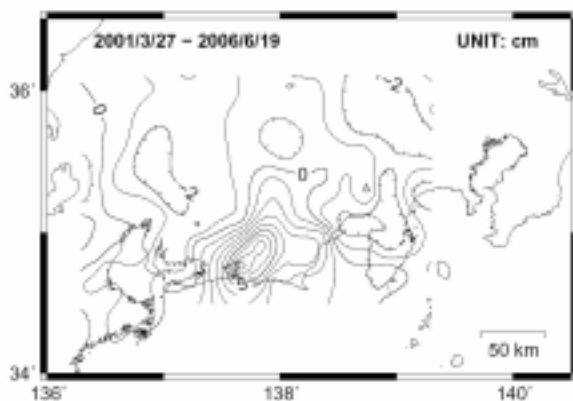
○2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震による地殻変動の影響は取り除いている。

○2004年10月23日に発生した新潟県中越地震による地殻変動の影響は取り除いている。

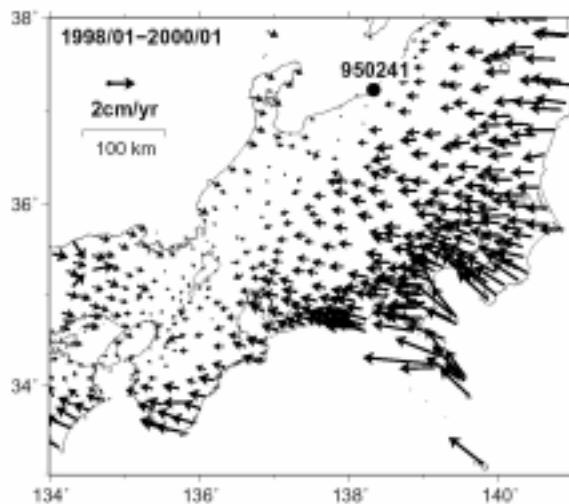
### 水平変動



### 上下変動



### 平均的な地殻変動



国土地理院資料

図5 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の非定常的地殻変動

上図は、2001年3月27日～2006年6月19日までの新潟県のGPS観測点大湊（950241）に対する定常的な地殻変動からの水平方向のずれを示す。東海地方に、南東方向に変動する領域がみられる。左下図は、同じ期間の上下方向のずれを示す。浜名湖付近及びその北東域において隆起する領域がみられる。

### 東海非定常地殻変動（2）

○平滑化した非定常地殻変動について、2ヶ月ごとの変動量を表示している。

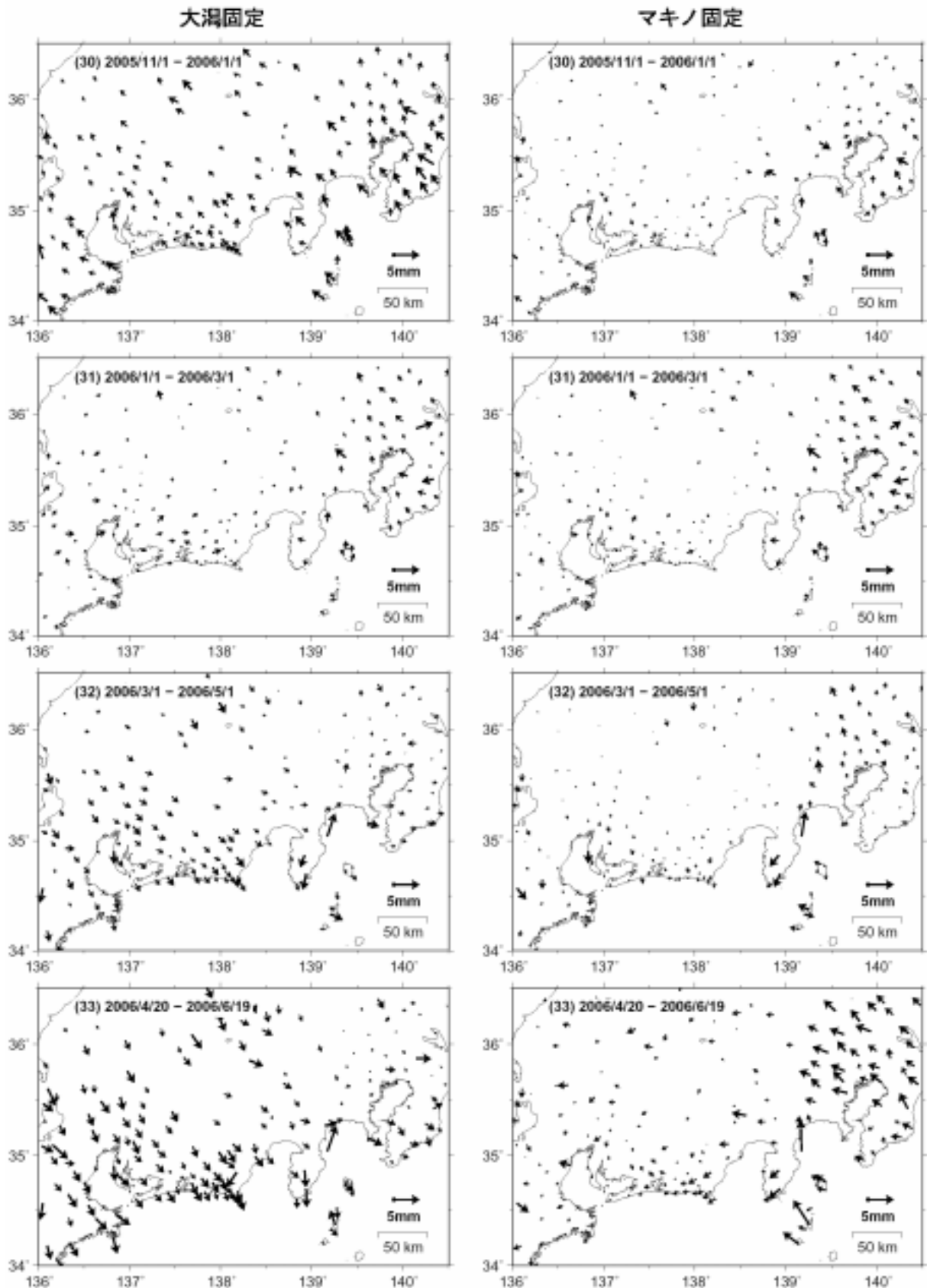
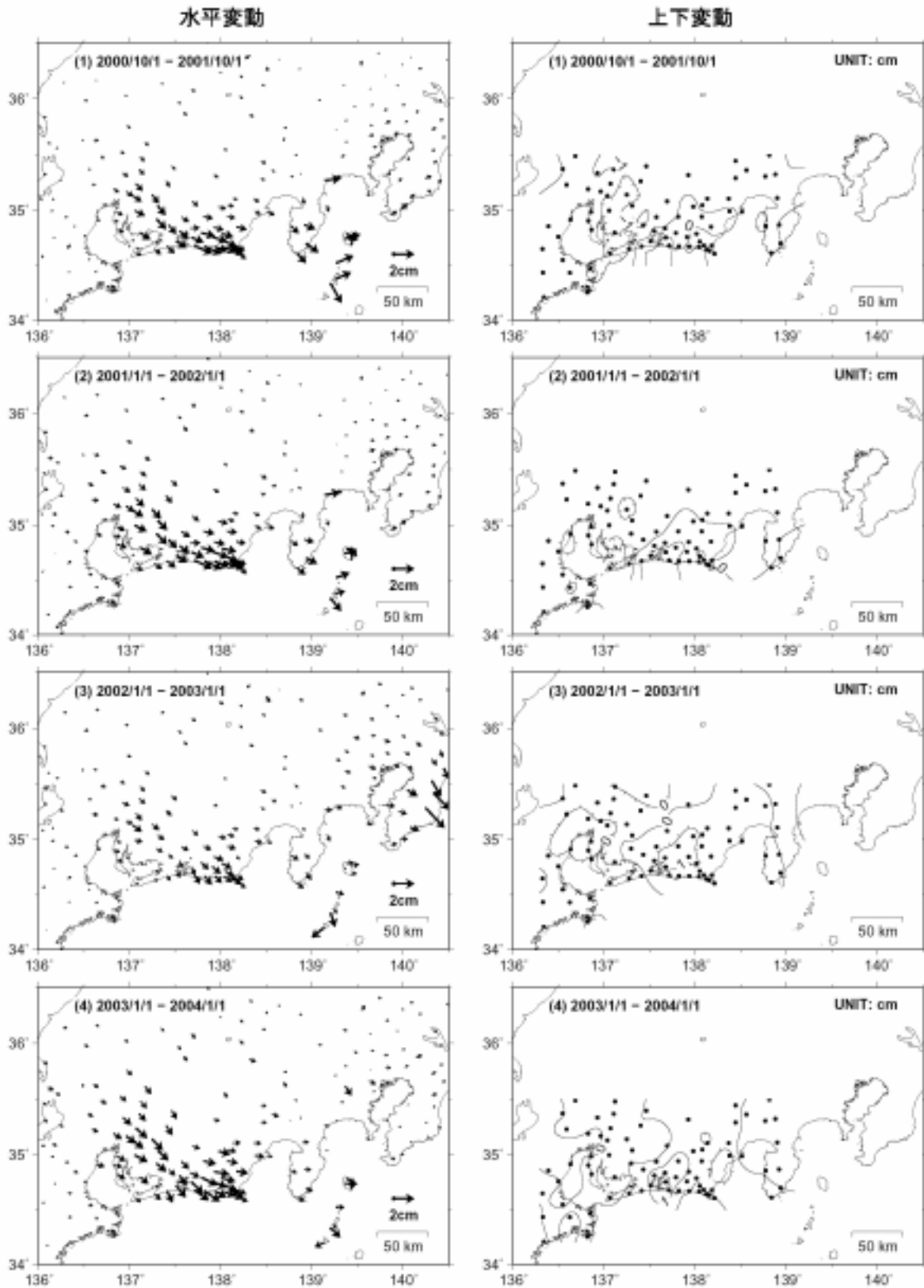


図6 国土地理院のGPS観測結果による2ヶ月間で見た東海非定常地殻変動（2005年11月～2006年6月19日）大潟固定およびマキノ固定  
(31)以降は、変動が小さくなっている。大潟固定(33)の南東向きのベクトルは年周変化を表している可能性がある。なお図の番号は、2001年1月からの通し番号である。

国土地理院資料



### 1 年間で見た東海非定常地殻変動（1）大潟固定

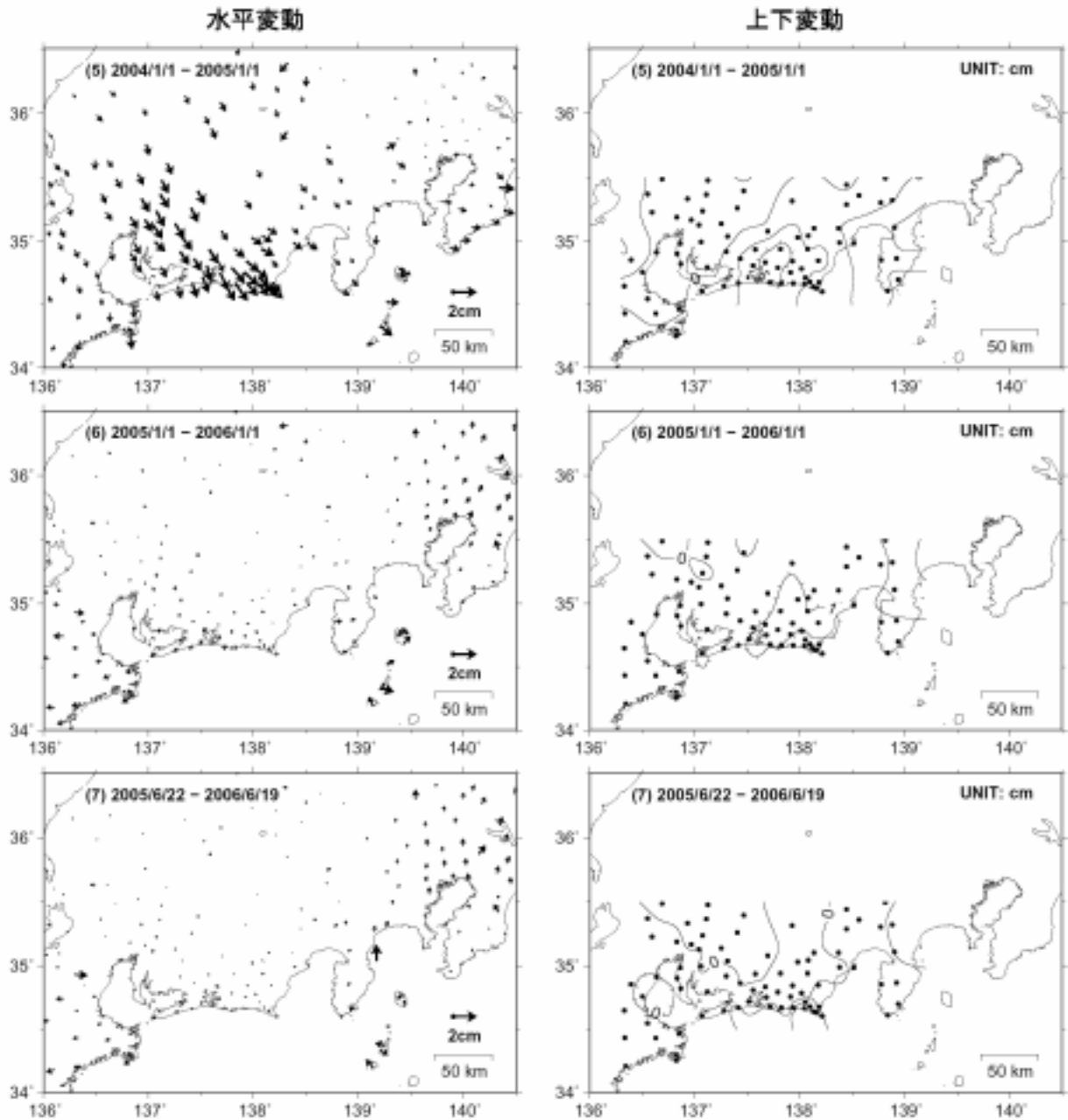


国土地理院資料

図7 国土地理院のGPS観測結果による1年間で見た東海非定常地殻変動(2000年10月~2003年)大潟固定

左図(1)、(2)、(3)、(4)はそれぞれ2000年10月からの1年間、2001年、2002年、2003年の1年間の水平変動を表す。右図(1)、(2)、(3)、(4)はそれぞれ同じ期間の上下変動を表す。

## 1 年間で見た東海非定常地殻変動（2）大潟固定



（5）は、2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震および同年10月23日に発生した新潟県中越地震による地殻変動の影響を取り除いています。  
2004年9月～2005年初めのデータには、2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震の余効変動の影響が含まれると考えられます。

国土地理院資料

図8 国土地理院のGPS観測結果による1年間で見た東海非定常地殻変動（2004年～2006年6月19日）大潟固定

左図(5)、(6)、(7)はそれぞれ2004年、2005年の1年間、及び2006年6月19日までの1年間の水平変動を表す。右図(5)、(6)、(7)はそれぞれ同じ期間の上下変動を表す。最近1年間(7)ではスロースリップの変動速度が小さくなっている。

# 日本の主な火山活動

平成 18 年（2006 年）6 月の主な火山活動は次のとおりである。

## 【噴火した火山】

桜島 [ 活発な火山活動（レベル 3） 12 日に比較的静穏な噴火活動（レベル 2）から引き上げ ]  
4 日から昭和火口で新たに噴火が発生するなど、活発な噴火活動が続いた。

諏訪之瀬島 [ 活発な状況（レベル 3） ]  
小規模な噴火が時々発生した。

## 【活動が活発もしくはやや活発な状態であった火山】

雌阿寒岳 [ やや活発な状況 ]

3 月 21 日の噴火以降活発な状態であった赤沼 06 火口群や北西斜面 06 噴気孔列の噴煙活動は、次第に低下してやや活発な状態となっている。

十勝岳 [ やや活発な状況 ]

62-2 火口の噴煙活動は活発で依然として高温の状態が続いている。

樽前山 [ やや活発な状況 ]

A 火口及び B 噴気孔群は依然として高温の状態が続いている。

浅間山 [ やや活発な状況（レベル 2） ]

火山性地震や火山ガスの放出量はやや多い状態が続いている。

三宅島 [ やや活発な状況 ]

山頂火口の噴煙活動は引き続き活発で、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も依然として多い状態が続いている。

福岡ノ場 [ やや活発な状況 ]

4 日と 29 日に変色水が確認された。

阿蘇山 [ やや活発な状況（レベル 2） ]

中岳第一火口の熱活動はやや活発な状態が続いている。

薩摩硫黄島 [ やや活発な状況（レベル 2） ]

噴煙活動のやや活発な状態が続いている。下旬には、火山性地震がやや多い状態となった。

口永良部島 [ やや活発な状況（レベル 2） ]

火山性地震はやや多い状態が続いている。

## 【静穏な状況であったが、観測データに変化がみられた火山】

伊豆大島 [ 静穏な状況（レベル 1） ]

6 ~ 8 日に西方海域で一時的に地震が多発した。



- 期間中に発表した火山情報の一覧表
- 過去 1 年間の火山活動の状況
- 第 103 回火山噴火予知連絡会コメント

注 1 本資料で示すレベルは、火山活動度レベルを導入した火山におけるレベルである。

### 注 2 記号の意味

- : 噴火した火山
- : 活動が活発もしくはやや活発な状態にあった火山
- : その他記事を掲載した火山
- ① : 等の丸付き数字 : 火山活動度レベル

図 1 今回記事を掲載した火山

## 各火山の活動解説

### 雌阿寒岳 めあかんだけ 【やや活発な状況】

ポンマチネシリ山頂の赤沼06火口群や北西斜面06噴気孔列の噴煙活動はやや活発な状態が続いており、噴煙の高さは火口縁上100～200mで推移した（図2）。

火山性地震は少ない状態で推移し、火山性微動は観測されていない。火山性地震の震源はポンマチネシリ火口直下、深さが海面付近と推定される。

GPS連続観測では、火山活動に関連すると考えられる変動は観測されていない。

地磁気全磁力連続観測および5日に実施した全磁力繰り返し観測によると、2006年3月21日の小噴火前後では特段の変化は認められず、96-1火口付近の地下の温度低下を示す変化が継続している。

### 十勝岳 とからだけ 【やや活発な状況】

62-2火口では活発な噴煙活動が続いており、噴煙は白色で高さは火口縁上おおむね100m以下で経過した。25日～28日にかけて行った現地調査によると、62-2火口の最高温度は約250<sup>1)</sup>（前回2005年9月約400<sup>1)</sup>）で、やや温度の低下が認められるものの依然として高温の状態が続いていた。

地震活動は低調な状態で、また、地殻変動に特段の変化はなかった。

<sup>1)</sup> 赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を感じて温度分布を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

### 樽前山 たるまきさん 【やや活発な状況】

A火口及びB噴気孔群の噴煙の状況に特に変化はなかった。1日に実施した調査観測では、A火口の最高温度は約510<sup>1)</sup>（前回5月16日の北海道立地質研究所の調査では約460<sup>1)</sup>）で依然として高温の状態が続いていた。

地震活動は低調な状態で、また、地殻変動に特段の変化はなかった。

### 恵庭岳 えにわだけ 【静穏な状況】

30日に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、山頂部の火口や噴気の状況に変化はなかった。

### 倶多楽 くつたら 【静穏な状況】

30日に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、日和佐山や地獄谷爆裂火口の噴気の状況や火口の状況に変化はなかった。また、地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

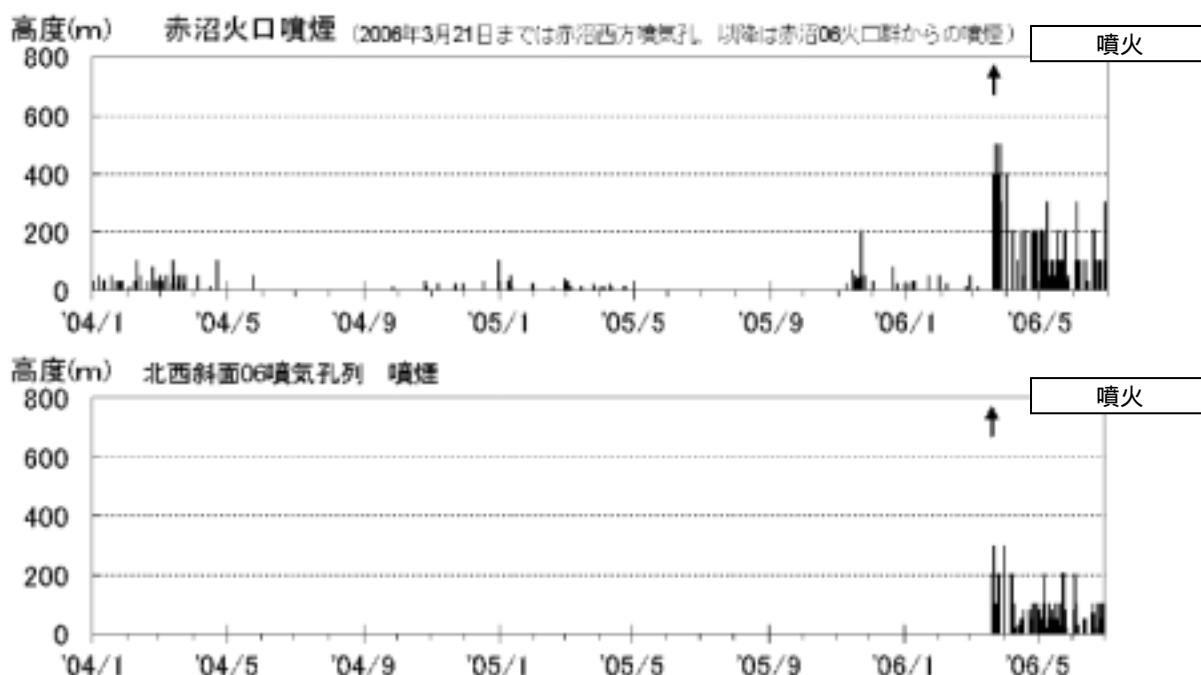


図2 雌阿寒岳 最近の噴煙の状況（2004年1月～2006年6月）

### <sup>うすざん</sup>**有珠山** 【静穏な状況】

30 日に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、各火口の状況に変化はなかった。地震活動、噴煙活動は低調な状態で、また、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### <sup>ほっかいどうこまがたけ</sup>**北海道駒ヶ岳** 【静穏な状況】

30 日に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、噴気の状況や火口の状況に変化はなかった。また、GPS による地殻変動観測ではわずかな山体膨張が引き続き観測されているが、地震活動、噴煙活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

### <sup>えきざん</sup>**恵山** 【静穏な状況】

30 日に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、山頂溶岩ドームの西側にある爆裂火口の噴気の状況等に変化はなかった。地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

### <sup>いわてざん</sup>**岩手山** 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

### <sup>あきたこまがたけ</sup>**秋田駒ヶ岳** 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

### <sup>あづまやま</sup>**吾妻山** 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、また、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### <sup>あだたらやま</sup>**安達太良山** 【静穏な状況】

5 月 31 日（前期間）と 1 日に行った現地観測では、沼ノ平火口の噴気や地熱地帯の状況に変化はなかった。また、地震活動、噴煙活動は低調な状態で、また、地殻変動等に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### <sup>ほんだいざん</sup>**磐梯山** 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、また、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### <sup>なすだけ</sup>**那須岳** 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、また、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### <sup>くまつしらねざん</sup>**草津白根山** 【静穏な状況（レベル1）】

7 日に行った現地観測では、噴気活動にわずかな変化が認められたものの、熱活動には特段の変化はなかった。地震活動は低調な状態で、また、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### <sup>あさまやま</sup>**浅間山** 【やや活発な状況（レベル2）】

**火山性地震および微動の発生回数ならびに火山ガスの放出量がやや多い状態が続いている。**

山頂火口からの噴煙活動は引き続きやや活発で、噴煙高度は火口縁上概ね 200m で推移した。今期間、火映は観測されなかった。

火山性地震は、1 日あたり 5～63 回と増減を繰り返しながらやや多い状態で経過した。ほとんどは山頂火口直下のごく浅いところで発生したと推定される。火山性微動は時折発生し、期間中の日回数は 0～3 回とやや多い状態が続いている（図 3）。

14 日に実施した観測では、二酸化硫黄の放出量は 1 日あたり 300～900 トンと、依然としてやや多い状態が続いている（図 4）。

山体周辺の GPS 連続観測では、浅間山深部へのマグマの注入、蓄積を示すと考えられる水平距離の伸びは、2005 年 6 月以降認められていない。また、傾斜計による観測及び光波測距観測では、火山活動の高まりを示すような変化はなかった。

### <sup>にいがたやけやま</sup>**新潟焼山** 【静穏な状況】

地震活動はなく、火山活動は静穏に経過した。

### <sup>おんたけざん</sup>**御嶽山** 【静穏な状況】

地震活動や噴煙活動はなく、また、地殻変動等に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

### <sup>はくざん</sup>**白山** 【静穏な状況】

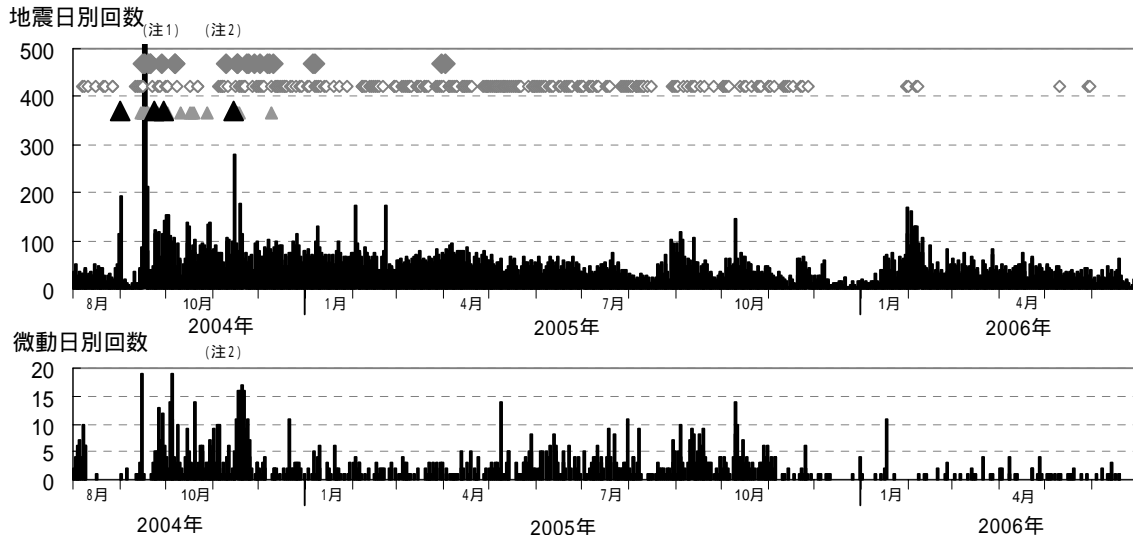
地震活動はなく、また、国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは山頂部に噴気は認められず、火山活動は静穏に経過した。

### <sup>ふじざん</sup>**富士山** 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

### <sup>いずとうぶかざんぐん</sup>**伊豆東部火山群** 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、また地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。



(注1) 2004年9月16日の地震回数は1406回、17日は624回。  
 (注2) 2004年10月23日は新潟県中越地方の地震により18～23時の計数不能。

図3 浅間山 2004年8月～2006年6月の噴火、火映、火山性地震及び微動の日別発生状況  
 : 中爆発、 : 小噴火以下、 : 火映（肉眼）、 : 火映（高感度カメラ）

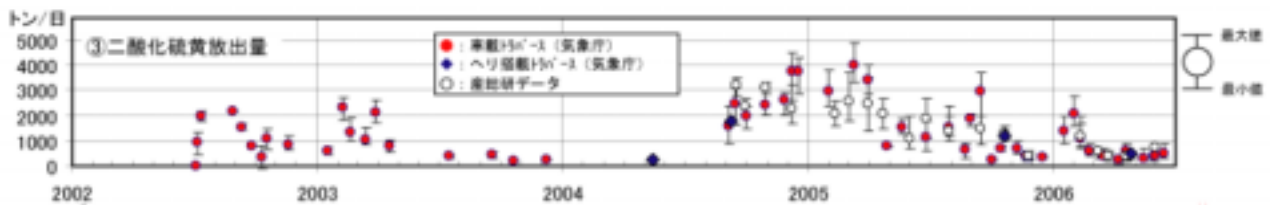


図4 浅間山 二酸化硫黄の1日あたりの放出量（2004年8月～2006年6月）  
 : 車載トバース<sup>2)</sup>、 : ヘリ搭載トバース<sup>2)</sup>

2) トラバース法とは、噴煙が風で流されていく風下で、流されていく方向に直角に横切りながら観測すること。ヘリコプターや自動車などで実施している。

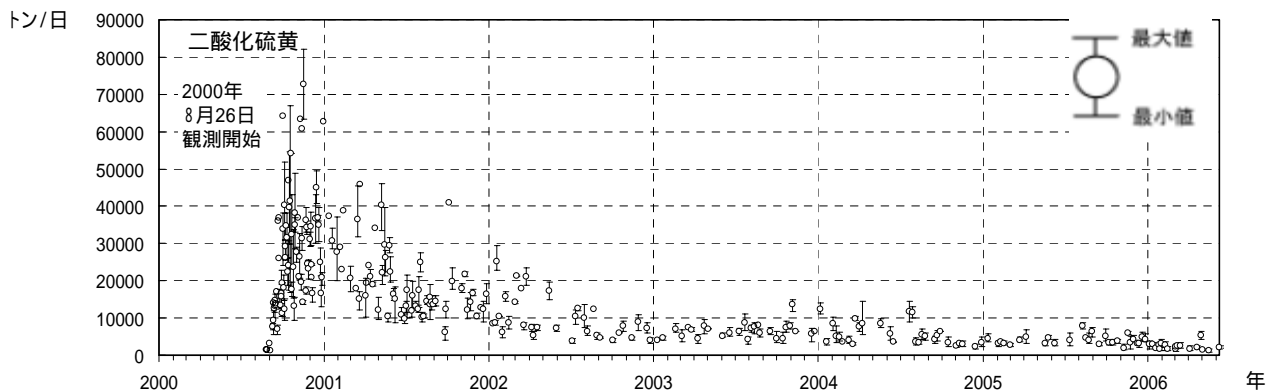


図5 三宅島 二酸化硫黄の1日あたりの放出量（2000年8月～2006年6月）

二酸化硫黄放出量は1日あたり 1000～3000 トンと、一昨年秋から昨年末までの 2000～5000 トンに比べるとやや減少したが、依然として多量の火山ガス放出が続いている

観測は、陸上、海上および航空自衛隊、海上保安庁、東京消防庁、警視庁の協力により実施

**伊豆大島** いずおおしま 【静穏な状況（レベル1）】

地殻変動観測では、マグマの注入によると考えられる長期的な山体の膨張傾向は継続している。6～8日には西方海域で一時的に地震が多発したが、火山活動に特段の変化はなく静穏に経過した。

**三宅島** みやけしま 【やや活発な状況】

**多量の火山ガス（二酸化硫黄）の放出が続いている。**

29日8時から12時にかけて、火口直下を震源とするやや低周波地震が一時的に増加した。11時33分には空振を伴った振幅のやや大きな低周波地震<sup>3)</sup>が発生し、三宅村神着及び三宅村坪田で震度1を観測した。地震発生時の噴煙の状況には特段の変化はみられず、三宅島測候所が行った現地調査でも降灰は確認されなかった。

期間中に発生した火山性地震の震源はほとんどが山頂火口直下に分布し、前期間までと比べて特段の変化はなかった。火山性微動は観測されなかった。

噴煙活動は引き続き活発で、白色噴煙が山頂火口から連続的に噴出しており、噴煙高度は概ね火口縁上200～300mで推移した（最高は500m）。

7日、21日及び29日に実施した観測では、山頂火口からの二酸化硫黄放出量は1日あたり1,000～2,600トンで、依然として多量の火山ガスの放出が続いている（図5）。なお、三宅村の火山ガス濃度観測でも、山麓でたびたび高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

地磁気全磁力連続観測では特段の変化はみられていないことから、地下の熱的な状態に大きな変化はないものと考えられる。

GPSによる地殻変動観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなりながら、現在も継続している。

3) 三宅島では、空振を伴う低周波地震が発生した際に山頂火口から火山灰噴出を伴うことがある。

**八丈島** はちじょうじま 【静穏な状況】

地震活動はなく、火山活動は静穏に経過した。

**福徳岡ノ場** ふくとくがのば 【やや活発な状況】

4日に海上保安庁が上空から行った観測によ

ると、福徳岡ノ場付近で直径約20mの薄い青緑色の変色水が確認された。

20日と29日に海上自衛隊が上空からの観測を行い、20日は同海域に変色水は確認されなかったが、29日は福徳岡ノ場から東方約1kmに帯状に延びる青白色の変色水が確認された。

**九重山** くじゅうざん 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、また、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**阿蘇山** あそざん 【やや活発な状況（レベル2）】

中岳第一火口では、湯だまり<sup>4)</sup>の表面温度が70<sup>5)</sup>前後で経過し、小規模な土砂噴出が発生するなど、熱活動はやや活発な状態が続いている。

火山性連続微動の振幅は期間を通して小さい状態で経過し、孤立型微動及び火山性地震の発生状況、噴煙の状況には特段の変化はなかった。GPSによる地殻変動観測や、地磁気全磁力連続観測でも火山活動によるとみられる変化はなかった。

4) 湯だまり：活動静穏期中の中岳第一火口内には、地下水などを起源とする約50～60の緑色のお湯がたまっており、これを湯だまりと呼んでいる。火山活動が活発化するにつれ、湯だまり温度が上昇・噴湯して湯量の減少がみられ、その過程で土砂を噴き上げる土砂噴出現象等が起こり始めることが知られている。

5) 赤外放射温度計による。赤外放射温度計は、物体が放射する赤外線を感知して温度を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

**雲仙岳** うんぜんだけ 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動、噴煙活動等は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

**霧島山（新燃岳）** きりしまやま しんもえだけ 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動、噴煙活動等は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

**霧島山（御鉢）** きりしまやま おはち 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動、噴煙活動等は低調な状態で、火山活動は静穏に経過した。

さくらじま

**桜島 【活発な火山活動（レベル3） 12日に比較的静穏な噴火活動（レベル2）から引き上げ】**  
**4日から昭和火口で新たに噴火が発生するなど、活発な噴火活動が続いた。**

4日に、これまで噴火していた南岳山頂火口とは異なり、南岳東斜面にある昭和火口<sup>6)</sup>付近の新たな火口で噴火が始まり（新たな火口は、南岳山頂火口から東南東約600m、標高約800m付近で当分の間、暫定的に「昭和火口」と呼ぶ）、その後火口上1000m程度まで噴煙が上がる噴火を繰り返すなど、活発な噴火活動が続いている（図7）。今後、従来の南岳山頂火口で発生していた噴火と同様な噴火が昭和火口から発生する可能性が高くなってきたと考えられることから12日に桜島の火山活動度レベルを2から3に引き上げた。南岳山頂火口でも、12日に爆発的噴火<sup>7)</sup>が発生し、噴煙が火口縁上2000mまで達したほか、ごく小規模な噴火が時々発生した。

期間中に九州地方整備局や鹿児島県の協力により行った上空からの観測および現地調査の結果、昭和火口では、噴火後、火口が拡大し、直径約80mの本格的な火口を形成し、周囲には火山噴出物が堆積していた（図8）。また、19日に行った赤外熱映像装置による観測では、昭和火口付近では周辺に比べて高温の領域が認められた（最高温度：約48<sup>1)</sup>）（図9）。なお、南岳山頂火口内の状況には特段の変化はなかった。

3月中旬からB型地震<sup>8)</sup>が、5月中旬頃からは継続時間が3分未満と短く振幅の小さい微動が増加し、今期間も、中旬に一時的にやや少なくなったが、火山性地震や微動はやや多い状態が続いている。23日には振幅はごく小さいものだったが、継続時間12分の微動を観測した。

GPSなどによる地殻変動観測では島内の東西方向が伸びる長期的な変化が観測されている。

6) 昭和火口：昭和14年10月26日に南岳東側斜面（海

抜750m付近）から小規模噴火が発生し、同月29日には小規模な火砕流も発生した。噴火はその後もしばしば繰り返され、昭和21年1月以降活発化して3月には南岳東側斜面（海拔800m付近）から溶岩を流出した。最後の噴火は昭和23年7月27日の小規模噴火。

7) 桜島では、爆発地震を伴い、爆発音または体感空振または噴石の火口外への飛散を観測、または島内に設置した空振計のいずれかで10Pa以上、島外の鹿児島地方気象台に設置した空振計で3Pa以上、の空振を観測した場合に爆発的噴火としている。

8) 火山性地震には、通常の構造性地震と同じようなP波やS波が明瞭で高周波の波動からなるA型地震と、P波やS波が不明瞭な低周波のB型地震がある。桜島のA型地震はマグマ等の貫入に伴い地殻が破壊されるために発生していると考えられ、B型地震はマグマ内の火山ガスの発泡等によって火道内で発生する地震とされている。

さつまいおうじま

**薩摩硫黄島 【やや活発な状況（レベル2）】**  
 噴煙活動は依然としてやや活発で、硫黄岳火口から白色噴煙が連続して噴出しており、噴煙の最高高度は火口縁上800mであった。

26日から火山性地震が日回数で100回を超えるなど一時的に多発した。火山性微動の発生状況に特段の変化はなかった。

くちのえらぶじま

**口永良部島 【やや活発な状況（レベル2）】**  
 火山性地震の発生はやや多い状態が続いている。火山性微動は観測されなかった。監視カメラ（新岳の北西約4kmに設置）による観測では、噴気は観測されなかった。

すわのせじま

**諏訪之瀬島 【活発な状況（レベル3）】**  
 今期間、爆発的噴火は観測されなかったが、6日、7日、9日、10日、30日に小規模な噴火が発生した。火山性連続微動は時々発生したが、火山性地震は低調な状態で経過している。

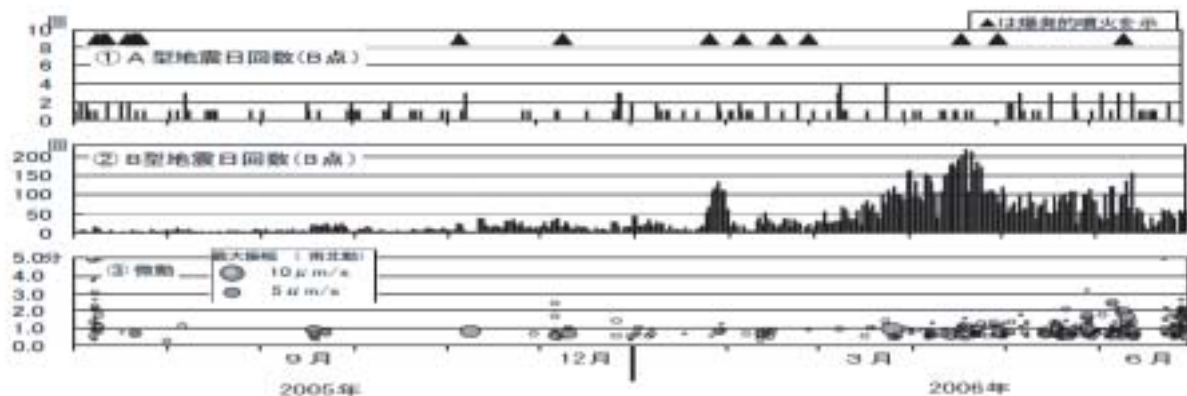


図6 桜島 火山性地震および微動の回数および微動の最大振幅の状況（2005年7月～2006年6月）  
 3月から地震の回数が、5月からは微動の回数や振幅が増加している





図7 桜島 昭和火口での噴火の状況  
左：14日12時13分頃、右16日12時19分頃 黒神河原から撮影  
昭和火口ではごく小規模な噴火活動が断続的に発生していた。

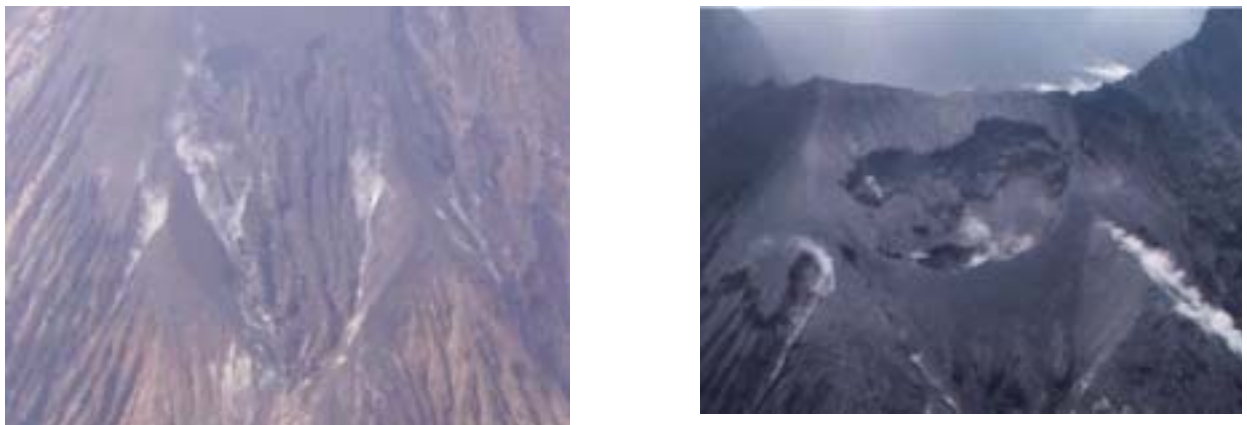


図8 桜島 昭和火口の状況  
左 2006年3月3日 海上保安庁の協力により上空から撮影  
右 19日 鹿児島県の協力により上空から撮影  
4日の噴火後、昭和火口では直径50～80mの本格的な火口が形成された。

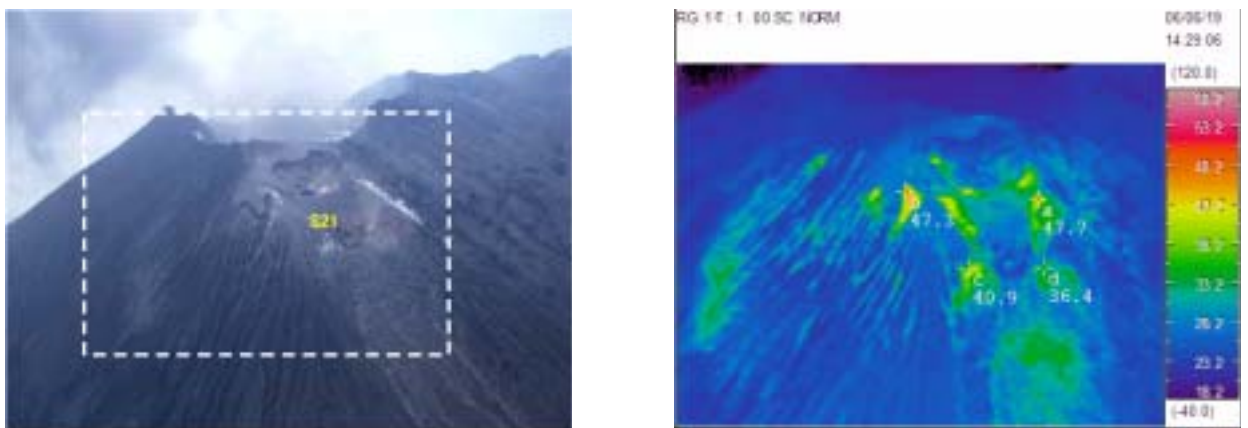


図9 桜島 昭和火口付近の熱分布  
19日 鹿児島県の協力により上空から赤外熱映像装置により観測  
昭和火口付近には周囲よりも高温の領域が認められる。

## 資料 1 2006 年 6 月の火山情報発表状況

火山名	情報の種類及び号数	発表日時	概要
雌阿寒岳	火山観測情報第 32 号	5 日 16:00	活発な火山活動が継続。5 月 29 日～6 月 5 日 15 時の活動状況。
	火山観測情報第 33 号	12 日 18:35	火山噴火予知連絡会での評価。活発な状態からやや活発な状態に引き下げ。定期的な発表は本号をもって終了。
浅間山	火山観測情報第 22 号	2 日 16:00	5 月 26 日～6 月 2 日 15 時の活動状況。レベルは 2。
	火山観測情報第 23 号	9 日 16:00	2 日～9 日 15 時の活動状況。レベルは 2。
	火山観測情報第 24 号	16 日 16:00	9 日～16 日 15 時の活動状況。15 日に行ったガス観測の結果。レベルは 2。
	火山観測情報第 25 号	23 日 16:00	16 日～23 日 15 時の活動状況。レベルは 2。
	火山観測情報第 26 号	30 日 16:00	23 日～30 日 15 時の活動状況。レベルは 2。
三宅島	火山観測情報 第 152～181 号 (1 日 1 回発表)	1 日～11 日、 13 日～30 日 16:30 12 日 18:35	最近の火山活動評価、前日 16 時～当日 16 時の活動状況及び上空の風の予想。
桜島	火山観測情報第 1 号	4 日 17:40	4 日 16 時頃、昭和火口付近で噴煙を確認。レベルは 2。
	火山観測情報第 2 号	5 日 17:20	4 日の噴火のその後の経過。5 日に行った現地観測および上空からの観測結果。レベルは 2。
	火山観測情報第 3 号	7 日 18:40	7 日 17 時 30 分頃に発生した噴火の状況。レベルは 2。
	火山観測情報第 4 号	9 日 16:10	9 日の昭和火口付近の噴火の状況。レベルは 2。
	火山観測情報第 5 号	9 日 21:20	9 日 18 時 26 分と 19 時 45 分に桜島の昭和火口付近で小規模な噴火が発生。レベルは 2。
	臨時火山情報第 1 号	12 日 18:35	火山噴火予知連絡会での評価。桜島の昭和火口付近の噴火活動が活発化し、今後、従来の南岳山頂火口で発生していた噴火と同じような噴火が発生する可能性が高い。レベルを 2 から 3 に引き上げ。
	火山観測情報 第 6～16 号 (1 日 1 回発表)	13 日 17:00 14 日 17:00 15 日 16:40 16 日 15:40 17 日～19 日 15:30 20 日 15:35 21 日 16:00 22 日 15:30 23 日 16:00	活発な火山活動が継続。前日 15 時～当日 15 時の状況、防災上の注意事項及び上空の風の予想。レベルは 3。
	火山観測情報第 17 号	26 日 15:30	活発な火山活動が継続。23 日～26 日 15 時の状況、防災上の注意事項。レベルは 3。
	火山観測情報第 18 号	30 日 15:45	活発な火山活動が継続。26 日～30 日 15 時の状況、防災上の注意事項。レベルは 3。

資料 2 過去 1 年間の火山活動の状況

火 山 名	平成17年						平成18年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
雌阿寒岳	活動											
十勝岳	活動											
樽前山	活動											
吾妻山	活動 レベル											
草津白根山	活動 レベル											
浅間山	活動 レベル											
伊豆大島	活動 レベル											
三宅島	活動											
福德岡ノ場	活動											
九重山	活動 レベル											
阿蘇山	活動 レベル											
雲仙岳	活動 レベル											
霧島山（新燃岳）	活動 レベル											
霧島山（御鉢）	活動 レベル											
桜島	活動 レベル											
薩摩硫黄島	活動 レベル											
口永良部島	活動 レベル											
諏訪之瀬島	活動 レベル											

活動状況(活動)

- ：噴火した火山
- ：活動が活発もしくはやや活発な状態であった火山

火山活動度レベル

- ：小規模な噴火が発生かその可能性  
（吾妻山、草津白根山、浅間山、雲仙岳では「小～中規模噴火が発生かその可能性」）
- ：やや活発な火山活動  
（桜島については、「比較的静穏な噴火活動」）
- ：静穏な火山活動

### 資料 3 第 104 回火山噴火予知連絡会コメント

平成 18 年 6 月 12 日、第 104 回火山噴火予知連絡会が開催され、同連絡会は、最近の全国の火山活動について委員及び関係機関からの報告をもとに取りまとめ、終了後、気象庁から以下のとおり発表した。

#### 第 104 回火山噴火予知連絡会 全国の火山活動について

桜島では、6 月 4 日に、従来から噴火が発生している南岳山頂火口とは異なる、南岳東斜面標高約 800m の昭和火口付近で噴火が始まりました。その後も噴火を繰り返しており、時には高さ 1000 m の噴煙を上げることがあります。新たな火口の噴火活動は次第に活発化しており、従来の南岳山頂火口と同じような噴火が発生する可能性が高まってきたと考えられます。今後は、従来の南岳山頂火口に加え、昭和火口付近の新たな火口の噴火活動に注意する必要があります。

雌阿寒岳では、3 月 21 日に小規模な噴火が発生し、噴煙活動は活発な状況となっていました。その後、噴煙活動は次第に低下し、地震活動も 5 月上旬に一時的な地震多発はみられたものの、現在火山活動は低下し、やや活発な状況に戻っています。火口近傍では注意が必要です。

浅間山では、火山活動がやや活発な状況が続いており、今後も山頂火口付近に影響する程度の小規模な噴火が発生する可能性があります。

三宅島では、火山活動に全体として大きな変化はなく、やや活発な状況が続いています。火山ガスの放出量に若干の低下傾向がみられるものの、多量の火山ガスの放出は当分継続すると考えられます。

阿蘇山では、3 月下旬に湯だまりの表面温度が上昇するなど浅部の熱的活動が高まり、火山活動はやや活発な状況が続いています。

前回（今年 2 月 28 日）の火山噴火予知連絡会以降のデータを検討した結果、現在までの全国の火山活動状況は以下のとおりです。

#### 1. 北海道地方

雌阿寒岳 [やや活発な状況] 2006 年 6 月 12 日に活発な状況から引き下げ

- ・ 2 月と 3 月に火山性地震が多発し、地殻変動に特段の変化はありませんでしたが、振幅の小さな火山性微動も時々観測されました。
- ・ これに引き続き 3 月 21 日にポンマチネシリ山頂の赤沼火口とその北西側斜面で小規模な噴火が発生し、噴火直後、噴煙活動が活発でした。

- ・ その後、噴煙活動は次第に低下する傾向が認められましたが、5 月 9 日から 10 日にかけて一時的に地震が多発しました。
- ・ 現在、地震活動は低調で、噴煙は火口縁上 100 ~ 200m で推移し噴火前の 96-1 火口と同程度の状態となっています。また、地殻変動には特段の変化は認められませんでした。
- ・ 以上のように、火山活動は低下し、やや活発な状況に戻っています。火口近傍では注意が必要です。

#### 十勝岳 [やや活発な状況]

- ・ 6 2 - 2 火口は噴煙活動が活発で、火口内は高温の状況が続いていると推定されます。火山活動はやや活発な状況で経過しています。火口近傍では注意が必要です。

#### 樽前山 [やや活発な状況]

- ・ A 火口および B 噴気孔群では高温が続いており、火山活動はやや活発な状況で経過しています。火口近傍では注意が必要です。

#### 倶多楽 [静穏な状況]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

#### 有珠山 [静穏な状況]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

#### 北海道駒ヶ岳 [静穏な状況]

- ・ わずかな山体膨張は引き続き観測されています。
- ・ 山頂火口では緩やかな温度上昇やわずかな膨張傾向が認められていますが、噴気活動や地震活動に変化はなく、火山活動は静穏に経過しています。

#### 恵山 [静穏な状況]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

#### 2. 東北地方

##### 岩手山 [静穏な状況]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

##### 秋田駒ヶ岳 [静穏な状況]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

##### 吾妻山 [静穏な状況（火山活動度レベル 1）]

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

安達太良山 [静穏な状況]

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

磐梯山 [静穏な状況]

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

3. 関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島

那須岳 [静穏な状況]

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

草津白根山 [静穏な状況（火山活動度レベル1）]

・湯釜火口の北側斜面で噴気活動にわずかな変化がみられましたが、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

浅間山 [やや活発な状況（火山活動度レベル2）]

- ・一昨年 12 月以降、噴火は発生していません。
- ・山頂火口内は高温状態が続いており、高感度カメラで微弱な火映現象が時々観測されています。
- ・二酸化硫黄の放出量はやや多い状況が続いています。
- ・火山性地震は今年 1 月下旬～2 月上旬に一時的に多発し、その後もやや多い状況が続いています。火山性微動も時々観測されています。
- ・深部へのマグマ注入によると考えられる山体膨張は昨年 6 月頃から次第に鈍化し、昨年 10 月頃収縮に転じましたが、今年 1 月以降収縮の動きはやや鈍化しています。
- ・浅間山の火山活動はやや活発な状況が続いており、今後も山頂火口付近に影響する程度の小規模な噴火が発生する可能性があります。火口周辺では引き続き注意する必要があります。

新潟焼山 [静穏な状況]

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

御嶽山 [静穏な状況]

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

白山 [静穏な状況]

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過

しています。

富士山 [静穏な状況]

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

伊豆東部火山群 [静穏な状況]

- ・今年 1 月から 4 月にかけて一時的な地震増加とそれに伴う地殻変動が繰り返し観測されました。同様な活動はこれまでにみられ、これらは深部へのマグマ注入によるものと考えられます。なお、GPS 観測によれば、現在、さらに深部での膨張を示すと考えられるゆるやかな変動も観測されています。
- ・しかし、浅部へのマグマ上昇の際にみられる低周波地震や火山性微動は観測されておらず、火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しています。

伊豆大島 [静穏な状況（火山活動度レベル1）]

- ・長期的なマグマの注入によると考えられる島全体の膨張傾向は継続しています。カルデラ直下、島の東部及び西方海域で一時的な地震増加がみられていますが、火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しています。

三宅島 [やや活発な状況]

- ・今年 2 月 17 日以降、噴火は発生していません。
- ・山頂火口からの噴煙活動は活発で、二酸化硫黄放出量は 1 日あたり 1000～3000 トンと、一昨年秋から昨年未までの 2000～5000 トンに比べるとやや減少しましたが、依然として多量の火山ガス放出が続いています。
- ・空振を伴う低周波地震が時々発生しましたが、地震活動や地殻変動にはこれまでの傾向と比べ特に大きな変化はみられていません。
- ・三宅島では、今後も小規模な噴火が時々発生する可能性はありますが、火山活動には全体として大きな変化はなく、やや活発な状況が継続しています。また、二酸化硫黄を含む多量の火山ガスの放出は当分継続すると考えられます。
- ・今後も局所的に二酸化硫黄濃度が高くなる可能性がありますので、風下にあたる地区では引き続き火山ガスに対する警戒が必要です。また、雨による泥流にも注意が必要です。

八丈島 [静穏な状況]

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

硫黄島 [静穏な状況]

- ・島の北部を中心とする沈降は継続しています。島内の噴気や周辺海域の変色水がしばしば認められていますが、火山性地震は比較的少ない状況で、火山活動は静穏に経過しています。

福德岡ノ場 [やや活発な状況]

- ・変色水が度々観測されるなど、火山活動はやや活発な状況で経過しています。

4. 九州地方・南西諸島

九重山 [静穏な状況（火山活動度レベル 1）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

阿蘇山 [やや活発な状況（火山活動度レベル 2）] 2006 年 3 月 24 日に静穏（レベル 1）から引き上げ

- ・昨年 4 月以降、噴火は発生していません。
- ・湯だまりの表面温度は、昨年 11 月以降 60 前後のやや低い状況でしたが、3 月下旬以降は 70 前後と高い状況となり、小規模な土砂噴出が時々発生しています。
- ・火山性連続微動の振幅は、昨年 12 月下旬以降小さい状況が続いています。
- ・阿蘇山の火山活動はやや活発な状況となっています。火口付近では引き続き火山ガスに対する注意が必要です。

雲仙岳 [静穏な状況（火山活動度レベル 1）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

霧島山

新燃岳 [静穏な状況（火山活動度レベル 1）]

2006 年 5 月 22 日にやや活発（レベル 2）から引き下げ

- ・2 月 1 日に継続時間 4 分の振幅のやや大きな火山性微動が発生し、その後も振幅の小さい火山性微動が 6 回ありましたが、2 月下旬以降火山性微動は発生していません。
- ・火山性地震は 3 月までやや多い状況でしたが、4 月以降次第に少なくなりました。
- ・火口付近の噴気活動は静穏な状況が続いています。
- ・5 月下旬以降、火山活動は静穏な状況となっています。

御鉢 [静穏な状況（火山活動度レベル 1）]

2006 年 5 月 22 日にやや活発（レベル 2）から引き下げ

- ・御鉢では火口縁を超える噴気が時々観測されていましたが、噴気活動は次第に低下しまし

た。

- ・2 月 15 日に継続時間 1 分未満の振幅のやや大きい火山性微動が発生するなど、2 月は火山性微動の発生回数がやや多い状況でしたが、その後は少なくなりました。
- ・地震活動は静穏に経過しました。
- ・5 月下旬以降、火山活動は静穏な状況となっています。

桜島 [活発な状況（火山活動度レベル 3）]

2006 年 6 月 12 日にレベル 2 から引き上げ

- ・桜島では、3 月中旬から南岳直下の浅いところを震源とする火山性低周波地震（B 型地震<sup>1</sup>）が増加し、5 月中旬頃からは継続時間 2 分未満の振幅の小さい火山性微動が増加しています。
- ・6 月 4 日から、これまで噴火していた南岳山頂火口とは異なり、南岳東斜面にある昭和火口<sup>2</sup>付近（南岳山頂火口から東南東約 600m、標高約 800m 付近）で噴火が始まり、5 日午前、7 日夕方に高さ 1000m 程度の噴煙が確認され、9 日夕刻以降も、高さ約 1000m の噴煙を上げる噴火が断続的に発生しています。
- ・6 月 11 日現在、直径 50～80m となる本格的な火口を形成しつつあります。
- ・新たな火口からの噴火活動が次第に活発化する傾向が認められることや、これまで南岳山頂火口直下で発生していた噴火に伴う火山性地震が、10 日頃からは昭和火口付近の直下で発生するようになったことから、新たな火口に連なる火道が成長拡大しつつあると推測されます。
- ・今後は、新たな火口から、従来の南岳山頂火口で発生していた程度の噴火が発生する可能性が高まってきたと考えられます。
- ・また、南岳山頂火口でも時折噴火が発生しており、6 月 12 日にも噴煙高度 2000m の噴火がありました。
- ・GPS などによる地殻変動観測では、始良（あいら）カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部へのマグマ注入によると考えられる膨張が引き続き観測されています。今後、始良（あいら）カルデラの地下深部に蓄積したマグマが桜島直下へ多量に移動・上昇した場合には、火山活動が活発化する可能性があります。
- ・現在のところ、多量のマグマが桜島直下に移動・上昇したこと示す観測データは認められていませんが、今後は地震活動や地殻変動などの観測データを含め、火山活動の推移を監視する必要があります。
- ・以上のことから、今後は、南岳山頂火口に加え、昭和火口付近の新たな火口の噴火活動に注意する必要があります。

・新たな火口から噴火があった場合には、噴石の飛散範囲が従来の南岳山頂火口とは異なることに注意する必要があります。また過去の事例を見ると小規模な噴火であっても火砕流（火口縁から約 1km 程度流下）が発生する可能性があります。新たな火口周辺には火山灰等が堆積しており、降雨時には泥流にも注意が必要です。

- 1 火山性地震には、通常の構造性地震と同じような P 波、S 波が明瞭で高周波の波動からなる A 型地震と、位相が不明瞭な低周波の B 型地震があります。桜島の A 型地震は、マグマ等の貫入に伴い地殻が破壊されるために発生していると考えられ、B 型地震はマグマ内の火山ガスの発泡等によって火道内で発生する地震とされています。過去の活動において、A 型地震が多発したり、震源が浅部に移動した後、B 型地震が増加し噴火活動が活発になった事例があります。
- 2 昭和火口：昭和 14 年 10 月 26 日に南岳東側斜面（海拔 750m 付近）から小規模噴火が発生し、同月 29 日には小規模な火砕流も発生した。噴火はその後もしばしば繰り返され、昭和 21 年 1 月以降活発化して 3 月には南岳東側斜面（海拔 800m 付近）から溶岩を流出した。最後の噴火は昭和 23 年 7 月 27 日の小規模噴火。

#### 薩摩硫黄島 [やや活発な状況（火山活動度レベル 2）]

・噴煙活動がやや活発で、火山性地震が時折増加するなど、火山活動はやや活発な状況で経過しています。

#### 口永良部島 [やや活発な状況（火山活動度レベル 2）]

・昨年 9 月までみられていた新岳火口付近の膨張や山体内の温度上昇傾向は、今年 2 月以降ほぼ停止した状況になっていますが、火山性地震は引き続きやや多く、火山活動はやや活発な状況で経過しています。

#### 諏訪之瀬島 [活発な状況（火山活動度レベル 3）]

- ・噴火が頻繁に発生しており、火山活動は引き続き活発な状況で経過しています。特に、2 月と 3 月には噴火活動が活発となり、爆発的噴火が多発しました。
- ・十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、集落で時折降灰を確認しました。

## 世界の主な地震

6月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

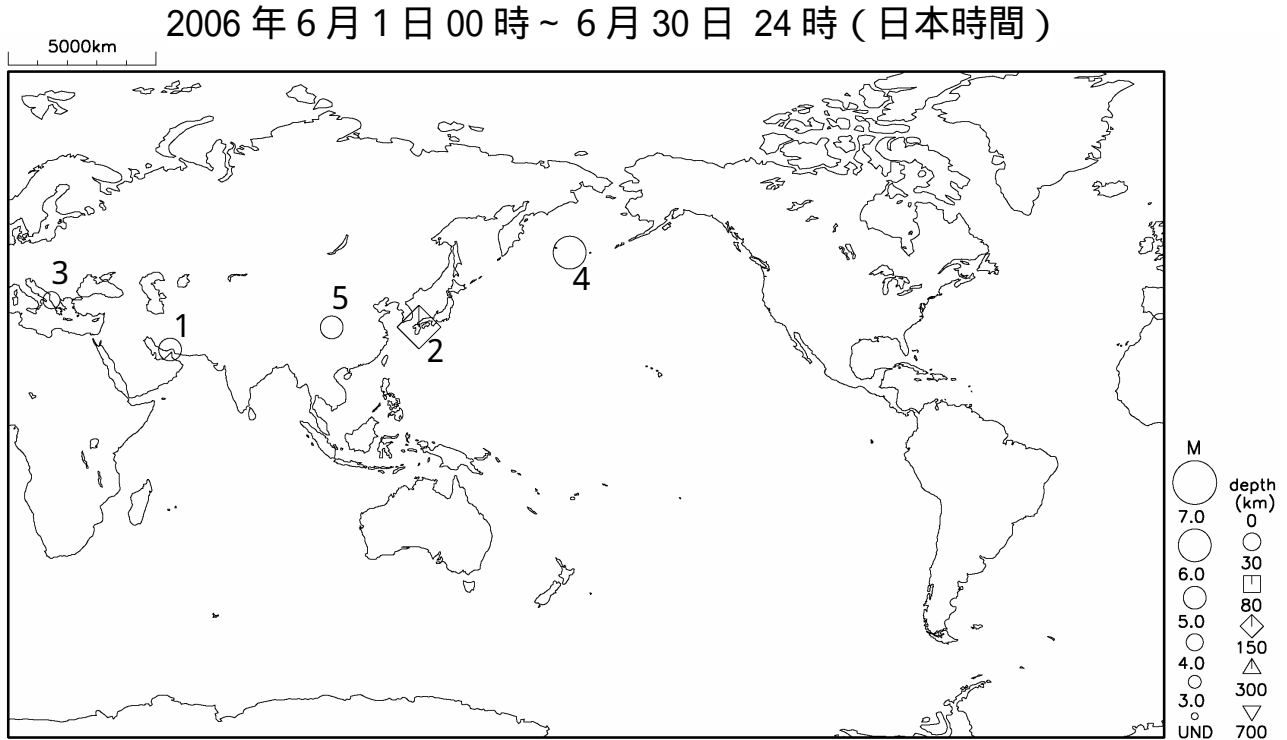


図1 2006年6月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布  
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

\* : 数字は、表1の番号に対応する。

\*\* : マグニチュードはmb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

表1 2006年6月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月日時分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)
1	06月03日16時15分	N26° 51.1'E	55° 54.0'	12	5.3	4.5		イラン南部	死者2名、負傷者4名
2	06月12日05時01分	N33° 08.0'E	131° 24.4'	146		(6.2)		大分県西部	負傷者8名、住家被害5棟
3	06月13日23時15分	N40° 16.2'E	19° 57.6'	10	4.6			アルバニア	負傷者1名、住家被害12棟以上
4	06月14日13時18分	N51° 46.9'E	177° 04.0'	14*	5.9	6.4	6.4	アリューシャン列島 ラット諸島	
5	06月21日01時52分	N33° 03.3'E	104° 58.3'	18	5.1	4.6		中国,カンスー省	負傷者5名、住家被害25棟など

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による（2006年7月5日現在）。ただし、日本付近で発生した地震については震源要素及びマグニチュード（Msの欄に括弧を付して記載）は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・時分は震源時で日本時間 [ 日本時間 = 協定世界時 + 9時間 ] である。
- ・MwはUSGSのモーメントマグニチュードである。
- ・震源の深さに「\*」が付いているのは、USGSが推定した深さである。



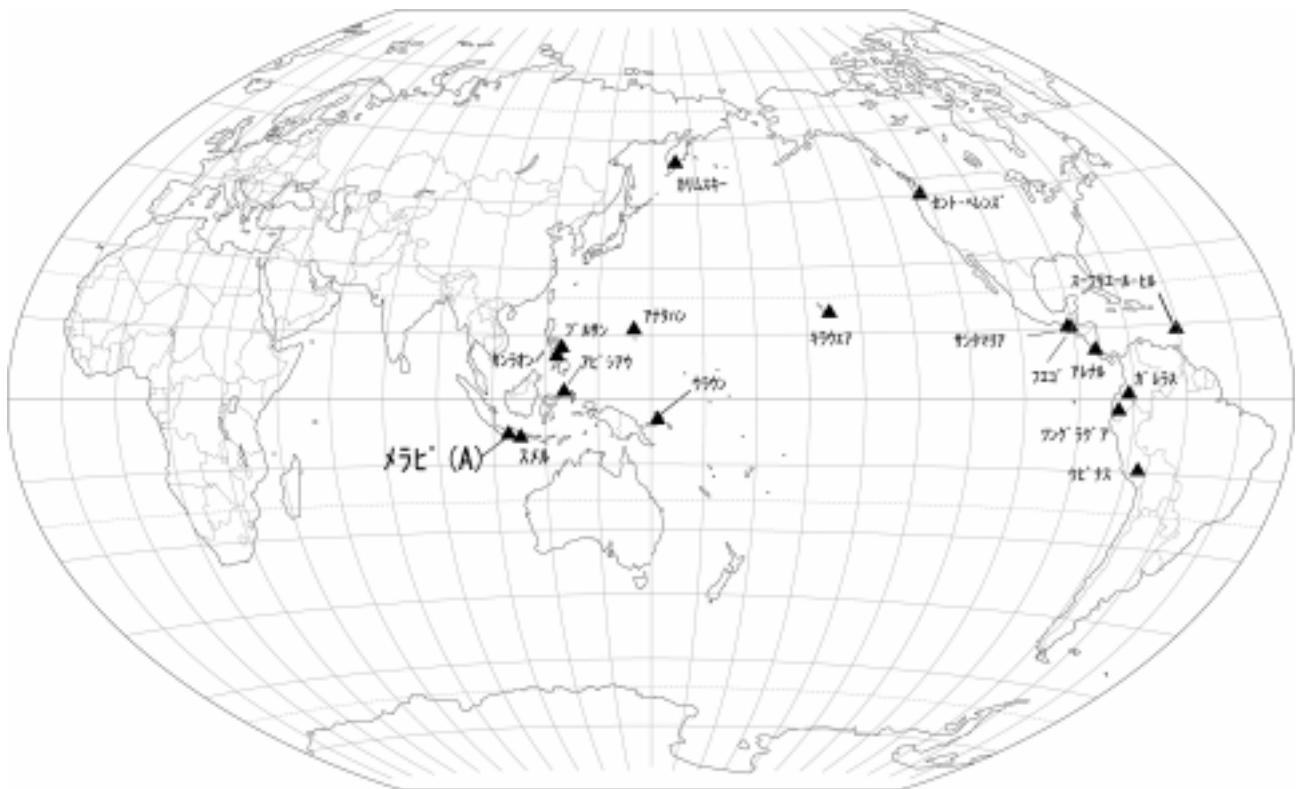
## 世界の主な火山活動

平成 18 年（2006 年）6 月に噴火の報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。  
このうち、顕著な活動が見られた主な火山は以下のとおりである。

### メラピ火山（ジャワ島 インドネシア）（図中A）

5 月から活発な火山活動が続いている。山頂部の溶岩ドームの成長は続いており、ドーム崩壊型の火砕流が繰り返し発生した。14 日に、救助活動にあっていた 2 人が、地下シェルターに逃げ込んだものの、火砕流に巻き込まれ死亡した。今回の噴火活動による死者は初めてであった。なお、下旬以降、火砕流の発生回数は少なくなり、規模も減少している。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の G V P（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



# 付表

## 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号の付録 1 参照）を記す。なお、\* のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 18 43	島根県東部 島根県 鳥取県	35° 16.9' N	133° 19.7' E	15km	M: 3.1
		2 奥出雲町三成 * =1.5 1 奥出雲町横田 * =1.2 安来市広瀬町広瀬 * =0.8 安来市広瀬町広瀬祖父谷丁 * =0.6 松江市八雲町西岩坂 * =0.5 1 日南町生山 * =1.1 鳥取南部町法勝寺 * =1.0 日南町霞 * =1.0 鳥取日野町根雨 * =0.7 境港市東本町 =0.5 伯耆町吉長 * =0.5				
2	2 08 47	宮城県北部 岩手県 宮城県	38° 52.7' N	141° 38.8' E	68km	M: 3.3
		1 一関市室根町 * =0.5 大船渡市大船渡町 =0.5 1 気仙沼市赤岩 =0.6				
3	2 11 31	伊豆半島東方沖 東京都 神奈川県 茨城県 栃木県 埼玉県 千葉県	34° 54.7' N	139° 13.2' E	145km	M: 4.3
		2 東京練馬区東大泉 * =1.7 1 東京千代田区大手町 =1.4 東京渋谷区宇田川町 * =1.3 東京文京区本郷 * =1.1 東京世田谷区世田谷 * =1.0 東京葛飾区金町 * =1.0 三鷹市野崎 * =1.0 東京世田谷区三軒茶屋 * =1.0 東京世田谷区成城 * =1.0 東京世田谷区中町 * =0.9 東京品川区平塚 * =0.9 東京荒川区東尾久 * =0.9 東京新宿区百人町 * =0.8 東京荒川区荒川 * =0.8 東京江東区森下 * =0.7 東京江東区枝川 * =0.7 東京千代田区麹町 * =0.7 東京北区西ヶ原 * =0.7 東京目黒区中央町 * =0.7 東京練馬区光が丘 * =0.6 東京足立区神明南 * =0.6 東京江戸川区船堀 * =0.6 昭島市田中町 * =0.6 東京江戸川区中央 =0.5 2 横浜南区別所 * =1.5 1 横浜神奈川区白幡上町 * =1.2 横浜港北区日吉本町 * =1.1 横浜緑区十日市場 * =1.0 横浜青葉区市が尾町 * =1.0 横浜都筑区茅ヶ崎 * =1.0 川崎川崎区宮前町 * =1.0 相模原市田名 * =1.0 横浜中区山田町 * =0.9 川崎中原区小杉陣屋 =0.9 横浜鶴見区鶴見 * =0.9 横浜中区山手町 =0.8 相模原市相模大野 * =0.8 神奈川清川村煤ヶ谷 * =0.8 横浜港南区丸山台東部 * =0.7 三浦市城山町 * =0.6 相模原市上溝 * =0.6 相模原市津久井町中野 * =0.5 1 坂東市岩井 =0.9 1 宇都宮市明保野町 =1.2 益子町益子 =0.8 1 春日部市谷原新田 * =0.9 さいたま大宮区天沼町 * =0.9 熊谷市大里 * =0.8 戸田市上戸田 * =0.7 久喜市下早見 =0.6 三芳町藤久保 * =0.6 1 木更津市潮見 =0.7 館山市長須賀 =0.6				
4	3 00 48	<b>福井県嶺南地方</b> 福井県 京都府 兵庫県 滋賀県 岡山県 香川県	<b>35° 23.2' N</b>	<b>135° 43.0' E</b>	<b>7km</b>	<b>M: 4.1</b>
		3 おおい町名田庄久坂 * =2.9 2 おおい町本郷 * =2.2 福井若狭町市場 * =2.1 高浜町宮崎 =2.0 1 小浜市四谷町 * =1.3 小浜市大手町 * =1.2 2 福知山市三和町千束 * =1.8 南丹市美山町島 * =1.6 1 京都左京区花背大布施町 * =1.4 南丹市園部町小枝町 * =1.4 京丹波町蒲生 * =1.1 京丹波町本庄 * =1.0 京都右京区京北周山町 * =0.7 南丹市日吉町保野田 * =0.5 舞鶴市下福井 =0.5 2 丹波市春日町 * =1.6 1 篠山市杉 * =1.4 篠山市北新町 =1.1 丹波市市島町 * =0.7 加東市社 =0.7 三田市下里 * =0.6 加東市天神 * =0.5 篠山市宮田 * =0.5 1 大津市木戸 =1.1 西浅井町大浦 * =1.0 高島市朽木柏 * =1.0 守山市吉身 * =0.9 大津市木戸消防分団 * =0.7 野洲市西河原 * =0.6 高島市朽木市場 * =0.5 1 和気町矢田 * =1.2 備前市東片上 * =0.7 瀬戸内市長船町 * =0.7 1 小豆島町馬木 * =1.0				
5	3 00 51	福井県嶺南地方 福井県 京都府	35° 23.2' N	135° 42.8' E	7km	M: 2.9
		2 おおい町名田庄久坂 * =1.7 1 おおい町本郷 * =0.7 1 京都左京区花背大布施町 * =1.0				
6	4 00 25	伊豆半島東方沖 神奈川県 静岡県	35° 04.7' N	139° 07.5' E	8km	M: 2.7
		2 真鶴町真鶴 * =1.5 1 熱海市網代 =0.9				
7	4 13 31	和歌山県北部 和歌山県	34° 08.6' N	135° 16.7' E	3km	M: 2.6
		2 紀美野町下佐々 * =1.9 1 紀の川市貴志川町神戸 * =0.6 海南市日方 * =0.5				

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
8	5 15 51	奄美大島近海 鹿児島県 2 喜界町滝川=2.0	28° 24.1' N	130° 03.6' E	28km	M: 4.3
9	5 19 30	長野県北部 長野県 2 長野市鶴賀緑町*=1.6 1 長野市箱清水=1.0 千曲市杭瀬下(旧)*=0.8 長野市松代=0.7	36° 35.0' N	138° 11.5' E	5km	M: 2.8
10	6 08 17	北海道東方沖 北海道 2 別海町常盤=2.1 中標津町丸山*=1.7 1 根室市牧の内*=1.4 標津町北2条*=1.3 浜中町霧多布*=0.8 中標津町養老牛=0.7 根室市弥栄=0.6	42° 25.7' N	147° 22.5' E	60km	M: 4.9
11	6 18 54	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=0.5	34° 44.0' N	139° 16.7' E	0km	M: 2.4
12	6 23 28	伊予灘 愛媛県 2 伊方町湊浦*=1.7 西予市三瓶町*=1.5 1 内子町内子*=1.2 西予市野村町=1.2 西予市明浜町*=1.2 宇和島市丸穂*=1.1 松野町松丸*=1.1 西条市丹原町鞍瀬=1.1 久万高原町久万*=1.1 八幡浜市保内町*=1.0 大洲市長浜*=1.0 八幡浜市五反田*=1.0 伊予市中山町*=0.9 宇和島市三間町*=0.9 伊方町三崎*=0.8 今治市菊間町*=0.8 大洲市大洲*=0.8 大洲市河辺町*=0.8 松山市北条辻*=0.8 伊予市下吾川*=0.7 松山市富久町*=0.7 砥部町総津*=0.7 大洲市肱川町*=0.7 内子町平岡*=0.6 宇和島市津島町*=0.6 西予市宇和町*=0.6 松山市中島大浦*=0.5 広島県 1 呉市倉橋町鷺ヶ巣=1.1 呉市倉橋町支所*=1.0 呉市広*=0.9 呉市中央*=0.9 呉市安浦町*=0.5 大竹市小方*=0.5 高知県 1 四万十市西土佐江川崎*=1.1 梶原町梶原*=0.6 四万十町十川*=0.5 宿毛市桜町*=0.5 山口県 1 周防大島町森*=1.1 山口市秋穂東*=1.0 柳井市大島*=1.0 平生町平生*=1.0 周防大島町久賀*=0.9 和木町和木*=0.8 上関町長島*=0.8 田布施町下田布施2*=0.7 周防大島町小松*=0.7 周防大島町西安下庄*=0.7 防府市西浦*=0.6 山陽小野田市日の出*=0.5 大分県 1 国東市田深*=0.8 国東市鶴川=0.5	33° 33.3' N	132° 16.1' E	49km	M: 3.6
13	7 06 25	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 阿久根市赤瀬川=1.4	31° 59.7' N	130° 15.9' E	9km	M: 2.9
14	7 12 22	千葉県北西部 神奈川県 1 横浜神奈川区白幡上町*=0.6	35° 39.5' N	140° 04.8' E	65km	M: 3.3
15	7 18 41	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=1.1	34° 43.7' N	139° 17.1' E	0km	M: 2.6
16	7 20 06	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=0.7	34° 43.9' N	139° 17.5' E	0km	M: 2.3
17	7 20 58	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=0.5	34° 44.4' N	139° 17.0' E	0km	M: 2.1
18	7 21 44	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=0.6	34° 43.9' N	139° 17.1' E	1km	M: 2.4
19	8 06 06	福島県会津地方 福島県 1 南会津町松戸原*=0.9 群馬県 1 片品村鎌田*=1.0 片品村東小川=0.9	37° 02.6' N	139° 26.5' E	8km	M: 2.9
20	9 06 07	千葉県東方沖 千葉県 2 長南町長南*=2.0 睦沢町下之郷*=1.8 いすみ市国府台*=1.8 いすみ市岬町長者*=1.7 いすみ市大原*=1.6 大網白里町大網*=1.6 1 千葉一宮町一宮=1.4 白子町関*=1.4 山武市殿台*=1.4 市原市国分寺台中央*=1.4 大多喜町大多喜*=1.4 東金市東新宿=1.3 山武市蓮沼八*=1.3 長生村本郷*=1.3 九十九里町片貝*=1.3 千葉中央区中央港=1.2 長柄町桜谷*=1.1 勝浦市新官*=1.1 東金市東岩崎*=1.1 勝浦市墨名=1.0 旭市南堀之内*=1.0 茂原市道表*=1.0 長柄町大津倉=0.8 銚子市若宮町*=0.7 木更津市潮見=0.6 芝山町小池*=0.6 多古町多古=0.5	35° 23.5' N	140° 40.1' E	48km	M: 4.2
21	9 12 36	茨城県沖 茨城県 1 高萩市本町*=0.9 茨城町小堤*=0.8 水戸市金町=0.7 常陸大宮市野口*=0.7 ひたちなか市東石川(旧)*=0.6 常陸大宮市上小瀬*=0.6 水戸市中央*=0.5 北茨城市磯原町*=0.5	36° 23.6' N	141° 01.1' E	47km	M: 4.0
22	9 18 26	鹿島灘 茨城県 2 水戸市金町=1.6 1 日立市役所*=0.9 ひたちなか市東石川(旧)*=0.9 常陸大宮市上小瀬*=0.8 小美玉市堅倉*=0.8 常陸大宮市野口*=0.7 水戸市中央*=0.7 東海村白方*=0.7 笠間市下郷*=0.6	36° 25.4' N	140° 39.3' E	53km	M: 3.6

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		常陸太田市高柿町 * =0.6 石岡市柿岡=0.6 桜川市羽田 * =0.6 常陸太田市町屋町=0.5				
23	9 21 02	根室半島南東沖 北海道 1 根室市牧の内 * =0.5	42° 59.5' N	145° 24.4' E	47km	M: 3.2
24	9 22 22	山梨県中西部 山梨県 1 山梨南部町栄小学校 * =0.5	35° 15.0' N	138° 26.9' E	17km	M: 2.5
25	10 00 40	青森県津軽北部 青森県 2 つがる市森田町 * =2.2 藤崎町水木 * =1.6 1 つがる市柏 * =1.4 つがる市稲垣町 * =1.4 五所川原市栄町=1.3 つがる市木造 * =1.3 藤崎町西豊田 * =1.3 田舎館村田舎館 * =1.3 黒石市市ノ町 * =1.2 青森鶴田町鶴田 * =1.2 青森市浪岡 * =1.2 弘前市賀田 * =1.1 板柳町板柳 * =1.1 弘前市和田町=0.9 五所川原市金木町 * =0.8 平川市猿賀 * =0.8 大鰐町大鰐 * =0.6 平川市柏木町 * =0.5	40° 43.1' N	140° 28.8' E	15km	M: 3.3
26	10 01 05	駿河湾 静岡県 2 松崎町江奈 * =1.5 1 松崎町宮内 * =0.9 河津町田中 * =0.8 東伊豆町奈良本 * =0.8 下田市加増野=0.6 南伊豆町入間 * =0.5	34° 45.4' N	138° 33.4' E	24km	M: 3.1
27	10 05 22	福島県中通り地方 福島県 1 田村市都路町 * =1.3 棚倉町棚倉中居野=0.8 浅川町浅川 * =0.5 浪江町幾世橋=0.5	37° 25.1' N	140° 45.2' E	87km	M: 3.5
28	10 12 51	徳島県北部 徳島県 1 美馬市木屋平 * =1.2 神山町神領 * =0.8 佐那河内村下 * =0.7 阿南市山口町 * =0.7	34° 00.3' N	134° 22.6' E	6km	M: 2.8
29	11 01 09	青森県津軽北部 青森県 1 つがる市森田町 * =1.3 つがる市柏 * =0.9 五所川原市金木町 * =0.8 五所川原市栄町=0.7	40° 43.1' N	140° 28.7' E	15km	M: 2.6
30	11 05 22	秋田県内陸南部 秋田県 2 湯沢市横堀 * =1.7 1 湯沢市皆瀬 * =1.1 湯沢市沖鶴=0.9 羽後町西馬音内 * =0.7 東成瀬村子内 * =0.7 湯沢市佐竹町 * =0.5	39° 02.8' N	140° 34.2' E	6km	M: 3.1
31	11 16 46	青森県三八上北地方 北海道 1 函館市泊町 * =0.5 青森県 1 八戸市内丸 * =0.6 六戸町犬落瀬 * =0.5 岩手県 1 洋野町大野 * =0.9 軽米町軽米 * =0.7 二戸市福岡=0.5	40° 48.7' N	141° 08.5' E	100km	M: 3.7
32	11 23 38	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市豊野町 * =1.0 嘉島町上島 * =0.9 宇城市不知火町 * =0.8 城南町宮地 * =0.6 宇城市松橋町=0.6 熊本美里町馬場 * =0.5 熊本市京町=0.5	32° 41.9' N	130° 47.0' E	8km	M: 2.8
33	12 05 01	<b>大分県西部</b> 広島県 5弱 呉市川尻町 * =4.5 4 大竹市小方 * =4.3 安芸高田市向原町 * =4.2 府中町大通り * =4.2 大崎上島町中野 * =4.2 呉市倉橋町支所 * =4.2 広島中区羽衣町 * =4.1 呉市安浦町 * =4.1 呉市豊町 * =4.1 広島南区宇品海岸 * =4.1 東広島市黒瀬町=4.1 呉市下蒲刈町 * =4.1 大崎上島町木江 * =4.0 三原市円一町=4.0 廿日市市大野 * =4.0 江田島市沖美町 * =4.0 広島安佐南区緑井 * =4.0 江田島市能美町 * =3.9 三原市大和町 * =3.9 大崎上島町東野 * =3.9 世羅町西上原 * =3.9 三原市本郷町 * =3.9 広島中区大手町 * =3.9 尾道市瀬戸田町 * =3.9 広島西区己斐 * =3.9 北広島町有田=3.9 東広島市河内町 * =3.8 安芸高田市向原郵便局 * =3.8 広島安佐北区可部南 * =3.8 三原市久井町 * =3.8 海田町上市 * =3.7 坂野役場 * =3.7 江田島市江田島町 * =3.7 竹原市中央 * =3.7 広島安芸区中野 * =3.7 呉市宝町=3.7 呉市広 * =3.7 呉市中央 * =3.7 尾道市久保 * =3.7 世羅町東神崎 * =3.7 尾道市向島町 * =3.6 東広島市福富町 * =3.6 東広島市豊栄町 * =3.6 呉市蒲刈町 * =3.6 福山市松永町=3.6 広島佐伯区利松 * =3.6 福山市駅家町 * =3.5 尾道市因島土生町 * =3.5 廿日市市下平良 * =3.5 呉市音戸町 * =3.5 3 三次市三和町 * =3.4 安芸高田市甲田町 * =3.4 福山市内海町 * =3.4 広島佐伯区湯来町運動広場 * =3.4 東広島市西条栄町 * =3.4 廿日市市津田 * =3.4 熊野町役場 * =3.4 呉市倉橋町鷹ヶ巣=3.3 呉市焼山 * =3.3 呉市郷原町 * =3.3 広島中区上八丁堀=3.3 福山市新市町 * =3.2 福山市神辺町 * =3.2 広島府中市上下町矢多田=3.2 三次市吉舎町 * =3.2 安芸高田市美土里町 * =3.2 福山市東桜町 * =3.2 東広島市安芸津町 * =3.2 安芸高田市八千代町 * =3.1 世羅町小国 * =3.1 江田島市大柿町 * =3.1 三原市館町 * =3.1 呉市豊浜町 * =3.1 福山市沼隈町 * =3.1 広島府中市府川町 * =3.0 尾道市御調町 * =3.0 安芸高田市高宮町 * =2.9 安芸太田町戸内 * =2.9 三次市三次町 * =2.9 三次市役所 * =2.9 三次市三良坂町 * =2.9 庄原市高野町 * =2.9 三次市十日市中=2.8 神石高原町油木 * =2.8 北広島町豊平郵便局 * =2.8 広島東区福田 * =2.8 北広島町大朝 * =2.8 三次市甲奴町 * =2.8 神石高原町小島 * =2.7 尾道市長江 * =2.7 庄原市本町 * =2.7 廿日市市吉和 * =2.7 廿日市市宮島町 * =2.7 北広島町都志見=2.6 三次市甲奴町図書館 * =2.6 北広島町戸谷 * =2.6 庄原市総領町 * =2.5 2 三次市君田町 * =2.4 広島佐伯区湯来町和田 * =2.4 三次市作木町 * =2.3 安芸太田町加計 * =2.3 安芸太田町中筒賀 * =2.3 広島府中市上下町上下 * =2.3 神石高原町高光 * =2.3 三次市布野町 * =2.2	33° 08.0' N	131° 24.4' E	146km	M: 6.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>神石高原町下豊松 * =2.2 庄原市東城町 * =2.1 庄原市口和町 * =2.0 庄原市西城町大佐 * =1.9 北広島町川小田 * =1.5</p> <p>愛媛県</p> <p>5弱 八幡浜市保内町 * =4.7 伊方町湊浦 * =4.7 今治市大西町 * =4.5 西予市明浜町 * =4.5 4 今治市菊間町 * =4.3 今治市吉海町 * =4.3 今治市大三島町 * =4.2 上島町弓削 * =4.2 上島町生名 * =4.2 宇和島市丸穂 * =4.2 西予市三瓶町 * =4.2 今治市南宝来町一丁目 * =4.1 大洲市大洲 * =4.1 今治市南宝来町二丁目 * =4.1 愛南町柏 * =4.1 松山市北持田町 * =3.9 松山市富久町 * =3.9 松山市中島大浦 * =3.9 大洲市長浜 * =3.9 上島町岩城 * =3.9 宇和島市住吉町 * =3.8 西予市宇和町 * =3.8 今治市上浦町 * =3.8 伊予市下吾川 * =3.8 久万高原町久万 * =3.8 宇和島市津島町 * =3.7 八幡浜市五反田 * =3.7 西条市丹原町鞍瀬 * =3.7 愛媛松前町筒井 * =3.7 宇和島市吉田町 * =3.6 今治市波方町 * =3.6 松山市北条辻 * =3.6 西予市野村町 * =3.6 愛南町一本松 * =3.6 西条市周布 * =3.6 大洲市肱川町 * =3.5 内子町平岡 * =3.5</p> <p>3 今治市宮窪町 * =3.4 西条市丹原町池田 * =3.4 伊方町三崎 * =3.4 松野町松丸 * =3.4 四国中央市三島宮川 * =3.3 東温市南方 * =3.3 宇和島市三間町 * =3.3 八幡浜市広瀬 * =3.3 内子町内子 * =3.3 愛南町船越 * =3.3 西条市小松町 * =3.3 今治市関前岡村 * =3.2 四国中央市土居町 * =3.2 伊予市中山町 * =3.2 大洲市豊茂 * =3.2 鬼北町近永 * =3.2 今治市玉川町 * =3.1 新居浜市一宮町 * =3.1 西条市新田 * =3.1 東温市見奈良 * =3.0 今治市朝倉北 * =3.0 砥部町総津 * =3.0 伊方町三机 * =2.9 愛南町城辺 * =2.9 四国中央市金生町 * =2.9 砥部町宮内 * =2.9 内子町小田 * =2.9 新居浜市別子山 * =2.8 西予市城川町 * =2.8 愛南町御荘 * =2.8 上島町魚島 * =2.8 久万高原町東川 * =2.8 久万高原町苜草 * =2.7 今治市伯方町 * =2.7 伊予市双海町 * =2.7 四国中央市新宮町 * =2.6 鬼北町下鍵山 * =2.5 久万高原町柳井川 * =2.5 大洲市河辺町 * =2.5 新居浜市中筋町 * =2.5</p> <p>大分県</p> <p>5弱 佐伯市中村南 * =4.5 4 佐伯市春日町 * =4.2 佐伯市役所 * =4.2 佐伯市鶴見 * =4.2 佐伯市蒲江 * =4.1 臼杵市臼杵 * =4.0 佐伯市上浦 * =4.0 佐伯市弥生 * =4.0 竹田市荻町 * =3.8 国東市鶴川 * =3.7 大分市碩田町 * =3.7 津久見市宮本町 * =3.7 国東市田深 * =3.6 国東市安岐町 * =3.6 大分市長浜 * =3.6 佐伯市米水津 * =3.5 豊後大野市犬飼町 * =3.5</p> <p>3 津久見市立花町 * =3.4 宇佐市上田 * =3.3 佐伯市直川 * =3.3 豊後大野市三重町 * =3.3 竹田市直入町 * =3.3 中津市豊田町 * =3.2 豊後高田市御玉 * =3.2 大分市舞鶴町 * =3.2 杵築市南杵築 * =3.2 杵築市山香町 * =3.2 由布市挾間町 * =3.2 佐伯市本匠 * =3.2 豊後大野市緒方町 * =3.2 豊後大野市千歳町 * =3.2 中津市上宮永 * =3.1 豊後大野市朝地町 * =3.1 竹田市竹田小学校 * =3.1 竹田市会々 * =3.1 竹田市久住町 * =3.1 姫島村役場 * =3.0 国東市武蔵町 * =3.0 臼杵市乙見 * =3.0 由布市庄内町 * =3.0 豊後大野市大野町 * =3.0 豊後高田市香々地 * =3.0 大分市関 * =2.9 宇佐市安心院町 * =2.9 国東市国見町西方寺 * =2.9 日出町役場 * =2.8 大分市野津原 * =2.8 中津市三光 * =2.7 豊後高田市真玉 * =2.7 臼杵市野津町 * =2.6 由布市湯布院町川北 * =2.6 別府市上野口町 * =2.5 由布市湯布院町川上 * =2.5</p> <p>2 宇佐市院内町 * =2.4 竹田市直入町長湯小学校 * =2.4 日田市三本松 * =2.3 日田市田島(旧) * =2.3 玖珠町帆足 * =2.3 中津市本耶馬溪町 * =2.2 別府市鶴見 * =2.2 杵築市大田 * =2.2 日田市大山町 * =2.1 中津市山国町 * =1.9 九重町後野上 * =1.9 中津市耶馬溪町 * =1.8 佐伯市宇目 * =1.8 日田市天瀬町 * =1.8 日田市前津江町 * =1.6</p> <p>鳥根県</p> <p>1 日田市中津江村合瀬 * =1.3 4 吉賀町六日市 * =3.6 3 斐川町莊原町 * =3.3 出雲市湖陵町二部 * =3.3 出雲市平田町 * =3.1 大田市仁摩町仁万 * =3.1 鳥根美郷町都賀本郷 * =3.1 鳥根美郷町邑智高校 * =3.0 益田市常盤町 * =3.0 邑南町淀原 * =3.0 邑南町下口羽 * =3.0 出雲市今市町 * =3.0 鳥根川本町川本 * =2.9 安来市伯太町東母里 * =2.9 出雲市塩冶有原町 * =2.9 浜田市三隅町三隅 * =2.9 奥出雲町三成 * =2.7 益田市美都町都茂 * =2.7 松江市末次町 * =2.7 松江市宍道町昭和 * =2.6 鳥根美郷町粕淵 * =2.6 浜田市殿町 * =2.6 松江市玉湯町湯町 * =2.6 出雲市大社町杵築南 * =2.5</p> <p>2 雲南市木次町木次 * =2.4 江津市桜江町川戸 * =2.4 邑南町三日市 * =2.4 松江市西川津町 * =2.3 雲南市加茂町加茂中 * =2.3 吉賀町柿木村柿木 * =2.3 安来市安来町 * =2.2 飯南町頓原 * =2.2 大田市大田町 * =2.2 浜田市旭町今市 * =2.1 松江市鹿島町佐陀本郷 * =2.1 津和野町日原 * =2.1 安来市広瀬町広瀬 * =2.1 雲南市大東町大東 * =2.1 安来市島田町 * =2.0 雲南市三刀屋町三刀屋 * =2.0 奥出雲町横田 * =2.0 大田市温泉津町小浜 * =2.0 江津市波積町 * =2.0 江津市江津町 * =2.0 津和野町後田 * =2.0 出雲市多伎町小田 * =2.0 松江市西津田 * =1.9 安来市広瀬町広瀬祖父谷丁 * =1.9 益田市匹見町石谷 * =1.8 邑南町矢上 * =1.8 海士町海士 * =1.8 東出雲町揖屋 * =1.8 益田市水分町 * =1.7 益田市匹見町匹見 * =1.7 出雲市佐田町反辺 * =1.6 雲南市吉田町吉田 * =1.6 飯南町下赤名 * =1.6 隠岐の島町城北町 * =1.5 隠岐の島町布施 * =1.5 隠岐の島町北方 * =1.5 松江市西生馬町 * =1.5 松江市八雲町西岩坂 * =1.5 松江市八束町波入 * =1.5 浜田市大辻町 * =1.5</p> <p>1 松江市美保関町下宇部尾 * =1.4 浜田市金城町下米原 * =1.4 隠岐の島町都万 * =1.3 浜田市弥栄町長安本郷 * =1.2 松江市鳥根町加賀 * =0.9 西ノ島町浦郷 * =0.9 西ノ島町浦郷小学校 * =0.6 隠岐の島町西町 * =0.6</p> <p>岡山県</p> <p>4 岡山市灘崎町 * =4.0 浅口市金光町 * =3.8 玉野市宇野 * =3.5 倉敷市船穂町 * =3.5 3 笠岡市笠岡 * =3.4 浅口市寄島町 * =3.3 倉敷市真備町 * =3.3 里庄町里見 * =3.3 矢掛町矢掛 * =3.2 赤磐市上市 * =3.2 井原市井原町 * =3.2 和気町矢田 * =3.1 倉敷市沖 * =3.1 瀬戸内市長船町 * =3.0 浅口市天草公園 * =3.0 真庭市下方 * =2.9 岡山市御津金川 * =2.9 倉敷市新田 * =2.9 早島町前潟 * =2.9 真庭市落合垂水 * =2.8 岡山瀬戸町瀬戸 * =2.8 高梁市松原通 * =2.7 備前市東片上 * =2.7 真庭市久世 * =2.7 岡山市新屋敷 * =2.7 吉備中央町豊野 * =2.7 瀬戸内市邑久町 * =2.7 倉敷市白梁町 * =2.7 真庭市西河内 * =2.7 高梁市成羽町 * =2.6 高梁市備中町 * =2.6 浅口市鴨方町 * =2.6 和気町尺所 * =2.6 新見市哲西町 * =2.6 総社市地頭片山 * =2.6 総社市清音軽部(旧) * =2.6</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>赤磐市松木 * =2.5 笠岡市殿川 * =2.5 岡山市大供 * =2.5 井原市美星町 * =2.5 真庭市下皆部 * =2.5 倉敷市下津井 * =2.5</p> <p>2 真庭市美甘 * =2.4 総社市中央 * =2.4 高梁市原田南町 * =2.4 高梁市有漢町 * =2.4 建部町福渡 * =2.4 岡山市桑田町 * =2.3 高梁市川上町 * =2.3 備前市伊部 * =2.3 新見市唐松 * =2.3 真庭市蒜山上福田 * =2.3 真庭市蒜山上長田 * =2.3 鏡野町上齋原 * =2.2 赤磐市町苅田 * =2.2 井原市芳井町 * =2.2 津山市新野東 * =2.1 新見市千屋 * =2.1 吉備中央町下加茂 * =2.1 鏡野町竹田 * =2.1 新見市哲多町 * =2.0 赤磐市周匝 * =2.0 岡山美咲町西川 * =1.9 真庭市蒜山下和 * =1.9 津山市中北下 * =1.9 新見市新見 * =1.9 岡山美咲町久木 * =1.8 美作市江見 * =1.8 新見市神郷下神代 * =1.8 津山市加茂町(旧) * =1.7 津山市阿波(旧) * =1.7 新見市大佐小阪部 * =1.7 新庄村役場 * =1.7 勝央町勝間田 * =1.7 久米南町下弓削 * =1.7 美作市栄町 * =1.7 津山市林田 * =1.6 津山市山北 * =1.6 真庭市勝山 * =1.6 備前市吉永町(旧) * =1.6 鏡野町富西谷(旧) * =1.5 岡山美咲町原田 * =1.5 真庭市豊栄 * =1.5</p> <p>1 鏡野町井坂 * =1.4 美作市福本 * =1.4 津山市小中原 * =1.3 奈義町豊沢 * =1.3 瀬戸内市牛窓町 * =1.3 備前市日生町 * =1.2 西粟倉村影石 * =1.0 美作市尾谷 * =1.0 美作市古町 * =1.0 美作市真加部 * =0.9 美作市太田 * =0.8</p> <p>4 多度津町家中 * =3.7</p> <p>3 高松市国分寺町 * =3.4 三豊市豊中町 * =3.4 土庄町甲 * =3.3 小豆島町安田 * =3.3 観音寺市坂本町 * =3.3 小豆島町池田 * =3.2 丸亀市飯山町 * =3.2 多度津町栄町 * =3.2 三豊市三野町 * =3.2 観音寺市瀬戸町 * =3.1 三豊市高瀬町 * =3.1 三豊市仁尾町 * =3.1 丸亀市新田町 * =3.1 まんのう町吉野下 * =3.0 綾川町山田下 * =3.0 直島町役場 * =3.0 さぬき市津田町 * =3.0 さぬき市志度 * =3.0 丸亀市大手町 * =3.0 三豊市詫間町 * =2.9 高松市香南町 * =2.9 三豊市山本町 * =2.8 まんのう町生間 * =2.8 高松市香川町 * =2.8 観音寺市豊浜町 * =2.8 宇多津町役場 * =2.8 琴平町榎井 * =2.8 さぬき市寒川町 * =2.8 高松市庵治町 * =2.7 三豊市財田町 * =2.7 さぬき市長尾東 * =2.7 坂出市室町 * =2.7 観音寺市大野原町 * =2.7 善通寺市文京町 * =2.6 高松市伏石町 * =2.6 高松市牟礼町 * =2.6 三木町水上 * =2.5 さぬき市長尾総合公園 * =2.5 坂出市玉越町 * =2.5</p> <p>2 高松市番町 * =2.4 東かがわ市湊 * =2.3 綾川町滝宮 * =2.3 小豆島町馬木 * =2.2 丸亀市綾歌町 * =2.2 東かがわ市三本松 * =2.1 さぬき市大川町 * =2.0 まんのう町造田 * =2.0 高松市塩江町 * =1.9 東かがわ市引田 * =1.7</p> <p>4 黒潮町入野 * =4.3 四万十市八反原児童公園 * =4.1 宿毛市桜町 * =4.1 黒潮町佐賀 * =3.9 中土佐町久礼 * =3.7 宿毛市片島 * =3.6</p> <p>3 日高村本郷 * =3.4 仁淀川町土居 * =3.4 高知香南市赤岡支所 * =3.4 土佐清水市中浜 * =3.4 高知市本町 * =3.3 四万十市西土佐江川崎 * =3.3 四万十町田野々 * =3.2 室戸市室津 * =3.2 安芸市西浜 * =3.2 安芸市矢ノ丸 * =3.1 高知市丸ノ内 * =3.1 高知市役所 * =3.1 土佐市蓮池 * =3.1 佐川町役場 * =3.1 いの町上八川 * =3.1 仁淀川町森 * =3.1 高知香南市夜須町坪井 * =3.1 大月町弘見 * =3.1 四万十町茂串町 * =3.1 四万十町十川 * =3.1 仁淀川町大崎 * =3.0 土佐清水市足摺岬 * =3.0 須崎市西札町 * =3.0 津野町永野 * =3.0 中土佐町大野見吉野 * =2.9 四万十市中村大橋通 * =2.9 高知田野町役場 * =2.9 高知安田町安田 * =2.9 芸西村和食 * =2.9 土佐町土居 * =2.9 南国市オオソネ * =2.8 いの町脇ノ山 * =2.8 香美市役所 * =2.8 土佐清水市天神町 * =2.8 奈半利町役場 * =2.8 梶原町広野 * =2.7 梶原町梶原 * =2.7 香美市土佐山田町宝町 * =2.6 香美市香北町美良布 * =2.6 四万十町窪川中津川 * =2.6 越知町越知 * =2.6 高知香南市吉川町吉原 * =2.5 香美市物部町大板 * =2.5 本山町本山 * =2.5 高知春野町西分 * =2.5</p> <p>2 北川村野友 * =2.4 須崎市山手町 * =2.4 土佐清水市有永 * =2.4 大川村小松 * =2.3 香美市物部町神池 * =2.3 三原村来栖野 * =2.3 香美市土佐山田町岩積 * =2.2 東洋町生見 * =2.1 いの町役場 * =2.1 高知香南市香我美町下分 * =2.1 高知香南市野市町西野 * =2.1 馬路村馬路 * =2.0 大豊町川口 * =2.0 大豊町高須 * =2.0 高知市鏡小浜 * =1.9 高知市土佐山 * =1.9 室戸市室戸岬町 * =1.6</p> <p>4 周防大島町西安下庄 * =4.4 柳井市南町 * =4.3 周防大島町久賀 * =4.3 岩国市由宇町 * =4.2 平生町平生 * =4.2 周防大島町平野 * =4.2 周防大島町森 * =4.2 柳井市大島 * =4.0 上関町長島 * =4.0 田布施町下田布施 * =3.9 周南市富田 * =3.8 周防大島町小松 * =3.7 岩国市今津 * =3.7 岩国市玖珂総合支所 * =3.7 岩国市玖珂町阿山 * =3.6 岩国市周東町下久原 * =3.6 田布施町下田布施 * =3.6 萩市江向 * =3.5 岩国市横山 * =3.5</p> <p>3 阿東町徳佐 * =3.4 周南市桜馬場通り * =3.4 光市中央 * =3.4 和木町和木 * =3.4 周南市岐山通り * =3.3 下松市大手町 * =3.3 防府市西浦 * =3.2 光市岩田 * =3.2 山口市周布 * =3.0 周南市呼坂 * =3.0 岩国市美川町高ヶ原 * =3.0 岩国市錦町広瀬 * =2.9 上関町室津 * =2.9 山口市徳地堀 * =2.8 岩国市美和町生見 * =2.8 萩市堀内 * =2.8 山口市小郡下郷 * =2.7 防府市寿 * =2.7 下松市瀬戸 * =2.7 下関市清末陣屋 * =2.6 岩国市本郷町本郷 * =2.5 岩国市美川町四馬神 * =2.5 下関市竹崎 * =2.5 宇部市常盤町 * =2.5</p> <p>2 阿武町奈古 * =2.4 周南市鹿野上 * =2.4 宇部市東須恵 * =2.4 阿東町生雲 * =2.3 山口市亀山町 * =2.3 山口市阿知須 * =2.3 山口市秋穂東 * =2.2 萩市須佐 * =2.0 萩市明木 * =2.0 下関市役所 * =2.0 山口市秋穂二島 * =1.9 下関市豊浦町川棚 * =1.9 下関市豊北町角島 * =1.9 山陽小野田市日の出 * =1.9 山陽小野田市鴨庄 * =1.9 萩市川上 * =1.9 萩市下田万 * =1.9 萩市吉部 * =1.9 宇部市野中 * =1.8 萩市福井 * =1.7 長門市新別名 * =1.7 下関市豊浦町浄水場 * =1.7 下関市豊田町一ノ俣 * =1.6 下関市菊川町田部 * =1.6 宇部市船木 * =1.6 長門市東深川 * =1.5 秋芳町秋吉 * =1.5 下関市豊北町滝部 * =1.5</p> <p>1 長門市三隅 * =1.4 長門市日置 * =1.4 美祢市大嶺町 * =1.4 美東町大田 * =1.4 下関市豊田町殿敷 * =1.2</p> <p>4 阿蘇市波野 * =4.1</p> <p>3 富合町清藤 * =3.1 産山村山鹿 * =3.0 人吉市城本町 * =2.9 宇城市豊野町 * =2.8 芦北町芦北 * =2.7 阿蘇市内牧 * =2.6 南阿蘇村吉田 * =2.6 熊本山都町今 * =2.5 山鹿市鹿央町 * =2.5</p> <p>2 宇土市宇土 * =2.4 宇城市小川町 * =2.4 熊本錦町一武 * =2.4 多良木町多良木 * =2.4</p>				
		香川県				
		高知県				
		山口県				
		熊本県				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		津奈木町小津奈木 * =2.4 南阿蘇村中松=2.3 八代市平山新町=2.3 植木町岩野 * =2.3 熊本市京町=2.2 八代市坂本町 * =2.2 玉名市横島町 * =2.2 玉名市天水町 * =2.2 菊池市旭志 * =2.2 菊陽町久保田 * =2.2 益城町宮園 * =2.2 あさぎ町免田東 * =2.2 湯前町役場 * =2.2 八代市千丁町 * =2.1 八代市鏡町 * =2.1 山鹿市山鹿 * =2.1 熊本山都町大平 * =2.1 氷川町島地 * =2.1 合志市竹迫 * =2.1 山江村山田 * =2.1 城南町宮地 * =2.0 宇城市松橋町=2.0 山鹿市鹿本町 * =1.9 菊池市七城町 * =1.9 長洲町長洲 * =1.9 嘉島町上島 * =1.9 相良村深水 * =1.9 水俣市陣内 * =1.9 上天草市大矢野町=1.9 上天草市松島町 * =1.9 天草市五和町 * =1.9 水上村岩野 * =1.8 南小国町赤馬場 * =1.8 上天草市姫戸町 * =1.8 南阿蘇村河陰 * =1.8 菊池市隈府 * =1.8 西原村小森 * =1.8 熊本美里町馬場 * =1.8 合志市御代志 * =1.8 和水町江田 * =1.8 熊本市大江 * =1.7 山鹿市菊鹿町 * =1.7 大津町大津 * =1.7 宇城市不知火町 * =1.7 氷川町宮原栄久 * =1.6 八代市東陽町 * =1.6 天草市有明町 * =1.5 荒尾市宮内出目 * =1.5 玉名市岱明町 * =1.5 菊池市泗水町 * =1.5 玉東町木葉 * =1.5				
		1 南関町関町 * =1.4 和水町板橋 * =1.4 八代市泉町=1.3 甲佐町豊内 * =1.3 天草市倉岳町 * =1.3 八代市泉支所 * =1.2 御船町御船 * =1.2 球磨村渡 * =1.2 天草市本町=1.2 天草市牛深町=1.1 山鹿市鹿北町 * =1.0 天草市河浦町 * =1.0 玉名市築地=0.7				
		4 高鍋町上江 * =4.1 高千穂町三田井=3.9 宮崎市松橋 * =3.7 延岡市古城町 * =3.6 北川町白石中央住宅 * =3.6 野尻町東麓 * =3.6 西都市上の宮 * =3.5 都農町役場 * =3.5 宮崎市霧島=3.5 宮崎市橋通東 * =3.5 宮崎南郷町南町 * =3.5				
		3 延岡市北浦町古江 * =3.4 延岡市北方町卯 * =3.4 国富町本庄 * =3.4 木城町高城 * =3.3 高千穂町寺迫 * =3.3 宮崎市田野町体育館 * =3.3 宮崎市佐土原町下田島 * =3.3 小林市真方=3.3 西都市聖陵町 * =3.2 宮崎市高岡町内山 * =3.2 延岡市東本小路 * =3.1 川南町川南 * =3.1 綾町南俣 * =3.1 延岡市天神小路=3.0 宮崎美郷町田代 * =3.0 綾町南俣健康センター * =3.0 都城市姫城町 * =3.0 北川町川内名 * =2.9 日南市吾田東 * =2.9 都城市高崎町大牟田 * =2.9 三股町五本松 * =2.9 日向市東郷町山陰 * =2.8 新富町上富田=2.8 門川町本町 * =2.8 椎葉村下福良 * =2.8 串間市都井 * =2.8 小林市中原 * =2.8 高原町西麓 * =2.8 日南市中央通 * =2.7 清武町船引 * =2.7 都城市高城町穂満坊 * =2.7 えびの市加久藤 * =2.7 延岡市北方町末=2.6 椎葉村総合運動公園 * =2.6 都城市菖蒲原=2.6 都城市山田町山田 * =2.6 宮崎市田野支所 * =2.5 日南市油津=2.5 北郷町郷之原 * =2.5 都城市北原 * =2.5 都城市山之口町花木 * =2.5 小林市役所 * =2.5				
		2 日向市富高 * =2.4 串間市奈留=2.4 小林市細野 * =2.4 日向市亀崎=2.3 諸塚村家代 * =2.3 日之影町岩井川 * =2.3 宮崎美郷町宇納間 * =2.2 都農町川北=2.1 西米良村板谷 * =2.0 宮崎美郷町神門 * =2.0 都城市高崎町江平=2.0 西米良村村所 * =1.9 五ヶ瀬町三ヶ所 * =1.8				
		3 豊岡市桜町=2.5 たつの市御津町 * =2.5 淡路市志筑 * =2.5				
		2 相生市旭=2.4 上都町大持 * =2.4 赤穂市加里屋 * =2.3 南あわじ市広田 * =2.2 たつの市龍野町 * =2.0 豊岡市中央町 * =2.0 姫路市林田 * =1.9 姫路市網干 * =1.9 西脇市黒田庄町喜多 * =1.8 たつの市新宮町 * =1.8 南あわじ市市 * =1.8 豊岡市竹野町 * =1.7 高砂市荒井町 * =1.7 姫路市豊富 * =1.7 姫路市白浜 * =1.7 淡路市岩屋 * =1.6 加古川市加古川町=1.6 加東市社=1.6 宍粟市山崎町鹿沢=1.6 たつの市揖保川町 * =1.6 南あわじ市福良=1.6 南あわじ市湊 * =1.6 播磨町本荘 * =1.5 丹波市市島町 * =1.5 姫路市安田 * =1.5 姫路市本町 * =1.5 宍粟市山崎町船元 * =1.5 香美町香住区香住 * =1.5 淡路市郡家 * =1.5				
		1 尼崎市昭和通 * =1.4 明石市中崎=1.4 加古川市志方町 * =1.4 三木市福井 * =1.4 小野市王子町 * =1.4 加西市北条町 * =1.4 丹波市春日町 * =1.4 丹波市青垣町 * =1.4 兵庫太子町鶴 * =1.4 佐用町佐用 * =1.4 淡路市富富=1.4 神戸灘区神ノ木=1.3 神戸西区神出町=1.3 明石市相生 * =1.3 芦屋市精道町 * =1.3 兵庫稲美町国岡 * =1.3 佐用町上月 * =1.3 佐用町下徳久 * =1.3 洲本市小路谷=1.3 淡路市久留麻 * =1.3 篠山市杉 * =1.2 多可町中区 * =1.2 朝来市山東町 * =1.2 神戸東灘区魚崎北町=1.2 西宮市宮前町=1.2 三木市細川町=1.2 西宮市平木 * =1.1 宝塚市東洋町 * =1.1 三田市下深田=1.1 篠山市北新町=1.1 多可町加美区 * =1.1 加東市天神 * =1.1 佐用町三日月 * =1.1 南あわじ市北阿万 * =1.1 神戸兵庫区荒田町=1.1 川西市中央町 * =1.0 神戸須磨区緑ヶ丘=1.0 伊丹市千僧 * =1.0 神河町中村 * =1.0 三木市吉川町 * =0.9 姫路市香寺町中屋 * =0.9 姫路市安富町安志 * =0.9 福崎町福崎 * =0.9 洲本市五色町都志 * =0.9 宍粟市千種町 * =0.8 神戸北区南五葉町=0.8 豊岡市城崎町 * =0.8 三田市下里 * =0.8 朝来市和田山町柳原 * =0.8 朝来市新井 * =0.8 養父市広谷 * =0.7 朝来市生野町 * =0.7 丹波市柏原町 * =0.7 神戸垂水区日向=0.7 姫路市家島町真浦 * =0.7 神河町寺前 * =0.7 姫路市夢前町前之庄 * =0.7 豊岡市日高町 * =0.7 養父市大屋町 * =0.7 市川町西川辺 * =0.7 朝来市和田山町枚田=0.6 加東市下滝野 * =0.6 篠山市宮田 * =0.6 姫路市今宿=0.6 篠山市今田町 * =0.6 丹波市氷上町 * =0.5 宍粟市一宮町 * =0.5 丹波市山南町 * =0.5 養父市八鹿町 * =0.5				
		3 米子市東町 * =2.9 鳥取市福部町細川 * =2.9 北栄町土下 * =2.7 境港市上道町 * =2.7 境港市東本町=2.6 湯梨浜町龍島 * =2.5				
		2 鳥取市吉方=2.4 鳥取市鹿野町鹿野小学校 * =2.4 鳥取若美町浦富=2.4 日吉津村日吉津 * =2.4 鳥取南部町天萬 * =2.3 米子市淀江町 * =2.3 鳥取市吉成 * =2.3 伯耆町吉長 * =2.2 湯梨浜町久留 * =2.2 米子市博労町=2.1 鳥取市青谷町青谷 * =2.1 倉吉市関金町大島居 * =2.0 鳥取日野町根雨 * =2.0 鳥取市気高町浜村 * =2.0 伯耆町溝口 * =2.0 鳥取市鹿野町鹿野 * =2.0 日南町生山 * =1.9 日南町霞 * =1.9 江府町江尾 * =1.9 智頭町智頭=1.8 琴浦町徳万 * =1.8 北栄町由良宿 * =1.8 鳥取市用瀬町用瀬 * =1.8 鳥取南部町法勝寺 * =1.8 鳥取大山町赤坂 * =1.6 鳥取大山町国信 * =1.5				
		1 鳥取市河原町渡一木 * =1.4 八頭町郡家 * =1.4 倉吉市葵町 * =1.4 鳥取大山町御来屋 * =1.4 鳥取市国府町町屋 * =1.3 琴浦町赤碓中学校 * =1.3 湯梨浜町泊 * =1.3 八頭町船岡 * =1.1 八頭町北山 * =1.1 三朝町大瀬 * =1.1 鳥取市佐治町加瀬木 * =0.9 倉吉市若倉峯=0.9 若桜町若桜 * =0.8				
		3 徳島市津田町 * =3.3 つるぎ町貞光宮下 * =3.3 小松島市横須町 * =3.1 美馬市美馬町 * =3.0 板野町大寺 * =3.0 吉野川市山川町 * =2.8 海陽町久保 * =2.8 北島町中村 * =2.8 美馬市脇町=2.7 美馬市穴吹町 * =2.7 徳島市大和町=2.7 徳島市新蔵町 * =2.7 松茂町広島 * =2.7 東みよし町加茂 * =2.6				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>吉野川市鴨島町=2.5 阿波市東原*=2.5 三好市池田町ウエノ=2.5 三好市池田町池田中学校*=2.5 三好市西祖谷山村一字*=2.5 東みよし町昼間*=2.5 那賀町和食*=2.5</p> <p>2 鳴門市鳴門町*=2.4 つるぎ町半田木ノ内*=2.4 三好市三野町芝生*=2.4 阿南市富岡町=2.4 石井町高川原*=2.3 上板町七條*=2.3 阿波市西条*=2.3 阿南市那賀川町苅屋*=2.3 徳島牟岐中村*=2.3 那賀町延野*=2.2 美波町西の地*=2.1 阿波市市場*=2.1 阿波市土成*=2.1 阿南市山口町*=2.1 上勝町旭*=2.1 鳴門市撫養町=2.0 三好市山城町大川持*=1.9 美馬市木屋平*=1.9 那賀町上那賀*=1.8 海陽町奥浦*=1.8 三好市井川町辻*=1.8 三好市東祖谷下瀬*=1.7 吉野川市美郷*=1.6 つるぎ町一字赤松*=1.6 勝浦町久国*=1.6 那賀町横石=1.6 那賀町木沢*=1.6 那賀町木頭和無田*=1.5 美波町奥河内*=1.5</p> <p>1 佐那河内村下*=1.4 神山町神領*=1.4</p> <p>3 水巻町頃末*=3.2 豊前市吉木*=2.8 上毛町垂水*=2.8 筑前町篠隈*=2.8 遠賀町今古賀*=2.7 北九州若松区桜町*=2.6 北九州小倉北区大手町*=2.6 行橋市中央*=2.6 苅田町京町*=2.6 築上町椎田*=2.6 添田町添田*=2.6 嘉麻市上臼井*=2.6 うきは市吉井町*=2.5 朝倉市宮野*=2.5</p> <p>2 北九州戸畑区千防*=2.4 吉富町広津*=2.4 直方市新町*=2.4 うきは市浮羽町*=2.4 筑前町下高場=2.4 上毛町東下*=2.3 大川市酒見*=2.3 筑前町新町*=2.3 東峰村小石原*=2.2 北九州八幡西区相生町*=2.2 芦屋町幸町*=2.2 築上町築城*=2.2 みやこ町勝山上田*=2.2 久留米市津福本町=2.2 久留米市北野町*=2.2 久留米市田主丸町*=2.2 柳川市三橋町*=2.2 高田町濃施*=2.2 中間市中間*=2.1 飯塚市綱分*=2.1 田川市中央町*=2.1 福智町赤池*=2.1 福智町弁城*=2.1 嘉麻市岩崎*=2.1 大牟田市有明町*=2.1 久留米市城島町*=2.1 北九州門司区大里*=2.0 苅田町若久=2.0 みやこ町豊津*=2.0 糸田町役場*=2.0 柳川市本町*=2.0 小郡市小郡*=2.0 大刀洗町豊富*=2.0 瀬高町小川*=2.0 東峰村宝珠山*=2.0 朝倉市杷木池田*=2.0 小竹町勝野*=1.9 桂川町土居*=1.9 福岡川崎町田原*=1.9 大任町大行幸*=1.9 宮若市宮田*=1.9 柳川市大和町*=1.9 八女市本町*=1.9 宗像市東郷*=1.9 大木町八町牟田*=1.9 北九州八幡東区桃園=1.9 北九州八幡東区春の町*=1.9 みやこ町犀川本庄*=1.9 飯塚市川島=1.9 飯塚市勢田*=1.9 飯塚市忠隈*=1.8 福智町金田*=1.8 福岡新宮町緑ヶ浜*=1.8 北九州小倉南区若園*=1.8 久山町久原*=1.7 久留米市三潁町*=1.7 筑後市山ノ井*=1.7 矢部村北矢部*=1.7 嘉麻市上山田*=1.7 福岡東区東浜*=1.7 嘉麻市大隈町*=1.6 黒木町今*=1.6 福岡中央区大濠=1.6 志免町志免*=1.6 須恵町須恵*=1.6 粕屋町仲原*=1.5 飯塚市新立岩*=1.5 春香町高野*=1.5 大牟田市笹林=1.5 福岡南区塩原*=1.5 福岡広川町新代*=1.5</p> <p>1 福岡中央区舞鶴*=1.4 福岡西区今宿*=1.4 福岡早良区百道浜*=1.4 春日市原町*=1.4 大野城市曙町*=1.4 篠栗町篠栗*=1.4 福岡志摩町初=1.4 赤村内田*=1.4 福智町上野=1.4 星野村役場*=1.4 朝倉市菩提寺*=1.4 福岡博多区博多駅前*=1.3 宗像市江口*=1.3 宇美町宇美*=1.3 福岡古賀市駅東*=1.3 福津市津屋崎*=1.3 飯塚市長尾*=1.3 鞍手町中山*=1.3 久留米市城南町*=1.3 二丈町深江*=1.2 岡垣町野間*=1.2 黒木町北木屋=1.2 前原市前原西*=1.1 宮若市福丸*=1.1 立花町原島*=1.1 福岡早良区板屋=1.0 福津市中央*=1.0 上陽町北川内*=1.0 福岡山川町立山*=1.0 福津市手光=0.9 筑紫野市二日市西*=0.8 宗像市大島*=0.7 福岡西区玄界島=0.7 福岡城南区神松寺*=0.6 太宰府市観世音寺*=0.5</p> <p>3 白石町有明*=2.9 神埼市千代田*=2.6 白石町福田*=2.6</p> <p>2 佐賀市諸富*=2.4 川副町鹿江*=2.4 久保田町新田*=2.3 白石町福富*=2.2 小城市芦刈*=2.2 みやき町三根*=2.1 東与賀町下古賀*=2.0 上峰町坊所*=1.9 みやき町北茂安*=1.9 神埼市神埼*=1.9 佐賀市駅前中央=1.7 小城市牛津*=1.7 唐津市浜玉*=1.6 佐賀市大和*=1.6 鳥栖市宿町*=1.5 小城市三日月*=1.5 吉野ヶ里町三田川*=1.5</p> <p>1 江北町山口*=1.4 佐賀市三瀬*=1.3 太良町多良=1.3 多久市北多久町*=1.2 みやき町中原*=1.2 小城市小城*=1.2 唐津市相知*=1.1 武雄市山内*=1.1 武雄市北方*=1.1 基山町宮浦*=0.9 唐津市西城内=0.5</p> <p>3 鹿屋市新栄町=2.8 錦江町城元*=2.7 錦江町田代=2.6 志布志市志布志町志布志=2.6 菱刈町前目*=2.5 2 曾於市財部町南俣*=2.4 湧水町吉松*=2.3 上屋久町口永良部島公民館*=2.1 さつま町神子*=2.0 南さつま市金峰町尾下*=2.0 鹿児島市東郡元=1.9 始良郡始良町宮島町*=1.9 薩摩川内市祁答院町*=1.9 いちき串木野市昭和通=1.9 曾於市末吉町二之方*=1.9 長島町伊唐島*=1.8 いちき串木野市湊町*=1.8 霧島市隼人町内山田=1.8 志布志市松山町新橋*=1.8 鹿児島市本城*=1.7 薩摩川内市入来町*=1.7 指宿市山川新生町=1.6 南種子町中之上*=1.6 川辺町平山*=1.5 湧水町栗野*=1.5 南さつま市大浦町*=1.5 霧島市牧園町宿窪田*=1.5</p> <p>1 薩摩川内市中郷=1.4 さつま町宮之城屋地=1.3 鹿児島市下福元=1.2 鹿児島出水市緑町=1.2 枕崎市高見町=1.1 大口市山野=1.1 西之表市住吉=1.1 西之表市西之表=0.9 阿久根市赤瀬川=0.8 鹿児島十島村中之島=0.8 薩摩川内市下甕町=0.8 上屋久町口永良部島=0.6</p> <p>2 大垣市墨俣町*=1.7 安八町水取*=1.7 海津市平田町*=1.6 笠松町司町*=1.6 岐阜市柳津町*=1.6 瑞穂市別府*=1.6 大垣市丸の内*=1.5 岐阜山県市高木*=1.5</p> <p>1 羽島市竹鼻町*=1.4 輪之内町四郷*=1.4 瑞穂市宮田*=1.3 神戸町神戸*=1.2 岐南町八剣*=1.2 養老町高田*=1.2 岐阜市京町*=1.0 各務原市川島河田町*=0.9 岐阜市加納二之丸=0.8</p> <p>2 名古屋港区金城ふ頭*=2.3 愛知春日町落合*=2.2 稲沢市平和町*=2.1 名古屋南区鳴尾*=2.0 甚目寺町甚目寺二伴田*=2.0 清須市清洲*=2.0 飛島村飛島新田*=1.9 清須市西枇杷島町花咲*=1.9 北名古屋西之保*=1.8 愛知美和町木田*=1.8 七宝町桂*=1.7 清須市須ヶ口*=1.7 弥富市前ヶ須町*=1.7 大治町馬島*=1.7 名古屋西区八筋町*=1.7 愛西市諏訪町*=1.7 名古屋中川区東春田*=1.7 弥富市神戸*=1.6 名古屋港区春田野*=1.6 一宮市緑*=1.6 愛知津島市埋田町*=1.6 名古屋熱田区一番*=1.6 名古屋北区秋野通*=1.5 一宮市木曾川町*=1.5 蟹江町蟹江本町*=1.5 稲沢市祖父江町*=1.5 名古屋中村区大宮町*=1.5 名古屋港区善進本町*=1.5</p> <p>1 田原市福江町=1.4 名古屋千種区日和町=1.4 名古屋瑞穂区塩入町*=1.4 稲沢市稲府町*=1.4 東海市中央町*=1.4 知多市緑町*=1.4 愛知東郷町春木*=1.4 愛知三好町三好*=1.4 愛西市稲葉町=1.4 愛西市石田町*=1.4 北名古屋市熊之庄*=1.3 名古屋緑区有松町*=1.3</p>				
		福岡県				
		佐賀県				
		鹿児島県				
		岐阜県				
		愛知県				



地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		知多市八幡 * =1.3 半田市東洋町 * =1.3 愛知東浦町緒川 * =1.3 西尾市寄住町 * =1.3 名古屋中区市役所 * =1.2 大府市中央町 * =1.2 日進市蟹甲町 * =1.2 一宮市西五城 * =1.2 阿久比町卯坂 * =1.2 豊田市小坂町 * =1.2 常滑市新開町 =1.2 大口町下小口 * =1.1 知立市弘法町 * =1.1 愛知美浜町河和 * =1.1 吉良町荻原 * =1.1 名古屋中区県庁(旧) * =1.1 長久手町岩作 * =1.1 豊山町豊場 * =1.1 武豊町長尾山 * =1.0 豊田市小坂本町 =1.0 尾張旭市東大道町 * =1.0 扶桑町高雄 * =1.0 高浜市穰田町 * =1.0 豊明市沓掛町 * =1.0 春日井市鳥居松町 * =0.9 犬山市五郎丸 * =0.9 碧南市松本町 * =0.8 江南市赤童子町 * =0.8 新城市作手高里 * =0.6				
		2 津市久居東鷹跡町 * =1.8 四日市市諏訪町 * =1.7 四日市市新浜町 * =1.6 津市香良洲町 * =1.6 伊賀市上野丸之内 * =1.6 三重紀北町相賀 * =1.6 伊勢市二見町江 * =1.5 四日市市楠町北五味塚 * =1.5 木曾岬町西対海地 * =1.5				
		1 三重朝日町小向 * =1.4 伊勢市岩淵 * =1.4 鈴鹿市西条 =1.3 伊賀市緑ヶ丘本町 =1.3 津市島崎町 =1.2 四日市市日永 =1.1 松阪市高町 =1.1 亀山市西丸町 * =0.9 紀宝町成川 * =0.7 熊野市有馬町 * =0.6				
		2 米原市下多良 * =1.8 彦根市元町 * =1.7 彦根市城町 =1.6 甲賀市甲南町 * =1.6				
		1 高島市勝野 * =1.4 西浅井町大浦 * =1.3 近江八幡市出町 * =1.3 湖南市石部中央 * =1.3 甲賀市甲賀町大久保 * =1.2 彦根市西今町 * =1.1 大津市国分 * =0.9 東近江市上二俣町 * =0.8				
		2 京丹後市網野町 * =2.1 京都加茂町里 * =1.8 京丹後市久美浜町広瀬 * =1.7 宮津市柳縄手 * =1.6 南丹市八木町八木 * =1.6 木津町木津 * =1.5 与謝野町岩滝 * =1.5 与謝野町四辻 * =1.5				
		1 大山崎町円明寺 * =1.4 井手町井手 * =1.4 亀岡市安町 =1.3 八幡市八幡 * =1.3 京丹後市弥栄町溝谷 * =1.2 与謝野町加悦 * =1.2 亀岡市余部町 * =1.2 精華町南福八妻 * =1.2 宇治田原町荒木 * =1.1 南山城村北大河原 * =1.1 京丹波町蒲生 * =1.1 福知山市大江町河守 * =1.0 舞鶴市北吸 * =1.0 京丹後市峰山町 * =0.9 宇治市宇治琵琶 =0.8 舞鶴市下福井 =0.7				
		2 大東市新町 * =2.4 四条畷市中野 * =1.7 泉佐野市りんくう往来 * =1.7 東大阪市荒本北 * =1.6 岸和田市土生町 * =1.6 泉大津市東雲町 * =1.6 大阪岬町深日 * =1.6 大阪此花区春日出北 * =1.5 大阪西淀川区千船 * =1.5 泉佐野市市場 * =1.5 富田林市本町 =1.5 大阪太子町山田 * =1.5				
		1 八尾市本町 * =1.4 摂津市三島 * =1.4 岸和田市役所 * =1.4 泉南市男里 * =1.4 忠岡町忠岡東 * =1.4 貝塚市畠中 * =1.3 泉南市消防本部 * =1.3 熊取町野田 * =1.3 堺市堺区大浜南町 * =1.3 寝屋川市役所 * =1.3 交野市私部 * =1.3 岸和田市岸城町 =1.3 枚方市大垣内 * =1.2 門真市中町 * =1.2 島本町若山台 * =1.2 松原市阿保 * =1.2 大阪狭山市狭山 * =1.2 阪南市尾崎町 * =1.2 大阪田尻町嘉祥寺 * =1.2 千早赤阪村水分 * =1.2 堺市中区深井清水町 =1.2 豊中市曾根南町 * =1.2 豊中市役所 * =1.2 高槻市立第2中学校 * =1.2 高槻市消防本部 * =1.2 河内長野市役所 * =1.1 羽曳野市誉田 * =1.1 高石市加茂 * =1.1 藤井寺市岡 * =1.1 高槻市桃園町 =1.1 守口市京阪本通 * =1.1 箕面市粟生外院 * =1.1 柏原市安堂町 * =1.1 堺市美原区黒山 * =1.1 能勢町役場 * =1.1 大阪中央区大手前 =1.0 富田林市高辺台 * =1.0 茨木市東中条町 * =1.0 堺市堺区市役所 * =1.0 能勢町今西 * =0.9 池田市城南 * =0.9 大阪河南町白木 * =0.8 吹田市内本町 * =0.8 箕面市箕面 =0.8				
		2 生駒市上町 * =1.5 斑鳩町法隆寺西 * =1.5 葛城市柿本 * =1.5 葛城市長尾 * =1.5 1 奈良市半田開町 =1.4 奈良市二条大路南 * =1.4 大和郡山市北郡山町 * =1.4 田原本町役場 * =1.4 広陵町南郷 * =1.3 大和高田市大中 * =1.3 安堵町東安堵 * =1.3 三宅町伴堂 * =1.3 奈良市南紀寺町 * =1.2 桜井市粟殿 * =1.2 御所市役所 * =1.2 奈良川西町結崎 * =1.2 大和高田市野口 * =1.1 天理市川原城町 * =1.1 五條市二見 * =1.1 香芝市本町 * =1.0 橿原市八木町 * =0.9 生駒市東新町 * =0.9 河合町池部 * =0.9 高取町観音寺 * =0.8 宇陀市榛原区消防学校 * =0.8 宇陀市大宇陀区迫間 * =0.7 上牧町上牧 * =0.6 五條市大塔町簾 * =0.6				
		2 日高川町土生 * =2.4 和歌山市男野芝丁 =2.2 有田市初島町 * =2.1 和歌山美浜町和田 * =2.0 有田市箕島 =2.0 湯浅町湯浅 * =1.8 和歌山印南町印南 * =1.8 みなべ町谷口 * =1.8 和歌山広川町広 * =1.7 海南市日方 * =1.6 御坊市園 =1.6 紀の川市那賀支所 * =1.6 有田川町金屋 * =1.6 田辺市中屋敷町 * =1.6 和歌山日高町高家 * =1.5 みなべ町芝 * =1.5 紀の川市粉河 =1.5 紀の川市那賀総合センター * =1.5 岩出市西野 * =1.5 和歌山市一番丁 * =1.5				
		1 日高川町川原河 * =1.4 新宮市新宮 =1.4 上富田町朝来 * =1.4 橋本市高野口町名倉 * =1.3 かつらぎ町丁ノ町 * =1.3 由良町里 * =1.3 紀の川市西大井 * =1.3 みなべ町土井 =1.2 和歌山白浜町湯崎 =1.2 紀の川市桃山町元 * =1.1 紀の川市貴志川町神戸 * =1.1 有田川町下津野 * =1.1 田辺市本宮町本宮 * =1.1 田辺市龍神村西 * =1.1 新宮市磐盾 * =1.1 新宮市熊野川町日足 * =1.1 古座川町高池 * =1.1 紀美野町下佐々 * =1.0 串本町潮岬 =1.0 海南市下津 * =1.0 日高川町高津尾 * =0.8 有田川町清水 * =0.8 和歌山白浜町日置 * =0.8 那智勝浦町朝日 * =0.7 橋本市東家 * =0.7 紀美野町神野市場 * =0.6 すさみ町周参見 * =0.5 田辺市鮎川 * =0.5 太地町役場 * =0.5 田辺市中辺路町栗栖川 * =0.5				
		2 南島原市深江町 * =2.0 雲仙市小浜町雲仙 =2.0 諫早市森山町 * =1.9 島原市有明町 * =1.9 雲仙市吾妻町 * =1.9 雲仙市愛野町 * =1.9 南島原市有家町 * =1.9 南島原市北有馬町 * =1.8 南島原市布津町 * =1.8 雲仙市国見町 =1.7 雲仙市瑞穂町 * =1.6 南島原市南有馬町 * =1.6 南島原市加津佐町 * =1.5				
		1 雲仙市南串山町 * =1.3 諫早市多良見町 * =1.1 雲仙市小浜町北本町 * =1.1 松浦市鷹島町 * =0.9 鹿町町下歌ヶ浦 * =0.9 佐々町本田原 * =0.9 西海市西海町 * =0.9 杵岐市芦辺町芦辺 * =0.9 西海市西彼町 * =0.8 佐世保市吉井町 * =0.8 佐世保市世知原町 * =0.8 川棚町中組 * =0.8 長崎市高島町 * =0.8 平戸市岩の上町 =0.7 長崎市香焼町 * =0.7 時津町浦 * =0.6 長崎対馬市峰町 * =0.6 平戸市生月町 * =0.6 平戸市田平町 * =0.6 西海市崎戸町 * =0.5 長崎市神浦夏井町 * =0.5 佐世保市千尽町 =0.5				
		1 高浜町宮崎 =1.4 小浜市四谷町 * =1.3 小浜市大手町 * =1.2 おおい町本郷 * =1.1 越前町西田中 * =1.0 敦賀市松栄町 =1.0 福井市豊島 =0.9				
		1 諏訪市湖岸通り =1.2 飯田市高羽町 =0.9				
		1 静岡菊川市赤土 * =0.9 袋井市浅名 * =0.7 湖西市吉美 * =0.6 牧之原市静波 * =0.6 静岡清水区旭町 * =0.5 浜松市中央一丁目 * =0.5 浜松市細江町 * =0.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
34	12 08 04	<b>青森県東方沖</b> 北海道 3 函館市泊町 * =2.6 2 函館市新浜町 * =2.4 函館市日ノ浜町 * =2.1 登別市鉱山=2.0 千歳市若草 * =1.8 浦幌町桜町 * =1.7 室蘭市寿町 * =1.7 函館市川汲町 * =1.5 1 壮瞥町滝之町 * =1.4 洞爺湖町栄町 * =1.4 登別市桜木町 * =1.4 恵庭市京町 * =1.3 鹿部町宮浜 * =1.3 苫小牧市旭町 * =1.3 胆振伊達市梅本=1.3 安平町早来北進 * =1.3 胆振伊達市末永町 * =1.3 むかわ町松風 * =1.2 胆振伊達市大滝区本町 * =1.2 渡島森町上台町 * =1.2 渡島森町砂原 * =1.2 むかわ町穂別 * =1.1 新ひだか町静内ときわ町=1.1 千歳市北栄=1.1 安平町追分柏が丘 * =1.1 苫小牧市末広町=1.1 函館市大森町 * =1.0 様似町栄町 * =0.9 室蘭市山手町=0.9 函館市尾札部町=0.9 日高支庁日高町門別 * =0.9 胆振豊浦町大岸 * =0.9 新ひだか町三石旭町 * =0.9 新冠町北星町 * =0.8 渡島森町御幸町=0.8 釧路市音別町直別 * =0.8 新ひだか町静内御幸町 * =0.8 浦河町潮見=0.7 浦河町築地 * =0.7 本別町北2丁目=0.6 北広島市共栄 * =0.6 別海町常盤=0.6 函館市美原=0.6 江別市緑町 * =0.6 白老町大町=0.5 豊頃町茂岩本町 * =0.5 北斗市中央 * =0.5 三笠市幸町 * =0.5 2 東通村砂子又 * =2.1 外ヶ浜町蟹田 * =1.9 野辺地町野辺地 * =1.8 階上町道仏 * =1.8 むつ市金曲=1.8 平内町小湊=1.6 六ヶ所村尾駈=1.6 青森南部町平 * =1.6 むつ市金谷 * =1.5 七戸町森ノ上 * =1.5 1 むつ市川内町 * =1.4 東北町塔ノ沢山 * =1.3 むつ市大畑町中島 * =1.3 藤崎町水木 * =1.2 田舎館村田舎館 * =1.2 八戸市内丸 * =1.2 五戸町古館=1.2 五戸町倉中市 * =1.2 むつ市大畑町=1.2 大間町大間 * =1.2 八戸市南郷区 * =1.1 三沢市桜町 * =1.1 七戸町七戸 * =1.1 横浜町寺下 * =1.1 東北町上北南 * =1.1 青森市浪岡 * =1.1 中泊町中里 * =1.1 藤崎町西豊田 * =1.0 むつ市脇野沢 * =1.0 おいらせ町上明堂 * =0.9 八戸市湊町=0.9 風間浦村易国間 * =0.9 佐井村佐井 * =0.9 青森南部町苦米地 * =0.8 おいらせ町中下田 * =0.8 十和田市奥瀬 * =0.7 中泊町小泊 * =0.7 青森市花園=0.6 青森市中央 * =0.6 五所川原市金木町 * =0.6 蓬田村蓬田 * =0.6 十和田市西十二番町 * =0.5 青森南部町沖田面 * =0.5 今別町今別 * =0.5 つがる市車力町 * =0.5 岩手県 2 洋野町大野 * =1.6 軽米町軽米 * =1.5 1 二戸市福岡=0.8 二戸市浄法寺町 * =0.8 洋野町種市=0.6 九戸村伊保内 * =0.5	41° 29.9' N	142° 02.1' E	72km	M: 4.4
35	12 16 51	十勝支庁中部 北海道 1 釧路市音別町直別 * =0.6	42° 46.3' N	143° 40.0' E	108km	M: 3.7
36	12 17 44	福島県会津地方 福島県 1 福島柳津町大成沢=0.7	37° 24.7' N	139° 39.6' E	3km	M: 1.9
37	13 02 31	釧路沖 北海道 1 釧路市音別町直別 * =0.6 釧路市阿寒町中央 * =0.5	42° 09.4' N	144° 06.3' E	61km	M: 3.9
38	13 11 40	<b>十勝支庁中部</b> 北海道 4 浦幌町桜町 * =3.6 釧路市音別町直別 * =3.5 3 豊頃町茂岩本町 * =3.3 帯広市東4条=2.7 広尾町西4条 * =2.7 帯広市東6条 * =2.5 十勝池田町西1条 * =2.5 2 本別町北2丁目=2.3 幕別町本町 * =2.2 新得町2条 * =2.2 十勝清水町南4条=2.1 幕別町忠類錦町 * =2.1 芽室町東2条 * =2.1 大樹町東本通 * =2.0 新冠町北星町 * =1.9 音更町元町 * =1.9 弟子屈町美里=1.9 更別村更別 * =1.8 土幌町土幌 * =1.8 鹿追町東町 * =1.8 釧路市音別町尺別=1.8 別海町常盤=1.8 白糠町西1条 * =1.7 広尾町並木通=1.7 足寄町南1条 * =1.6 釧路市阿寒町中央 * =1.5 1 新ひだか町静内ときわ町=1.4 鶴居村鶴居東 * =1.4 幕別町忠類明和=1.3 釧路市黒金町 * =1.3 むかわ町穂別 * =1.3 標津町北2条 * =1.3 安平町早来北進 * =1.3 釧路町別保 * =1.2 標茶町川上 * =1.2 浦河町潮見=1.2 足寄町上郷=1.2 厚真町京町 * =1.2 南富良野町役場 * =1.2 中富良野町市街地 * =1.1 様似町栄町 * =1.1 浜中町霧多布 * =1.1 釧路市幸町=1.1 占冠村中央 * =1.0 厚岸町真栄町 * =1.0 上土幌町上土幌 * =1.0 北見市留辺蘂町上町=1.0 陸別町陸別 * =1.0 中標津町養老牛=1.0 訓子府町東町 * =1.0 函館市新浜町 * =1.0 浦河町築地 * =1.0 日高支庁日高町門別 * =0.9 厚岸町尾幌=0.9 日高支庁日高町日高 * =0.9 新ひだか町静内御幸町 * =0.9 千歳市若草 * =0.8 根室市牧の内 * =0.8 安平町追分柏が丘 * =0.8 湧別町栄町 * =0.8 新ひだか町三石旭町 * =0.8 千歳市北栄=0.8 三笠市幸町 * =0.7 白老町大町=0.7 津別町幸町 * =0.6 置戸町拓殖 * =0.6 函館市川汲町 * =0.6 北見市端野町二区 * =0.6 南富良野町幾寅=0.5 函館市泊町 * =0.5 遠軽町丸瀬布金湧山=0.5 青森県 1 青森南部町平 * =1.4 八戸市内丸 * =1.0 階上町道仏 * =1.0 東北町上北南 * =0.6 五戸町古館=0.6 野辺地町野辺地 * =0.6 七戸町森ノ上 * =0.5 むつ市金曲=0.5 大間町大間 * =0.5 東北町塔ノ沢山 * =0.5 岩手県 1 洋野町大野 * =1.3 軽米町軽米 * =0.8 二戸市福岡=0.7	42° 42.1' N	143° 25.2' E	86km	M: 4.7
39	13 13 12	新潟県沖 新潟県 1 出雲崎町米田=0.6	37° 37.0' N	138° 43.5' E	22km	M: 2.4
40	13 20 03	福島県沖 福島県 2 檜葉町北田 * =2.3 富岡町本岡 * =2.1 田村市都路町 * =2.0 川内村下川内=1.8 浪江町幾世橋=1.7 福島双葉町新山 * =1.5 葛尾村落合落合 * =1.5 1 川内村上川内早渡 * =1.4 田村市常葉町 * =1.3 福島本宮町万世 * =1.3 二本松市針道 * =1.2 田村市滝根町 * =1.2 大熊町下野上 * =1.2 小野町小野新町 * =1.1 田村市大越町 * =1.0 川俣町五百田 * =1.0 南相馬市小高区 * =1.0 広野町下北迫苗代替 * =0.9 福島白沢村糠沢 * =0.9 二本松市油井 * =0.9 田村市船引町=0.9 二本松市金色 * =0.8 棚倉町棚倉中居野=0.8	37° 25.2' N	141° 06.4' E	28km	M: 3.9

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		福島玉川村小高*=0.8 大玉村玉井*=0.7 天栄村下松本*=0.6 郡山市朝日=0.6				
41	14 07 11	茨城県南部 栃木県 茨城県 埼玉県	36°02.6' N	139°54.9' E	45km	M: 3.6
		2 栃木市旭町=1.5 1 栃木二宮町石島*=1.2 下野市小金井*=0.8 宇都宮市明保野町=0.7 下野市石橋*=0.7 下野市田中*=0.6 1 小美玉市小川*=1.3 小美玉市上玉里*=1.3 石岡市柿岡=1.2 石岡市八郷*=1.2 坂東市役所*=1.1 笠間市下郷*=1.1 下妻市本城町*=0.9 土浦市下高津*=0.9 土浦市藤沢*=0.9 坂東市山*=0.8 桜川市羽田*=0.7 常総市水海道諏訪町*=0.7 古河市下大野*=0.7 筑西市海老ヶ島*=0.7 桜川市岩瀬*=0.7 つくばみらい市福田*=0.6 筑西市舟生=0.6 つくば市谷田部*=0.6 坂東市岩井=0.6 下妻市鬼怒*=0.6 取手市寺田*=0.6 土浦市大岩田=0.5 笠間市中央*=0.5 鉾田市鉾田=0.5 水戸市内原町*=0.5 1 久喜市下早見=0.9 春日部市金崎*=0.6				
42	14 10 24	父島近海 東京都	27°06.2' N	141°31.8' E	126km	M: 4.2
		1 小笠原村三日月山=1.3 小笠原村父島=1.1				
43	14 14 31	福岡県西方沖 福岡県	33°43.9' N	130°13.9' E	7km	M: 2.8
		1 福岡西区玄界島=1.0				
44	14 16 15	豊後水道 愛媛県	32°59.9' N	132°24.2' E	10km	M: 2.5
		1 愛南町船越*=0.5				
45	14 17 32	有明海 佐賀県	33°00.8' N	130°09.6' E	11km	M: 2.3
		1 太良町多良=0.8				
46	14 17 40	有明海 佐賀県 長崎県	33°00.7' N	130°09.6' E	11km	M: 2.7
		1 太良町多良=1.3 嬉野市下宿乙*=1.1 1 雲仙市国見町=0.5				
47	14 18 30	十勝支庁中部 北海道	42°44.9' N	142°59.3' E	87km	M: 3.8
		3 浦幌町桜町*=2.5 1 十勝池田町西1条*=1.3 釧路市音別町直別*=1.2 帯広市東6条*=1.1 本別町北2丁目=0.9 豊頃町茂岩本町*=0.9 帯広市東4条=0.7 安平町早来北進*=0.7 足寄町南1条*=0.7 幕別町忠類錦町*=0.6 幕別町本町*=0.5 鹿追町東町*=0.5 音更町元町*=0.5				
48	15 01 58	茨城県北部 茨城県 福島県 栃木県	36°26.5' N	140°36.7' E	55km	M: 3.8
		2 水戸市金町=1.7 1 常陸大宮市上小瀬*=1.4 常陸太田市高柿町*=1.2 桜川市羽田*=1.2 常陸大宮市野口*=1.2 城里町石塚*=1.1 石岡市柿岡=1.1 土浦市大岩田=1.0 土浦市下高津*=1.0 大子町池田*=1.0 石岡市八郷*=1.0 筑西市海老ヶ島*=1.0 桜川市岩瀬*=1.0 日立市役所*=1.0 笠間市石井*=1.0 笠間市下郷*=1.0 小美玉市小川*=0.9 城里町阿波山*=0.9 ひたちなか市東石川(旧)*=0.8 常陸太田市町屋町=0.8 常陸大宮市山方*=0.8 つくば市谷田部*=0.8 小美玉市堅倉*=0.8 鉾田市汲上*=0.7 筑西市門井*=0.7 かすみがうら市上土田*=0.7 水戸市中央*=0.7 桜川市真壁*=0.7 小美玉市上玉里*=0.7 笠間市中央*=0.5 坂東市役所*=0.5 坂東市山*=0.5 常陸大宮市中富町=0.5 1 福島玉川村小高*=0.8 棚倉町棚倉中居野=0.6 1 市貝町市塙*=1.3 茂木町茂木*=1.1 那須烏山市中央=1.0 栃木二宮町石島*=0.9 上河内町中里*=0.8 大田原市湯津上*=0.7 宇都宮市明保野町=0.7 益子町益子=0.5 真岡市荒町*=0.5				
49	15 07 23	八丈島近海 東京都	33°23.0' N	140°11.4' E	90km	M: 3.8
		1 八丈町三根=1.4				
50	15 09 52	石垣島近海 沖縄県	25°06.6' N	123°54.4' E	121km	M: 4.6
		1 竹富町西表東祖納*=1.2 竹富町大原=1.0 多良間村塩川=0.6				
51	16 16 33	房総半島南東沖 千葉県 東京都 静岡県	34°43.4' N	140°38.7' E	55km	M: 4.6
		1 勝浦市墨名=1.3 大多喜町大多喜*=1.1 勝浦市新官*=1.0 いすみ市国府台*=0.9 南房総市和田町仁我浦*=0.8 千葉一宮町一宮=0.7 鴨川市八色=0.6 館山市長須賀=0.5 1 三宅村神着=0.7 1 熱海市網代=1.2 東伊豆町奈良本*=1.2				
52	16 23 21	房総半島南東沖 千葉県 東京都 神奈川県 静岡県	34°43.5' N	140°39.2' E	54km	M: 4.6
		2 勝浦市墨名=1.5 1 いすみ市国府台*=1.2 大多喜町大多喜*=1.2 勝浦市新官*=1.0 鴨川市八色=1.0 館山市長須賀=0.9 千葉一宮町一宮=0.6 1 三宅村神着=0.7 1 横浜中区山手町=0.6 真鶴町真鶴*=0.6 1 熱海市網代=1.4 東伊豆町奈良本*=1.1 河津町田中*=0.7				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
53	17 02 10	三陸沖 北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県	40° 22.1' N	143° 47.0' E	11km	M: 5.7
		1 函館市新浜町*≒1.1 新冠町北星町*≒1.0 釧路市音別町直別*≒0.7 函館市泊町*≒0.7 浦河町潮見=0.7 帯広市東4条=0.5 2 七戸町森ノ上*≒1.4 五戸町古館=1.3 おいらせ町中下田*≒1.2 東北町上北南*≒1.2 青森南部町平*≒1.2 階上町道仏*≒1.1 むつ市金曲=1.0 青森市花園=1.0 青森南部町苦米地*≒1.0 五戸町倉石中市*≒1.0 平内町小湊=0.9 八戸市内丸*≒0.8 東通村砂子又*≒0.6 田子町田子*≒0.6 東北町塔ノ沢山*≒0.5 青森南部町沖田面*≒0.5 外ヶ浜町蟹田*≒0.5 1 矢巾町南矢幅*≒1.4 普代村銅屋*≒1.3 野田村野田*≒1.3 八幡平市野駄*≒1.2 滝沢村鶴飼*≒1.2 二戸市福岡=1.1 大槌町新町*≒1.1 二戸市浄法寺町*≒1.0 北上市柳原町=0.9 久慈市川崎町=0.9 盛岡市山王町=0.7 1 栗原市金成*≒1.3 登米市迫町*≒1.3 登米市登米町*≒1.3 涌谷町新町=1.0 登米市米山町*≒1.0 登米市南方町*≒1.0 栗原市若柳*≒0.8 宮城美里町木間塚*≒0.8 石巻市桃生町*≒0.7 大崎市古川三日町=0.7 石巻市前谷地*≒0.5 栗原市一迫*≒0.5 栗原市志波姫*≒0.5 1 大館市比内町扇田*≒0.6 大館市中城*≒0.5 大仙市高梨*≒0.5				
54	17 02 47	岩手県沿岸南部 宮城県	39° 08.1' N	141° 40.3' E	99km	M: 3.3
		1 南三陸町歌津*≒0.9				
55	17 03 29	オホーツク海南部 北海道 青森県 岩手県 宮城県	46° 13.7' N	144° 43.9' E	387km	M: 5.5
		2 函館市新浜町*≒1.6 1 浦河町潮見=1.1 函館市泊町*≒0.9 浦河町築地*≒0.9 新ひだか町静内ときわ町=0.8 新ひだか町三石旭町*≒0.7 新冠町北星町*≒0.7 豊頃町茂岩本町*≒0.6 釧路市音別町直別*≒0.6 別海町常盤=0.6 様似町栄町*≒0.5 浜中町霧多布*≒0.5 苫小牧市末広町=0.5 広尾町並木通=0.5 釧路市幸町=0.5 2 階上町道仏*≒2.0 青森南部町平*≒1.5 平内町小湊=1.5 東通村砂子又*≒1.5 八戸市南郷区*≒1.5 1 東北町上北南*≒1.4 八戸市内丸*≒1.3 むつ市大畑町中島*≒1.3 むつ市脇野沢*≒1.3 七戸町森ノ上*≒1.2 おいらせ町中下田*≒1.2 むつ市金曲=1.2 五戸町古館=1.1 大間町大間*≒1.1 野辺地町野辺地*≒1.1 外ヶ浜町蟹田*≒1.1 青森南部町苦米地*≒1.0 三沢市桜町*≒1.0 東北町塔ノ沢山*≒1.0 五戸町倉石中市*≒1.0 六戸町犬落瀬*≒0.9 おいらせ町上明堂*≒0.9 八戸市湊町=0.9 むつ市川内町*≒0.8 横浜町寺下*≒0.8 六ヶ所村尾駁=0.8 七戸町七戸*≒0.7 青森市花園=0.6 佐井村佐井*≒0.5 十和田市西十二番町*≒0.5 田舎館村田舎館*≒0.5 2 洋野町大野*≒1.8 1 軽米町軽米*≒1.3 二戸市福岡=1.2 野田村野田*≒0.9 二戸市浄法寺町*≒0.9 洋野町種市=0.7 盛岡市山王町=0.6 久慈市川崎町=0.5 1 登米市迫町*≒0.5				
56	17 05 19	三陸沖 青森県 岩手県 宮城県 北海道 秋田県	40° 22.3' N	143° 46.2' E	22km	M: 5.6
		2 東北町上北南*≒1.5 1 八戸市南郷区*≒1.4 七戸町森ノ上*≒1.4 五戸町古館=1.4 おいらせ町中下田*≒1.4 六戸町犬落瀬*≒1.3 十和田市西十二番町*≒1.3 青森南部町平*≒1.2 むつ市脇野沢*≒1.2 青森市花園=1.1 七戸町七戸*≒1.1 階上町道仏*≒1.1 おいらせ町上明堂*≒1.1 むつ市金曲=1.0 青森南部町苦米地*≒1.0 つがる市稲垣町*≒1.0 五戸町倉石中市*≒1.0 野辺地町野辺地*≒0.9 平内町小湊=0.9 青森市中央*≒0.9 平川市猿賀*≒0.8 つがる市木造*≒0.8 外ヶ浜町蟹田*≒0.8 三沢市桜町*≒0.8 藤崎町水木*≒0.8 むつ市川内町*≒0.7 東北町塔ノ沢山*≒0.7 八戸市内丸*≒0.7 つがる市柏*≒0.6 青森市浪岡*≒0.6 田子町田子*≒0.6 大間町大間*≒0.5 東通村砂子又*≒0.5 田舎館村田舎館*≒0.5 蓬田村蓬田*≒0.5 2 矢巾町南矢幅*≒1.6 野田村野田*≒1.5 1 普代村銅屋*≒1.4 盛岡市玉山区洪民*≒1.4 八幡平市野駄*≒1.3 滝沢村鶴飼*≒1.2 大槌町新町*≒1.2 二戸市福岡=1.0 奥州市江刺区*≒1.0 陸前高田市高田町*≒1.0 盛岡市山王町=1.0 雫石町千刈田=0.9 八幡平市大更=0.9 久慈市川崎町=0.9 北上市柳原町=0.8 遠野市松崎町*≒0.5 2 栗原市金成*≒1.6 涌谷町新町=1.5 1 登米市迫町*≒1.4 登米市中田町=1.3 登米市登米町*≒1.2 登米市米山町*≒1.2 栗原市若柳*≒1.0 宮城美里町木間塚*≒1.0 登米市南方町*≒0.9 栗原市志波姫*≒0.8 石巻市桃生町*≒0.8 栗原市一迫*≒0.7 大崎市松山*≒0.7 石巻市前谷地*≒0.7 大河原町新南*≒0.6 栗原市高清水*≒0.5 東松島市矢本*≒0.5 大崎市田尻*≒0.5 1 函館市新浜町*≒1.0 新冠町北星町*≒0.7 1 三種町豊岡*≒1.2 大仙市高梨*≒0.8 大館市中城*≒0.7 大館市比内町扇田*≒0.7 由利本荘市西目町沼田*≒0.6 横手市大雄*≒0.6 秋田美郷町飯詰*≒0.6 横手市中央町*≒0.5				
57	17 07 39	伊豆半島東方沖 静岡県	34° 51.7' N	139° 14.9' E	10km	M: 2.5
		1 東伊豆町奈良本*≒1.3				
58	17 13 51	岩手県沖 青森県	40° 08.5' N	142° 27.8' E	35km	M: 4.6
		2 青森南部町平*≒2.0 八戸市南郷区*≒1.6 八戸市湊町=1.5 五戸町古館=1.5 1 八戸市内丸*≒1.4 階上町道仏*≒1.4 青森南部町苦米地*≒1.3 野辺地町野辺地*≒1.2 東通村砂子又*≒1.2 おいらせ町中下田*≒1.1 七戸町森ノ上*≒1.1 東北町上北南*≒1.0 平内町小湊=1.0 三沢市桜町*≒1.0 五戸町倉石中市*≒0.9 青森南部町沖田面*≒0.9 田子町田子*≒0.8 七戸町七戸*≒0.8 十和田市奥瀬*≒0.8 おいらせ町上明堂*≒0.7 外ヶ浜町蟹田*≒0.7 六戸町犬落瀬*≒0.7 東北町塔ノ沢山*≒0.6 むつ市脇野沢*≒0.6 八戸市島守=0.6 六ヶ所村尾駁=0.5				

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		青森市花園=0.5 むつ市川内町*=0.5 横浜町寺下*=0.5 岩手県 2 盛岡市玉山区浜民*=2.2 普代村銅屋*=2.1 洋野町大野*=1.9 二戸市浄法寺町*=1.8 軽米町軽米*=1.6 二戸市福岡=1.5 矢巾町南矢幅*=1.5 1 九戸村伊保内*=1.4 八幡平市吹田*=1.4 盛岡市山王町=1.3 葛巻町葛巻元木=1.3 岩手町五日市*=1.3 滝沢村鶴飼*=1.3 宮古市五月町*=1.2 八幡平市野駄*=1.2 盛岡市馬場町*=1.2 花巻市大迫町=1.2 花巻市石鳥谷町*=1.2 奥州市胆沢区*=1.2 宮古市田老*=1.1 川井村川井*=1.1 野田村野田*=1.1 花巻市東和町*=1.1 遠野市宮守町*=1.1 一関市千厩町*=1.1 紫波町日詰*=1.1 奥州市江刺区*=1.1 花巻市大迫総合支所*=1.0 陸前高田市高田町*=1.0 遠野市松崎町*=1.0 八幡平市大更=1.0 藤沢町藤沢*=1.0 宮古市鎌ヶ崎=1.0 一関市室根町*=0.9 平泉町平泉*=0.9 洋野町種市=0.9 大船渡市大船渡町=0.9 奥州市衣川区*=0.9 田野畑村田野畑=0.8 田野畑村役場*=0.8 一関市花泉町*=0.8 久慈市川崎町=0.8 葛巻町役場*=0.7 岩泉町岩泉*=0.7 釜石市只越町=0.7 北上市柳原町=0.6 久慈市山形町*=0.6 岩手山田町八幡町=0.6 雫石町千刈田=0.6 花巻市材木町*=0.6 金ヶ崎町西根*=0.6 宮古市茂市*=0.6 一関市舞川=0.5 西和賀町沢内太田*=0.5 北海道 1 函館市泊町*=0.9 宮城県 1 栗原市金成*=0.9 栗原市栗駒=0.8 石巻市桃生町*=0.7 気仙沼市唐桑町*=0.7 涌谷町新町=0.7 気仙沼市赤岩=0.6 栗原市若柳*=0.6 栗原市一迫*=0.6 登米市迫町*=0.6 登米市米山町*=0.6 栗原市志波姫*=0.5 登米市中田町=0.5 南三陸町志津川=0.5 大崎市田尻*=0.5 秋田県 1 大館市早口*=0.7				
59	17 14 49	新潟県上越地方 新潟県 2 上越市中郷区藤沢*=1.9 妙高市関川*=1.7 上越市中ノ俣=1.6 妙高市関山*=1.5 1 妙高市栄町*=1.4 上越市清里区荒牧*=0.9 上越市大手町=0.8 十日町市松代*=0.8 長野県 2 信濃町柏原東裏*=2.2 飯綱町芋川*=2.1 1 飯綱町牟礼*=1.1 木島平村往郷*=1.0 飯山市飯山福寿町*=1.0 千曲市杭瀬下(旧)*=0.9 山ノ内町消防署*=0.9 長野市箱清水=0.8 長野市鶴賀緑町*=0.7 野沢温泉村豊郷*=0.6 須坂市須坂*=0.5 中野市三好町*=0.5	36°56.6' N	138°10.8' E	21km	M: 3.5
60	17 16 38	岩手県沖 青森県 1 五戸町古館=0.5 八戸市内丸*=0.5 岩手県 1 普代村銅屋*=1.4 洋野町大野*=1.0 軽米町軽米*=0.7 宮古市五月町*=0.6 二戸市浄法寺町*=0.6	40°08.7' N	142°27.5' E	35km	M: 3.8
61	17 19 46	根室半島南東沖 北海道 1 根室市牧の内*=1.4 浜中町霧多布*=0.5	42°53.8' N	145°28.6' E	44km	M: 3.8
62	18 05 30	岩手県沖 岩手県 2 洋野町大野*=1.6 1 九戸村伊保内*=1.2 軽米町軽米*=0.7 青森県 1 階上町道仏*=1.0 青森南部町平*=1.0 八戸市内丸*=0.5	40°21.0' N	142°04.8' E	50km	M: 3.7
63	18 13 31	福岡県西方沖 福岡県 2 福岡西区玄界島=1.7	33°42.5' N	130°14.3' E	6km	M: 2.2
64	18 17 48	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 鹿児島市下福元=0.7	31°19.7' N	130°32.3' E	7km	M: 2.6
65	18 17 52	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 鹿児島市下福元=0.8 枕崎市高見町=0.5	31°19.7' N	130°32.2' E	7km	M: 2.8
66	19 04 30	三重県南部 三重県 1 尾鷲市南浦*=1.1 尾鷲市中央町*=1.0 三重大紀町滝原*=0.9 亀山市西丸町*=0.8 大台町江馬*=0.7 三重紀北町相賀*=0.7 松阪市飯高町宮前*=0.6 名張市鴻之台*=0.6 津市白山町川口*=0.6 三重紀北町長島*=0.6 松阪市殿町*=0.6 三重多気町朝柄*=0.5 奈良県 1 宇陀市榛原区消防学校*=0.6 和歌山県 1 新宮市新宮=0.5	34°14.1' N	136°21.3' E	37km	M: 3.6
67	20 06 47	千葉県西北部 埼玉県 3 宮代町笠原*=2.5 2 志木市中宗岡*=2.2 さいたま中央区下落合*=2.1 熊谷市大里*=2.1 和光市広沢*=2.1 白岡町千駄野*=2.1 新座市野火止*=2.0 さいたま大宮区天沼町*=2.0 春日部市金崎*=2.0 春日部市谷原新田*=2.0 富士見市鶴馬*=1.9 杉戸町清地*=1.9 草加市高砂*=1.9 蕨市中央*=1.9 八潮市中央*=1.8 久喜市下早見=1.8 さいたま浦和区高砂=1.8 吉川市吉川*=1.8 埼玉伊奈町小室*=1.8 桶川市泉*=1.8 朝霞市本町*=1.7 鴻巣市中央*=1.7 三芳町藤久保*=1.7 埼玉川島町平沼*=1.7 狭山市入間川*=1.7 入間市豊岡*=1.7 鳩ヶ谷市三ツ和*=1.7 三郷市幸房(旧)*=1.7 戸田市上戸田*=1.6 さいたま岩槻区本町*=1.6 幸手市東*=1.6 鴻巣市吹上富士見*=1.6 菫浦町新堀*=1.5 上尾市本町(旧)*=1.5 越谷市越ヶ谷*=1.5 1 吉見町下細谷*=1.4 川口市青木*=1.4 所沢市並木(旧)*=1.4 行田市本丸*=1.3 東松山市松葉町*=1.3 毛呂山町岩井*=1.2 熊谷市妻沼*=1.2 埼玉美里町木部*=1.1 川越市旭町=1.1 さいたま浦和区常盤*=1.1 ふじみ野市福岡*=1.1 ふじみ野市大井中央*=1.1 行田市南河原*=1.1 埼玉本庄市児玉町=1.1 滑川町福田*=1.1 越生町越生*=1.0 熊谷市桜町=1.0 羽生市東*=1.0	35°48.4' N	140°06.8' E	66km	M: 4.6

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>北本市本町 * = 1.0 加須市下三俣 * = 0.9 熊谷市宮町 * = 0.8 嵐山町杉山 * = 0.8 坂戸市千代田 * = 0.7 埼玉小川町大塚 * = 0.7 飯能市名栗 * = 0.7 深谷市花園 * = 0.6 神川町植竹 * = 0.5 日高市南平沢 * = 0.5 秩父市上町 = 0.5</p> <p>東京都</p> <p>3 東京墨田区東向島 * = 2.6 東京台東区千束 * = 2.6</p> <p>2 東京墨田区吾妻橋 * = 2.4 調布市つづじヶ丘 * = 2.4 東京江東区枝川 * = 2.3 東京品川区平塚 * = 2.3 東京葛飾区立石 * = 2.2 三鷹市野崎 * = 2.2 東京千代田区大手町 = 2.2 東京江東区亀戸 * = 2.2 東京品川区北品川 * = 2.2 東京渋谷区宇田川町 * = 2.1 東京荒川区荒川 * = 2.1 東京葛飾区金町 * = 2.1 東京江戸川区鹿骨 * = 2.1 東京文京区本郷 * = 2.1 東京足立区神明南 * = 2.0 東京江戸川区中央 = 2.0 東京江戸川区船堀 * = 2.0 町田市中町 * = 2.0 東京大田区本羽田 * = 2.0 東京世田谷区三軒茶屋 * = 2.0 東京世田谷区成城 * = 2.0 東京中央区勝どき * = 2.0 東京板橋区相生町 * = 2.0 八王子市石川町 * = 1.9 東京世田谷区中町 * = 1.9 小金井市本町 * = 1.9 東京杉並区桃井 * = 1.9 東京台東区東上野 * = 1.9 東京荒川区東尾久 * = 1.9 東京練馬区東大泉 * = 1.9 東京江東区森下 * = 1.9 東京練馬区光が丘 * = 1.8 東京品川区広町 * = 1.8 東京足立区千住 * = 1.8 東京目黒区中央町 * = 1.8 東京新宿区百人町 * = 1.8 東京江東区東陽(旧) * = 1.8 東京北区赤羽南 * = 1.8 武蔵野市吉祥寺東町 * = 1.7 町田市役所 * = 1.7 国分寺市戸倉 = 1.7 東京足立区伊興 * = 1.7 東京大田区多摩川 * = 1.7 東京港区白金 * = 1.7 武蔵村山市本町 * = 1.6 東京千代田区麹町 * = 1.6 東京世田谷区世田谷 * = 1.6 東京港区南青山 * = 1.6 立川市錦町 * = 1.6 東京杉並区高井戸 * = 1.6 東京大田区大森東 * = 1.5 東京文京区大塚 * = 1.5 国分寺市本多 * = 1.5 あきる野市伊奈 * = 1.5 東京足立区中央本町 * = 1.5</p> <p>1 東京中央区築地 * = 1.4 東京中央区日本橋兜町 * = 1.4 東京中野区江古田 * = 1.4 小平市小川町 * = 1.4 東村山市美住町 * = 1.4 清瀬市中清戸 * = 1.4 青梅市日向和田 * = 1.4 東京中野区中央 * = 1.3 東京板橋区板橋 * = 1.3 東京杉並区阿佐谷 = 1.2 八王子市大横町 = 1.2 立川市泉町 * = 1.2 昭島市中町 * = 1.2 多摩市関戸 * = 1.2 東京大田区蒲田 * = 1.2 東京瑞穂町箱根ヶ崎 * = 1.1 東京豊島区東池袋 * = 1.0 武蔵野市緑町 * = 1.0 東久留米市本町 * = 1.0 伊豆大島町元町 = 1.0 国立市富士見台 * = 0.9 青梅市東青梅 = 0.8 多摩市鶴牧 * = 0.7</p> <p>神奈川県</p> <p>3 横浜神奈川区神大寺 * = 2.7 横浜緑区白山町 * = 2.6 横浜青葉区市が尾町 * = 2.6 厚木市長谷 * = 2.6 厚木市酒井 * = 2.6 横浜中区山手町 = 2.5 厚木市山際 * = 2.5</p> <p>2 横浜鶴見区馬場 * = 2.4 横浜中区山下町 * = 2.4 横浜瀬谷区中屋敷 * = 2.4 横浜中区山田町 * = 2.3 横浜港北区日吉本町 * = 2.3 横浜港南区丸山台東部 * = 2.3 横浜緑区十日市場 * = 2.3 横浜都筑区茅ヶ崎 * = 2.3 厚木市飯山 * = 2.3 横浜瀬谷区三ツ境 * = 2.2 川崎川崎区宮前町 * = 2.2 三浦市城山町 * = 2.2 座間市緑が丘 * = 2.2 横浜南区別所 * = 2.2 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * = 2.1 川崎川崎区千鳥町 * = 2.1 川崎中原区小杉町 * = 2.1 川崎宮前区宮前平 * = 2.1 川崎麻生区片平 * = 2.1 横浜西区浜松町 * = 2.1 相模原市上溝 * = 2.1 横浜中区山吹町 * = 2.1 横浜戸塚区平戸町 * = 2.0 横浜青葉区榎が丘 * = 2.0 川崎幸区戸手本町 * = 2.0 綾瀬市深谷 * = 2.0 厚木市中町 * = 2.0 神奈川清川村煤ヶ谷 * = 2.0 横浜磯子区洋光台 * = 2.0 横浜西区みなとみらい * = 1.9 大和市下鶴間 * = 1.9 小田原市荻窪 * = 1.9 相模原市相模大野 * = 1.9 箱根町湯本 * = 1.9 横浜旭区大池町 * = 1.9 横浜旭区今宿東町 * = 1.9 横浜都筑区池辺町 * = 1.8 川崎川崎区中島 * = 1.8 川崎宮前区野川 * = 1.8 横浜磯子区磯子 * = 1.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎 = 1.8 横浜金沢区白帆 * = 1.8 海老名市大谷 * = 1.8 相模原市磯部 * = 1.8 相模原市田名 * = 1.8 横浜旭区上白根町 * = 1.8 横浜栄区小菅が谷 * = 1.8 横浜戸塚区戸塚町 * = 1.7 横浜鶴見区鶴見 * = 1.7 横浜保土ヶ谷区神戸町 * = 1.7 横浜港南区丸山台北部 * = 1.6 神奈川二宮町中里 * = 1.6 相模原市中央 = 1.6 相模原市大島 * = 1.6 相模原市津久井町中野 * = 1.6 相模原市相模湖町与瀬 * = 1.6 相模原市相原 * = 1.6 厚木市寿町 * = 1.6 厚木市七沢 * = 1.6 神奈川山北町山北 * = 1.6 神奈川愛川町角田 * = 1.6 川崎中原区小杉陣屋 = 1.6 川崎多摩区登戸 * = 1.6 神奈川寒川町宮山 * = 1.5 横浜泉区岡津町 * = 1.5 川崎高津区下作延 * = 1.5 横浜港北区大尾町 * = 1.5 厚木市三田 * = 1.5 中井町比奈窪 * = 1.5 松田町松田惣領 * = 1.5</p> <p>1 横浜栄区公田町 * = 1.4 横浜泉区和泉町 * = 1.4 秦野市首屋 = 1.4 伊勢原市伊勢原 * = 1.4 神奈川大井町金子 * = 1.4 真鶴町真鶴 * = 1.4 横須賀市光の丘 = 1.3 平塚市浅間町 * = 1.3 南足柄市関本 * = 1.3 城山町久保沢 * = 1.3 川崎麻生区万福寺 * = 1.2 横須賀市坂本 * = 1.2 鎌倉市由比ヶ浜 * = 1.2 藤沢市朝日町 * = 1.2 小田原市久野 = 1.2 横浜金沢区寺前 * = 1.1 逗子市桜山 * = 1.1 秦野市平沢 * = 1.1 鎌倉市御成町 * = 1.0 開成町延沢 * = 0.7 藤野町小淵 * = 0.7 葉山町堀内 * = 0.7 大磯町東小磯 * = 0.7</p> <p>茨城県</p> <p>2 筑西市門井 * = 2.1 取手市寺田 * = 2.0 つくば市小茎 * = 2.0 坂東市岩井 = 2.0 石岡市柿岡 = 1.8 笠間市中央 * = 1.6 石岡市八郷 * = 1.6 小美玉市上玉里 * = 1.6 取手市井野 * = 1.6 つくば市谷田部 * = 1.6 土浦市下高津 * = 1.5 小美玉市堅倉 * = 1.5 坂東市役所 * = 1.5 筑西市舟生 = 1.5 笠間市石井 * = 1.5 つくばみらい市福田 * = 1.5</p> <p>1 笠間市下郷 * = 1.4 古河市仁連 * = 1.4 守谷市大柏 * = 1.4 かすみがうら市上土田 * = 1.4 常総市水海道諏訪町 * = 1.4 つくばみらい市加藤 * = 1.4 牛久市中央 * = 1.3 小美玉市小川 * = 1.3 稲敷市役所 * = 1.3 土浦市藤沢 * = 1.3 桜川市真壁 * = 1.3 茨城町小堤 * = 1.3 常総市新石下 * = 1.3 石岡市石岡 * = 1.3 古河市下大野 * = 1.2 茨城境町旭町 * = 1.2 土浦市大岩田 = 1.2 常陸大宮市野口 * = 1.2 下妻市本城町 * = 1.2 桜川市岩瀬 * = 1.2 下妻市鬼怒 * = 1.2 結城市結城 * = 1.1 取手市藤代 * = 1.1 坂東市山 * = 1.1 水戸市内原町 * = 1.1 筑西市海老ヶ島 * = 1.1 美浦村受領 * = 1.1 阿見町中央 * = 1.1 茨城八千代町菅谷(旧) * = 1.1 五霞町小福田 * = 1.1 稲敷市結佐 * = 1.0 茨城鹿嶋市鉢形 = 1.0 かすみがうら市大和田 * = 1.0 利根町布川 = 1.0 城里町阿波山 * = 1.0 水戸市金町 = 1.0 桜川市羽田 * = 1.0 鉾田市鉾田 = 1.0 稲敷市柴崎 * = 1.0 龍ヶ崎市寺後 * = 0.9 鉾田市汲上 * = 0.9 水戸市中央 * = 0.9 行方市甲 * = 0.9 鉾田市造谷 * = 0.8 常陸大宮市山方 * = 0.7 常陸太田市町屋町 = 0.6 常陸大宮市上小瀬 * = 0.5</p> <p>栃木県</p> <p>2 栃木二宮町石島 * = 2.1 宇都宮市明保野町 = 1.9 壬生町通町 * = 1.7 日光市中宮祠 = 1.7 栃木市旭町 = 1.6 下野市石橋 * = 1.5 下野市小金井 * = 1.5</p> <p>1 佐野市高砂町 * = 1.4 下野市田中 * = 1.4 足利市名草上町 = 1.3 上河内町中里 * = 1.3 西方町本城 * = 1.3 市貝町市塙 * = 1.3 岩舟町静 * = 1.3 高根沢町石末 * = 1.2 足利市大正町 * = 1.2 鹿沼市今宮町 * = 1.2</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>都賀町家中 *≒1.1 日光市中鉢石町 *≒1.1 日光市足尾町松原 *≒1.1 真岡市荒町 *≒1.1 益子町益子=1.1 茂木町茂木 *≒1.1 栃木藤岡町藤岡 *≒1.1 栃木河内町白沢 *≒1.0 日光市今市本町 *≒1.0 大田原市湯津上 *≒0.9 塩谷町玉生 *≒0.9 日光市瀬川=0.9 佐野市田沼町 *≒0.9 芳賀町祖母井 *≒0.9 大平町富田 *≒0.9 鹿沼市口栗野 *≒0.9 小山市中央町 *≒0.8 佐野市葛生東 *≒0.8 日光市日蔭 *≒0.8 栃木市入舟町 *≒0.7 上三川町しらすぎ *≒0.7 那須烏山市中央=0.6 宇都宮市旭 *≒0.6 日光市藤原 *≒0.5</p> <p>群馬県 2 前橋市粕川町 *≒1.6 1 桐生市新里町 *≒1.4 群馬千代田町赤岩 *≒1.4 邑楽町中野 *≒1.4 沼田市利根町 *≒1.3 桐生市黒保根町 *≒1.3 沼田市西倉内町=1.2 沼田市白沢町 *≒1.2 前橋市堀越町 *≒1.2 みどり市大間々町 *≒1.2 片品村東小川=1.1 片品村鎌田 *≒1.1 富士見村田島 *≒1.1 太田市粕川町 *≒1.0 群馬板倉町板倉=0.9 伊勢崎市東町 *≒0.9 太田市浜町 *≒0.9 桐生市織姫町=0.8 みなかみ町鹿野沢 *≒0.7 みどり市東町 *≒0.7 群馬吉井町吉井川 *≒0.7 富岡市七日市=0.6 太田市新田金井町 *≒0.6 太田市大原町 *≒0.6</p> <p>千葉県 2 木更津市潮見=1.9 成田市花崎町=1.9 柏市旭町=1.9 浦安市猫実 *≒1.9 木更津市役所 *≒1.8 千葉中央区千葉市役所 *≒1.8 野田市鶴奉 *≒1.7 千葉中央区中央港=1.7 市川市八幡 *≒1.6 船橋市湊町 *≒1.6 大多喜町大多喜 *≒1.5 野田市東宝珠花 *≒1.5 流山市平和台 *≒1.5 我孫子市我孫子 *≒1.5 鎌ヶ谷市初富 *≒1.5 1 佐倉市海隣寺町 *≒1.4 富津市下飯野 *≒1.4 鋸南町下佐久間 *≒1.4 習志野市鷺沼 *≒1.3 柏市大島田 *≒1.3 印西市大森 *≒1.3 南房総市富浦町青木 *≒1.3 松戸市根本 *≒1.3 芝山町小池 *≒1.2 香取市佐原下川岸=1.2 白井市復 *≒1.2 成田市役所 *≒1.1 八千代市大和田新田 *≒1.1 本埜村笠神 *≒1.1 館山市長須賀=1.0 君津市久保 *≒1.0 南房総市谷向 *≒1.0 東金市東新宿=1.0 東金市東岩崎 *≒1.0 長柄町大津倉=1.0 香取市役所 *≒1.0 柏市柏 *≒1.0 印旛村瀬戸 *≒1.0 千葉栄町安食台 *≒1.0 四街道市鹿渡 *≒0.9 八街市八街 *≒0.9 茂原市道表 *≒0.9 長柄町桜谷 *≒0.9 長南町長南 *≒0.9 多古町多古=0.8 千葉酒々井町中央台 *≒0.8 南房総市岩糸 *≒0.8 富里市七栄 *≒0.8 館山市北条 *≒0.8 香取市仁良 *≒0.7 成田市松子 *≒0.6 千葉一宮町一宮=0.6 長生村本郷 *≒0.5 勝浦市墨名=0.5 鴨川市八色=0.5</p> <p>山梨県 2 富士河口湖町長浜 *≒2.2 富士河口湖町船津=1.8 笛吹市境川町藤壘 *≒1.8 1 北杜市長坂町長坂上条 *≒1.4 西桂町小沼 *≒1.3 笛吹市役所 *≒1.3 上野原市役所 *≒1.2 甲府市飯田=1.2 都留市上谷 *≒1.1 大月市御太刀 *≒1.1 小菅村役場 *≒1.1 富士河口湖町勝山 *≒1.1 笛吹市八代町南 *≒1.1 市川三郷町岩間 *≒1.1 忍野村忍草 *≒1.0 鳴沢村役場 *≒1.0 甲府市相生 *≒1.0 鯉沢町鯉沢小学校 *≒1.0 甲斐市下今井 *≒1.0 富士河口湖町役場 *≒0.9 上野原市上野原=0.9 甲府市役所 *≒0.9 山梨昭和町押越 *≒0.9 南アルプス市寺部 *≒0.9 笛吹市一宮町末木 *≒0.9 甲州市塩山上於曾 *≒0.9 甲州市役所 *≒0.9 中央市白井阿原 *≒0.9 富士吉田市下吉田 *≒0.9 中央市大鳥居 *≒0.8 中央市成島 *≒0.8 山梨市牧丘町窪平 *≒0.8 道志村役場 *≒0.8 富士吉田市上吉田 *≒0.7 身延町大磯小磯=0.7 甲州市塩山下於曾=0.7 甲府市古閑町 *≒0.6 甲斐市篠原 *≒0.5</p> <p>静岡県 2 熱海市網代=2.3 東伊豆町奈良本 *≒1.7 1 熱海市泉 *≒1.4 伊豆の国市長岡 *≒1.2 函南町平井 *≒1.1 静岡葵区駒形通 *≒1.1 富士宮市弓沢町=1.0 静岡駿河区曲金=0.9 熱海市中央町 *≒0.8 河津町田中 *≒0.8 伊豆市市山 *≒0.8 伊豆の国市田京 *≒0.8 沼津市戸田 *≒0.8 西伊豆町宇久須 *≒0.7 伊豆市八幡 *≒0.7 伊豆の国市四日町 *≒0.7 御殿場市萩原=0.7 御殿場市役所 *≒0.7 小山町藤曲 *≒0.7 伊豆市小立野 *≒0.6 伊東市大原=0.6 静岡岡部町岡部 *≒0.6 静岡葵区追手町市役所 *≒0.6 静岡清水区蒲原新田 *≒0.6 松崎町宮内 *≒0.5 静岡駿河区有明町 *≒0.5 静岡葵区追手町県庁 *≒0.5</p> <p>福島県 1 田村市都路町 *≒0.7 棚倉町棚倉中居野=0.6</p> <p>長野県 1 長野南牧村海ノ口 *≒1.1 茅野市葛井公園 *≒1.0 佐久市臼田 *≒0.9 佐久市中込(旧) *≒0.7 中川村大草 *≒0.7 長野高森町下市田 *≒0.6 小海町豊里 *≒0.5</p>				
68	20 16 01	<p>熊本県熊本地方 熊本県 1 八代市坂本町 *≒1.4 八代市平山新町=1.1</p>	32° 27.6' N	130° 34.8' E	6km	M: 2.6
69	20 18 11	<p>熊本県熊本地方 熊本県 1 八代市坂本町 *≒0.6</p>	32° 27.6' N	130° 34.7' E	5km	M: 2.2
70	21 02 04	<p>新島・神津島近海 東京都 1 神津島村金長=0.8 神津島村役場 *≒0.8 新島村式根島=0.8</p>	34° 12.8' N	139° 11.0' E	13km	M: 3.0
71	21 02 36	<p>福島県会津地方 福島県 1 南会津町界梨木平 *≒0.8</p>	37° 15.2' N	139° 36.9' E	6km	M: 2.2
72	22 19 53	<p>択捉島付近 北海道 2 根室市落石東 *≒2.2 標津町北2条 *≒2.0 根室市瑤瑤 *≒1.9 別海町常盤=1.8 白糠町西1条 *≒1.7 別海町本別海 *≒1.6 標茶町塘路 *≒1.6 釧路市黒金町 *≒1.5 根室市厚床 *≒1.5 釧路町別保 *≒1.5 1 函館市新浜町 *≒1.4 釧路市幸町=1.3 釧路市音別町直別 *≒1.3 根室市牧の内 *≒1.3 浜中町霧多布 *≒1.2 釧路市阿寒町中央 *≒1.2 鶴居村鶴居東 *≒1.1 根室市弥栄=1.1 清里町羽衣町 *≒1.1 大樹町生花 *≒1.1 新冠町北星町 *≒1.0 標茶町川上 *≒0.9 羅臼町緑町 *≒0.9 厚岸町尾幌=0.8 厚岸町真栄町 *≒0.8 函館市泊町 *≒0.8 弟子屈町美里=0.7 弟子屈町弟子屈 *≒0.7 斜里町本町=0.6 新ひだか町静内ときわ町=0.5 中標津町養老牛=0.5</p> <p>青森県 2 八戸市南郷区 *≒1.5 1 おいらせ町中下田 *≒1.3 青森南部町平 *≒1.2 東通村小田野沢 *≒1.2 東通村砂子又 *≒1.1</p>	44° 48.1' N	149° 30.3' E	111km	M: 5.8

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		八戸市内丸 * =1.1 五戸町古館=1.1 青森南部町苦米地 * =0.9 東北町上北南 * =0.9 野辺地町野辺地 * =0.8 おいらせ町上明堂 * =0.8 七戸町森ノ上 * =0.8 六戸町犬落瀬 * =0.8 平内町小湊=0.7 五戸町倉石中市 * =0.7 むつ市金曲=0.5 岩手県 2 盛岡市玉山区薮川 * =2.3 1 二戸市浄法寺町 * =1.2 大槌町新町 * =1.1 北上市二子町 * =1.1 二戸市福岡=1.0 矢巾町南矢幅 * =1.0 奥州市江刺区 * =0.9 軽米町軽米 * =0.9 洋野町大野 * =0.9 八幡平市田頭 * =0.7 普代村銅屋 * =0.7 宮古市五月町 * =0.6 陸前高田市高田町 * =0.6 釜石市中妻町 * =0.6 盛岡市山王町=0.6 岩手山田町大沢 * =0.5 宮城県 2 登米市迫町 * =1.6 1 栗原市金成 * =1.3 石巻市桃生町 * =1.2 宮城美里町木間塚 * =1.2 涌谷町新町=1.1 登米市南方町 * =0.9 栗原市若柳 * =0.8 登米市米山町 * =0.8 登米市登米町 * =0.7 石巻市前谷地 * =0.7 登米市中田町=0.6 大崎市古川三日町=0.6 大崎市松山 * =0.6 栗原市志波姫 * =0.5 大崎市鹿島台 * =0.5 大河原町新南 * =0.5				
73	23 00 32	島根県東部 島根県 1 雲南市掛合町掛合 * =0.6	35° 09.1' N	132° 42.7' E	8km	M: 2.4
74	23 19 17	種子島近海 鹿児島県 2 西之表市住吉=2.4 1 西之表市西之表=1.0 鹿屋市新栄町=0.7	30° 35.8' N	131° 06.9' E	31km	M: 4.1
75	24 02 25	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 飛騨市宮川町 * =1.0	36° 22.1' N	137° 09.1' E	7km	M: 2.2
76	24 05 29	福井県嶺北地方 福井県 1 大野市川合 * =0.6 岐阜県 1 郡上市白鳥町長滝 * =0.8	35° 54.2' N	136° 45.2' E	10km	M: 2.8
77	24 06 08	苫小牧沖 北海道 1 函館市川汲町 * =0.9	41° 57.9' N	140° 58.3' E	10km	M: 1.9
78	24 11 23	紀伊半島沖 奈良県 1 桜井市粟殿 * =0.5	33° 08.5' N	137° 00.7' E	41km	M: 3.8
79	24 22 18	紀伊半島沖 奈良県 2 十津川村平谷 * =1.7 1 黒滝村寺戸 * =0.8 和歌山県 2 新宮市新宮=2.0 串本町潮岬=2.0 新宮市熊野川町日足 * =1.7 串本町串本 * =1.6 1 新宮市磐盾 * =1.4 古座川町高池 * =1.4 古座川町峯=1.2 那智勝浦町朝日 * =1.1 上富田町朝来 * =0.9 田辺市本宮町本宮 * =0.9 串本町古座 * =0.7 太地町役場 * =0.7 すさみ町周参見 * =0.7 和歌山白浜町日置 * =0.6 田辺市中辺路町栗栖川 * =0.6 みなべ町谷口 * =0.5 三重県 1 紀宝町鶴殿 * =1.1 紀宝町成川 * =1.0 熊野市有馬町 * =0.7 熊野市紀和町板屋 * =0.7	33° 20.5' N	135° 44.6' E	28km	M: 4.0
80	24 23 10	長野県南部 長野県 4 王滝村役場 * =3.6 3 王滝村鈴ヶ沢 * =3.4 木曾町三岳 * =2.9 木曾町新開 * =2.7 南木曾町読書小学校 * =2.6 上松町駅前通り * =2.6 2 木曾町福島 * =2.0 南木曾町読書 * =2.0 大桑村長野 * =1.9 長野高森町下市田 * =1.8 1 飯田市上郷黒田 * =1.3 清内路村役場 * =1.2 売木村役場 * =1.2 塩尻市榎川小学校 * =1.1 飯田市高羽町=1.1 泰阜村役場 * =1.0 天龍村天龍小学校 * =0.8 木祖村数原 * =0.8 長野豊丘村神穂 * =0.7 阿智村駒場 * =0.7 伊那市高遠町荊口=0.7 伊那市伊那部 * =0.6 下條村睦沢 * =0.6 天龍村平岡 * =0.6 平谷村役場 * =0.5 中川村大草 * =0.5 阿南町東条 * =0.5 塩尻市木曾平沢 * =0.5 伊那市長谷溝口 * =0.5 岐阜県 3 中津川市川上 * =2.5 2 中津川市加子母 * =2.4 下呂市下呂小学校 * =1.7 中津川市福岡 * =1.5 恵那市上矢作町 * =1.5 下呂市森=1.5 1 高山市高根町 * =1.4 下呂市馬瀬 * =1.2 中津川市坂下 * =1.2 郡上市和良町 * =1.2 中津川市山口 * =1.1 恵那市山岡町 * =1.1 揖斐川町東杉原 * =1.1 下呂市小坂町 * =1.0 中津川市付知町 * =1.0 中津川市本町 * =1.0 下呂市萩原町 * =0.9 瑞浪市上平町 * =0.8 高山市朝日町 * =0.8 郡上市八幡町島谷=0.8 可児市広見 * =0.7 岐阜市加納二之丸=0.7 中津川市かやの木町=0.7 恵那市長島小学校 * =0.7 恵那市長島町 * =0.7 八百津町八百津 * =0.6 中津川市蛭川 * =0.6 岐南町八剣 * =0.6 下呂市金山町 * =0.6 郡上市明宝 * =0.6 飛騨市古川町 * =0.6 高山市消防署 * =0.6 飛騨市河合町元田郵便局 * =0.5 郡上市八幡町旭 * =0.5 恵那市岩村町 * =0.5 高山市丹生川町坊方 * =0.5 関市若草通り * =0.5 関市武芸川町 * =0.5 愛知県 2 豊根村富山 * =1.6 1 新城市作手高里 * =1.3 豊田市小渡町 * =1.2 稲沢市平和町 * =1.2 豊田市大沼町 * =1.1 高浜市稗田町 * =1.1 豊田市小坂町 * =1.0 豊田市小原町 * =1.0 豊田市足助町 * =0.9 幸田町菱池 * =0.9 蒲郡市御幸町 * =0.8 安城市和泉町 * =0.7 常滑市新開町=0.7 豊橋市向山=0.7 豊川市一宮町 * =0.6 新城市東入船 * =0.6 岡崎市伝馬通=0.5 豊田市小坂本町=0.5	35° 47.5' N	137° 27.3' E	9km	M: 3.9



地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
81	25 01 56	静岡県 三重県 北海道北西沖 北海道	44°13.4' N	141°06.9' E	10km	M: 4.3
		1 浜松市佐久間町 *=1.2 1 亀山市西丸町 *=1.0 1 小平町達布 *=1.4 羽幌町焼尻=1.2 初山別村初山別 *=1.0 羽幌町南3条=0.6 上川中川町中川 *=0.6 幌加内町朱鞠内 *=0.5 小平町鬼鹿 *=0.5 余市町浜中町 *=0.5				
82	25 04 52	埼玉県北部 茨城県	36°06.7' N	139°42.6' E	114km	M: 3.8
		2 鉦田市当間 *=2.1 筑西市門井 *=1.7 常陸大宮市上村田 *=1.7 坂東市馬立 *=1.5 筑西市舟生=1.5 1 坂東市役所 *=1.4 桜川市岩瀬 *=1.4 古河市下大野 *=1.3 石岡市八郷 *=1.2 常陸大宮市野口 *=1.2 小美玉市小川 *=1.1 石岡市柿岡=1.1 桜川市羽田 *=1.1 土浦市下高津 *=1.1 かすみがうら市上土田 *=1.0 小美玉市堅倉 *=1.0 城里町阿波山 *=1.0 坂東市山 *=0.9 小美玉市上玉里 *=0.9 笠間市石井 *=0.8 笠間市中央 *=0.8 かすみがうら市大和田 *=0.8 笠間市下郷 *=0.8 日立市助川町助川小学校 *=0.8 常陸大宮市山方 *=0.7 筑西市海老ヶ島 *=0.7 石岡市石岡 *=0.7 土浦市藤沢 *=0.7 つくば市谷田部 *=0.7 五霞町小福田 *=0.7 土浦市大岩田=0.7 行方市麻生 *=0.6 行方市甲 *=0.6 下妻市本城町 *=0.6 つくば市天王台 *=0.6 稲敷市江戸崎甲 *=0.6 水戸市金町=0.6 高萩市安良川 *=0.6 坂東市岩井=0.6 常陸太田市町屋町=0.5 埼玉県 2 大利根町北下新井 *=1.5 1 熊谷市妻沼 *=1.0 行田市南河原 *=1.0 行田市本丸 *=0.9 東松山市市ノ川 *=0.9 久喜市下早見=0.9 久喜市青葉 *=0.9 加須市下三保 *=0.8 東松山市松葉町 *=0.8 熊谷市大里 *=0.7 滑川町福田 *=0.7 春日部市金崎 *=0.7 長瀬町野上下郷 *=0.6 深谷市花園 *=0.5 埼玉小川町大塚 *=0.5 吉見町下細谷 *=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=1.3 栃木二宮町石島 *=1.3 茂木町小井戸 *=1.2 下野市田中 *=1.2 佐野市高砂町 *=1.1 上河内町中里 *=1.1 高根沢町石末 *=1.1 栃木藤岡町藤岡 *=0.9 下野市石橋 *=0.9 小山市神鳥谷 *=0.9 足利市名草上町=0.8 足利市大正町 *=0.8 鹿沼市口栗野 *=0.8 大平町富田 *=0.7 栃木市旭町=0.7 佐野市中町 *=0.7 佐野市葛生東 *=0.7 日光市中宮祠=0.7 佐野市田沼町 *=0.6 西方町本城 *=0.5 日光市中鉢石町 *=0.5 益子町益子=0.5 茂木町茂木 *=0.5 群馬県 1 邑楽町中野 *=1.3 前橋市粕川町 *=1.1 片品村東小川=1.0 群馬板倉町板倉=1.0 桐生市新里町 *=0.9 太田市西本町 *=0.9 桐生市黒保根町 *=0.8 太田市浜町 *=0.8 館林市美園町 *=0.8 沼田市利根町 *=0.8 桐生市元宿町 *=0.8 伊勢崎市東町 *=0.6 片品村鎌田 *=0.5 太田市新田金井町 *=0.5 神奈川県 1 鎌倉市由比ヶ浜 *=0.6 静岡県 1 熱海市網代=0.5				
83	25 21 33	国後島付近 北海道	43°59.1' N	146°48.2' E	79km	M: 4.8
		2 標津町北2条 *=2.2 別海町常盤=1.5 1 根室市落石東 *=1.3 根室市厚床 *=1.2 標茶町塘路 *=1.1 根室市牧の内 *=1.0 釧路市音別町直別 *=0.8 大樹町生花 *=0.8 別海町本別海 *=0.8 根室市瑠璃環 *=0.8 白糠町西1条 *=0.7 清里町羽衣町 *=0.6 釧路市阿寒町中央 *=0.6				
84	26 02 49	宮城県北部 宮城県	38°25.2' N	141°10.6' E	12km	M: 2.8
		2 東松島市小野 *=2.0 1 東松島市矢本 *=1.4				
85	26 14 39	紀伊水道 和歌山県	34°13.5' N	135°07.7' E	6km	M: 2.1
		1 和歌山市一番丁 *=0.5				
86	26 15 01	青森県東方沖 青森県 岩手県	41°20.9' N	142°08.0' E	56km	M: 3.7
		1 東通村小田野沢 *=0.6 東通村砂子又 *=0.5 1 洋野町大野 *=0.5				
87	26 22 19	茨城県沖 茨城県	36°27.7' N	141°05.1' E	46km	M: 3.1
		1 日立市助川町助川小学校 *=0.5				
88	27 04 05	与那国島近海 沖縄県	24°20.6' N	123°27.9' E	53km	M: 4.6
		3 竹富町西表東祖納 *=2.6 2 竹富町大原=2.0 石垣市登野城=1.7 与那国町祖納=1.6 1 石垣市新川=1.1 竹富町黒島=0.8				
89	27 23 21	千葉県北西部 神奈川県 千葉県 東京都	35°38.7' N	140°03.6' E	69km	M: 4.1
		2 横浜神奈川区白幡上町 *=1.5 1 川崎川崎区宮前町 *=1.0 横浜青葉区市が尾町 *=0.8 川崎幸区戸手本町 *=0.8 川崎中原区小杉町 *=0.8 横浜港南区丸山台東部 *=0.7 相模原市上溝 *=0.6 1 木更津市貝渕 *=1.4 木更津市潮見=1.2 市原市姉崎 *=1.2 木更津市役所 *=1.2 長柄町大津倉=1.1 君津市久留里市場 *=1.1 大多喜町大多喜 *=1.1 千葉中央区中央港=1.0 佐倉市海隣寺町 *=0.9 千葉美浜区稲毛海岸 *=0.9 富津市下飯野 *=0.9 東金市日吉台 *=0.7 1 東京足立区神明南 *=1.0 東京江戸川区中央=0.7 東京江戸川区鹿骨 *=0.7 東京千代田区大手町=0.7 東京新宿区上落合 *=0.7 東京世田谷区成城 *=0.7 東京渋谷区宇田川町 *=0.6 東京江戸川区船堀 *=0.6 東京足立区千住 *=0.6 東京大田区本羽田 *=0.6 東京新宿区百人町 *=0.5 東京江東区枝川 *=0.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		八王子市堀之内 * =0.5 東京葛飾区金町 * =0.5 東京目黒区中央町 * =0.5 山梨県 1 富士河口湖町船津=0.6				
90	28 05 09	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁 * =1.2 和歌山市男野芝丁=0.9	34° 13.1' N	135° 12.3' E	4km	M: 2.4
91	28 09 24	鹿児島県西方沖 鹿児島県 1 薩摩川内市下甕町=1.0	31° 36.1' N	129° 32.7' E	11km	M: 3.9
92	28 09 40	千葉県北西部 栃木県 3 茂木町小井戸 * =2.5 2 宇都宮市明保野町=1.8 高根沢町石末 * =1.7 上河内町中里 * =1.6 栃木河内町白沢 * =1.6 栃木二宮町石島 * =1.6 鹿沼市晃望台 * =1.5 1 益子町益子=1.4 下野市石橋 * =1.4 鹿沼市口栗野 * =1.3 真岡市田町 * =1.3 下野市小金井 * =1.3 宇都宮市旭 * =1.2 日光市中宮祠=1.1 日光市鬼怒川温泉大原 * =1.1 栃木市旭町=1.1 小山市神鳥谷 * =1.1 茂木町茂木 * =1.1 大平町富田 * =1.1 岩舟町静 * =1.1 真岡市荒町 * =1.0 西方町本城 * =1.0 壬生町通町 * =1.0 大田原市湯津上 * =1.0 下野市田中 * =1.0 足利市名草上町=1.0 佐野市中町 * =0.9 佐野市高砂町 * =0.9 鹿沼市今宮町 * =0.9 栃木藤岡町藤岡 * =0.9 宇都宮市塙田 * =0.9 足利市大正町 * =0.9 栃木さくら市喜連川 * =0.8 小山市中央町 * =0.8 日光市今市本町 * =0.8 那須烏山市中央=0.7 栃木那珂川町馬頭 * =0.7 日光市中鉢石町 * =0.7 日光市瀬川=0.6 佐野市葛生東 * =0.6 福島県 2 田村市都路町 * =1.6 葛尾村落合閣下 * =1.6 1 平田村永田 * =1.4 田村市大越町 * =1.2 いわき市錦町 * =1.1 棚倉町棚倉中居野=1.1 田村市滝根町 * =1.1 矢祭町東館館本 * =1.1 川内村上川内早渡 * =1.0 浪江町幾世橋=0.9 田村市常葉町 * =0.9 浅川町浅川 * =0.9 小野町中通 * =0.9 葛尾村落合落合 * =0.8 檜葉町北田 * =0.8 福島玉川村小高 * =0.8 二本松市針道 * =0.8 白河市新白河 * =0.7 小野町小野新町 * =0.7 田村市船引町=0.7 広野町下北迫大谷地原 * =0.6 川内村下川内=0.6 二本松市郭内 * =0.5 二本松市油井 * =0.5 茨城県 2 常陸大宮市上村田 * =2.0 鉾田市当間 * =1.9 石岡市八郷 * =1.8 美浦村受領 * =1.7 桜川市岩瀬 * =1.7 日立市助川町助川小学校 * =1.6 石岡市柿岡=1.6 つくば市小笠 * =1.6 筑西市門井 * =1.5 常陸太田市町屋町=1.5 土浦市下高津 * =1.5 筑西市舟生=1.5 1 日立市役所 * =1.4 高萩市安良川 * =1.4 小美玉市小川 * =1.4 小美玉市上玉里 * =1.4 取手市寺田 * =1.4 かすみがうら市土上土田 * =1.4 つくば市谷田部 * =1.3 坂東市馬立 * =1.3 稲敷市江戸崎甲 * =1.3 日立市十王町友部 * =1.3 笠間市石井 * =1.3 茨城町小堤 * =1.3 笠間市中央 * =1.2 小美玉市堅倉 * =1.2 桜川市真壁 * =1.2 土浦市大岩田=1.2 下妻市本城町 * =1.2 大子町池田 * =1.2 常陸大宮市野口 * =1.2 城里町阿波山 * =1.2 桜川市羽田 * =1.1 つくば市天王台 * =1.1 石岡市石岡 * =1.1 かすみがうら市大和田 * =1.1 行方市麻生 * =1.1 笠間市下郷 * =1.0 城里町石塚 * =1.0 土浦市藤沢 * =1.0 ひたちなか市南神敷台 * =1.0 稲敷市役所 * =1.0 下妻市鬼怒 * =1.0 北茨城市磯原町 * =1.0 稲敷市柴崎 * =0.9 筑西市海老ヶ島 * =0.9 常陸大宮市山方 * =0.9 つくばみらい市福田 * =0.9 阿見町中央 * =0.9 古河市下大野 * =0.9 坂東市役所 * =0.9 坂東市山 * =0.9 古河市仁連 * =0.9 高萩市本町 * =0.9 水戸市金町=0.8 水戸市内原町 * =0.8 常陸大宮市上小瀬 * =0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 常陸太田市高柿町 * =0.7 行方市甲 * =0.7 坂東市岩井=0.7 牛久市中央 * =0.7 鉾田市汲上 * =0.6 利根町布川=0.6 ひたちなか市東石川 * =0.6 稲敷市結佐 * =0.6 常陸太田市大中町 * =0.6 鉾田市鉾田=0.6 城里町徳蔵 * =0.5 水戸市千波町 * =0.5 群馬県 1 館林市美園町 * =0.8 群馬板倉町板倉=0.8 群馬千代田町赤岩 * =0.8 邑楽町中野 * =0.8 桐生市元宿町 * =0.7 桐生市新里町 * =0.7 沼田市利根町 * =0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=1.3 久喜市青葉 * =0.8 埼玉美里町木部 * =0.8 さいたま大宮区天沼町 * =0.8 春日部市谷原新田 * =0.7 さいたま浦和区高砂=0.7 長瀬町野上下郷 * =0.7 加須市下三俣 * =0.7 東松山市松葉町 * =0.6 吉川市吉川 * =0.6 滑川町福田 * =0.5 熊谷市妻沼 * =0.5 戸田市上戸田 * =0.5 行田市南河原 * =0.5 千葉県 1 成田市花崎町=1.1 柏市旭町=0.8 市原市姉崎 * =0.8 東金市日吉台 * =0.7 香取市佐原諏訪台 * =0.6 木更津市潮見=0.6 君津市久留里市場 * =0.6 東京都 1 東京千代田区大手町=1.2 東京渋谷区宇田川町 * =0.7 東京新宿区上落合 * =0.6 東京江戸川区中央=0.6 東京中央区勝どき * =0.5 東京新宿区百人町 * =0.5 東京北区西ヶ原 * =0.5 東京江戸川区鹿骨 * =0.5 八王子市堀之内 * =0.5 町田市忠生 * =0.5 神奈川県 1 横浜神奈川区白幡上町 * =0.9 横浜瀬谷区中屋敷 * =0.9 神奈川愛川町角田 * =0.9 横浜鶴見区鶴見 * =0.8 横浜中区山手町=0.8 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * =0.8 三浦市城山町 * =0.5 山梨県 1 富士河口湖町船津=0.5				
93	28 11 11	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本市京町=1.5 玉東町木葉 * =1.5 1 植木町岩野 * =1.4 合志市御代志 * =1.1 益城町宮園 * =1.0 嘉島町上島 * =0.8 菊池市旭志 * =0.8 山鹿市鹿央町 * =0.8 玉名市横島町 * =0.7 菊池市泗水町 * =0.7 山鹿市菊鹿町 * =0.6	32° 52.2' N	130° 37.4' E	12km	M: 3.1
94	28 11 56	長野県中部 岐阜県 2 高山市高根町 * =2.1 長野県 1 木曾町開田高原西野 * =0.5	36° 03.3' N	137° 34.5' E	8km	M: 2.8
95	28 18 17	熊本県熊本地方	32° 52.3' N	130° 37.3' E	12km	M: 2.8

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
96	28 19 02	熊本県 1 熊本市京町=1.1 玉東町木葉*=0.9 植木町岩野*=0.8 合志市御代志*=0.6				
		長野県中部 36°03.3' N	137°34.5' E	7km	M: 2.2	
		岐阜県 1 高山市高根町*=1.2				
97	28 21 04	奈良県地方 2 奈良吉野町上市*=1.8	34°24.7' N	135°52.5' E	9km	M: 3.3
		奈良県 1 高取町観覚寺*=1.3 宇陀市大宇陀区迫間*=1.2 東吉野村小川*=1.1 大淀町桧垣本=1.0 奈良川上村迫*=1.0 黒滝村寺戸*=0.6 宇陀市兔田野区松井*=0.6 五條市二見*=0.5 桜井市池之内=0.5				
98	29 07 43	静岡県西部 1 売木村役場*=0.5	34°53.2' N	137°39.0' E	31km	M: 2.6
		長野県 1 恵那市上矢作町*=0.6				
99	29 11 33	三宅島近海 1 三宅村神着=1.2 三宅村坪田=0.7	34°04.5' N	139°32.0' E	0km	M: 2.2
100	29 17 55	徳島県北部 1 石井町高川原*=1.2 吉野川市鴨島町=1.1 藍住町奥野*=1.0 美馬市木屋平*=0.5	34°04.8' N	134°24.5' E	3km	M: 2.7
101	29 20 09	千葉県北西部 1 千葉美浜区稲毛海岸*=0.5	35°40.1' N	140°07.5' E	67km	M: 3.7
		千葉県 1 東京千代田区大手町=0.7 東京江戸川区中央=0.7 東京江戸川区船堀*=0.6 東京世田谷区成城*=0.5				
		東京都 1 横浜神奈川区白幡上町*=1.1 横浜青葉区市が尾町*=0.9 川崎川崎区宮前町*=0.7				
102	29 21 31	静岡県西部 1 浜松市佐久間町*=0.5	35°04.2' N	137°54.9' E	20km	M: 3.2
		静岡県 1 豊根村富山*=0.6 豊田市小坂町*=0.6 豊田市大沼町*=0.5				
		愛知県				

付表 2 . 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数  
<平成 17 年（2005 年）6 月～平成 18 年（2006 年）6 月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2006年 6 月	59	34	6	2	1					102	12日 大分県西部（震度 5 弱）
2006年 5 月	81	20	6	2						109	
2006年 4 月	89	47	22	3	1					162	30日 伊豆半島東方沖（震度 5 弱）
2006年 3 月	66	31	11		1					109	27日 日向灘（震度 5 弱）
2006年 2 月	44	30	3	4						81	
2006年 1 月	61	20	4	1						86	
2005年12月	58	28	10	3						99	
2005年11月	47	23	8	2						80	
2005年10月	57	24	7	2	1					91	19日 茨城県沖（震度 5 弱）
2005年 9 月	59	27	5	1						92	
2005年 8 月	89	29	8	1		1	1			129	16日 宮城県沖（震度 6 弱：1回、 震度 2：3回、震度 1：11回） 21日 新潟県中越地方（震度 5 強）
2005年 7 月	81	31	11	4		1				128	23日 千葉県北西部（震度 5 強）
2005年 6 月	81	44	8	3	2					138	3日 熊本県天草芦北地方（震度 5 弱） 20日 新潟県中越地方（震度 5 弱） 福岡県西方沖の地震の余震 （震度 2：3回、震度 1：14回）
2006年計	400	182	52	12	3					649	（平成18年 1 月～平成18年 6 月）
過去 1 年計	791	344	101	25	4	2	1			1268	（平成17年 7 月～平成18年 6 月）

注) 「記事」欄の「\*」は関連の地震で震度 1 以上を観測した地震の回数。「記事」欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または震度 1 以上を 10 回以上観測した地震活動について記載した。

地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。

平成 9 (1997) 年 11 月 10 日 秋田県、埼玉県、横浜市（神奈川県）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県

平成 10 (1998) 年 6 月 15 日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県

10 月 15 日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県

平成 11 (1999) 年 7 月 21 日 東京都、長野県

平成 12 (2000) 年 1 月 12 日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）

3 月 28 日 滋賀県

7 月 18 日 富山県、香川県、大分県

平成 13 (2001) 年 3 月 22 日 佐賀県 5 月 10 日 山梨県、川崎市（神奈川県）

7 月 19 日 高知県 12 月 12 日 福島県

平成 14 (2002) 年 3 月 20 日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）

7 月 29 日 北海道、長崎県

平成 15 (2003) 年 3 月 10 日 沖縄県

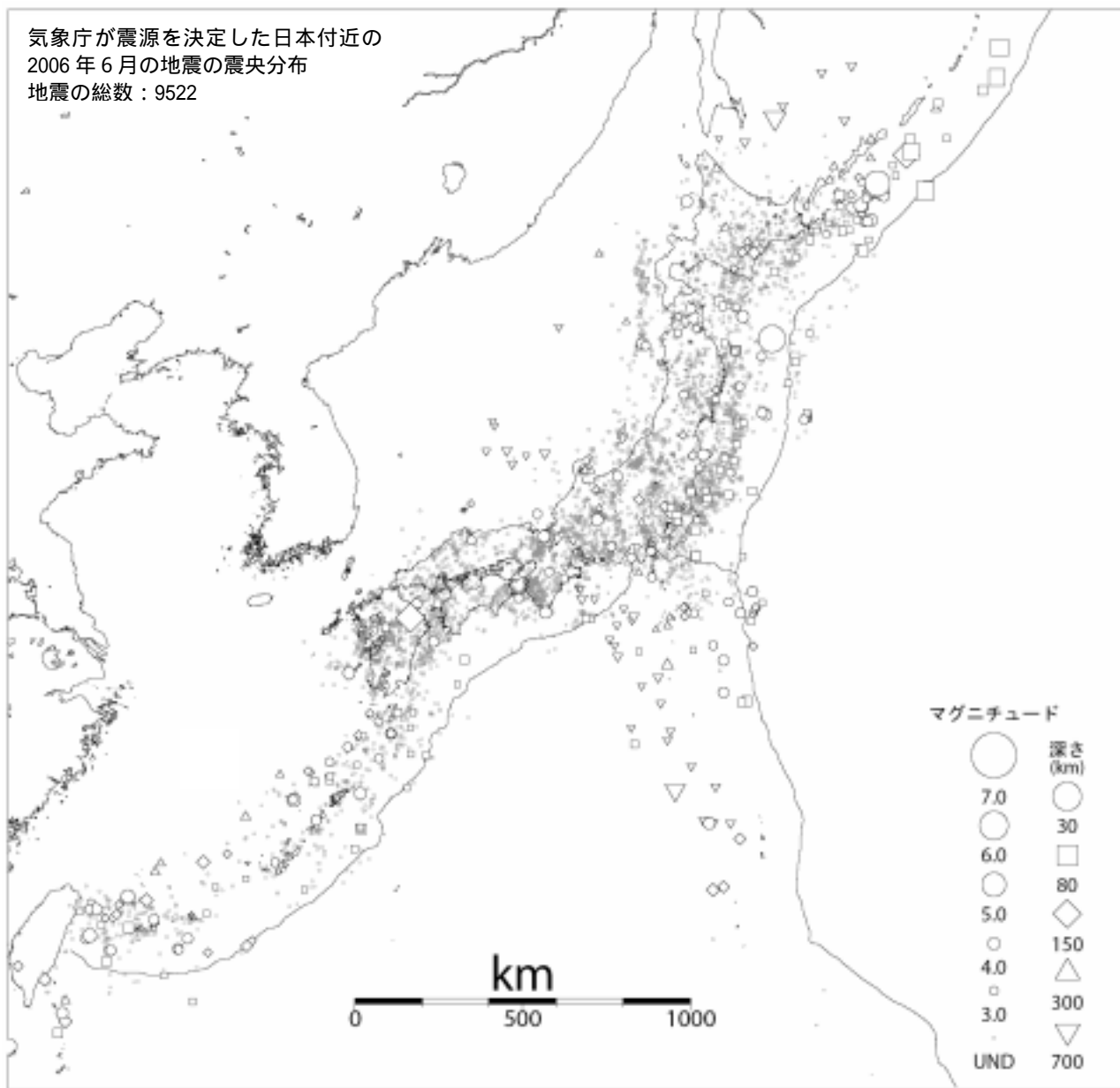
平成 16 (2004) 年 5 月 26 日 独立行政法人防災科学技術研究所

付表 3 . 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数  
 <平成 17 年 (2005 年) 6 月～平成 18 年 (2006 年) 6 月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
2006年 6 月	268	60	10	1		339	71	12日：大分県西部(M6.2)
2006年 5 月	242	52	4			298	56	
2006年 4 月	271	91	13	2		377	106	1日：台湾付近(M6.4) 16日：台湾付近(M6.0)
2006年 3 月	285	66	9	1		361	76	28日：東海道沖(M6.0)
2006年 2 月	252	66	6	2		326	74	15日：マリアナ諸島近海(M6.6) 17日：父島近海(M6.0)
2006年 1 月	265	52	5			322	57	
2005年12月	363	81	11	3		458	95	2日：宮城県沖 (M6.6) 4日：奄美大島近海 (M6.1) 奄美大島近海の地震の余震 (M3.0～3.9: 45回、M4.0～4.9: 7回、 M5.0～5.9: 3回) 17日：宮城県沖 (M6.1) 三陸沖の地震の余震 (M3.0～3.9: 64回、M4.0～4.9: 4回)
2005年11月	537	93	8	1	1	640	103	15日：三陸沖 (M7.2) 三陸沖の地震の余震 (M3.0～3.9: 277回、M4.0～4.9: 27回) 22日：種子島近海 (M6.0)
2005年10月	309	67	8	4		388	79	15日：千島列島東方 (M6.4) 16日：与那国島近海 (M6.5) 19日：茨城県沖 (M6.3) 23日：日本海中部 (M6.1)
2005年 9 月	294	65	6	2		367	73	6日：台湾付近 (M6.0) 21日：国後島付近 (M6.0)
2005年 8 月	453	92	10	2	1	558	105	16日：宮城県沖 (M7.2) (M3.0～3.9: 38回、M4.0～4.9: 10回、 M5.0以上は本震の 1 回) 三陸沖の地震活動 (M3.0～3.9: 43回、M4.0～4.9: 13回、 M5.0～5.9: 2 回、M6.0～6.9: 2 回) 八丈島東方沖の地震活動 (M3.0～3.9: 94回、M4.0～4.9: 7 回、 M5.0～5.9: 1回)
2005年 7 月	378	98	15	1		492	114	23日：千葉県北西部 (M6.0) 八丈島東方沖の地震活動 (M3.0～3.9: 124回、M4.0～4.9: 40回、 M5.0～5.9: 6回)
2005年 6 月	271	75	9			355	84	
2006年計	1583	387	47	6		2023	440	(平成18年 1 月～平成18年 6 月)
過去 1 年計	3917	883	105	19	2	4926	1009	(平成17年 7 月～平成18年 6 月)

注)日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～153度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

気象庁が震源を決定した日本付近の  
2006年6月の地震の震央分布  
地震の総数：9522



M3.0以上の地震の震央を白抜きで示す。